

詩1: 詩篇 第1巻 第1篇

詩1:1 悪しき者のはかりごとに歩めず、罪びとの道に立たず、あざける者の座にすわらぬ人はさいわいである。

詩1:2 このような人は主のおきてをよこび、昼も夜もそのおきてを思う。

詩1:3 このような人は流れのほとりに植えられた木の時が来ると実を結び、その葉もしぼまないように、そのなすところは皆栄える。

詩1:4 悪しき者はそうでない、風の吹き去るもみがらのようだ。

詩1:5 それゆえ、悪しき者はさばきに耐えない。罪びとは正しい者のつどいに立つことができない。

詩1:6 主は正しい者の道を知られる。しかし、悪しき者の道は滅びる。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩2: 詩篇 第2篇

詩2:1 なにゆえ、もろもろの国びとは騒ぎたち、もろもろの民はむなしい事をなくらむのか。

詩2:2 地のもろもろの追うは立ち構え、もろもろのつかさはともに、はかり、主とその油そそがれた者にと逆らって言う、

詩2:3 “われらの彼らのかせをこわし、彼らのきずなを解き捨てるであろう”と。

詩2:4 天に座する者は笑い、主は彼らをあざけられるであろう。

詩2:5 そして主は憤りをもって彼らに語り、激しい怒りをもって彼らを恐れ惑わせて言われる、

詩2:6 “わたしはわが王を聖なる山シオンに立てた”と。

詩2:7 わたしは主の詔をのべよう。主はわたしに言われた、“おまえはわたしの子だ。きょう、わたしはおまえを生んだ。

詩2:8 わたしに求めよ、わたしはもろもろの国を嗣業としておまえに与え、地のはてまでもおまえの所有として与える、

詩2:9 おまえは鉄のつえをもって彼らを打ち破り、陶工の作る器物のように彼らを打ち砕くであろう”と。

詩2:10 それゆえ、もろもろの王よ、賢くあれ、地のつかさらよ、戒めをうけよ。

詩2:11 恐れをもって主に仕え、おののきをもって

詩2:12 その足に口づけせよ。さもないと主は怒って、あなたがたを道で滅ぼされるであろう。その憤りがすみやかに燃えるからである。すべて主に寄り頼む者はさいわいである。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩3: 詩篇 第3篇

詩3:*-* ダビデがその子アブサロムを避けてのがれたときの歌

詩3:1 主よ、わたしに敵する者のいかに多いことでしょう。わたしに逆らって立つ者が多く、

詩3:2 “彼には神の助けがない”と、わたしについて言う者が多いのです。

詩3:3 しかし主よ、あなたはわたしを囲む盾、わが栄え、わたしの頭を、もたげてくださるかたです。

詩3:4 わたしが越えをあげて主に呼ばわると、主は聖なる山からわたしに答えられる。

詩3:5 わたしはふして眠り、また目をさます。主がわたしをささえられるからだ。

詩3:6 わたしを囲んで立ち構えるちよろずの民をもわたしは恐れない。

詩3:7 主よ、お立ちください。わが神よ、わたしをお救いください。あなたはわたしのすべての敵のほおを打ち、悪しき者の歯を折られるのです。

詩3:8 救は主のもです。どうかあなたの祝福があなたの民の植えにありますように。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩4: 詩篇 第4篇

詩4: *-* 聖歌隊の指揮者によって琴にあわせてうたわせたダビデの歌

詩4:1 わたしの義を助け守られる神よ、わたしが呼ばれる時、お答えください。あなたはわたしが悩んでいた時、わたしをくつろがせてくださいました。わたしをあわれみ、わたしの祈をお聞きください。

詩4:2 人の子らよ、いつまでわたしの誉をはずかしめるのか。いつまでむなしい言葉を愛し、偽りを慕い求めるのか。

詩4:3 しかしあなたがたは知るがよい、主は神を敬う人をご自分のために聖別されたことを。主はわたしが呼ばれる時におききくださる。

詩4:4 あなたがたは怒っても、罪を犯してはならない。床の上で静かに自分の心に語りなさい。

詩4:5 義のいけにえをささげて主に寄り頼みなさい。

詩4:6 多くの人は言う、"どうか、わたしたちに良い事が見られるように。主よ、どうか、み顔の光をわたしたちの上に照らされるように"と。

詩4:7 あなたがわたしにお与えになった喜びは、穀物と、ぶどう酒の豊かな時の喜びにまさるものでした。

詩4:8 わたしは安らかに伏し、また眠ります。主よ、わたしを安らかにおらせてくださるのは、ただあなただけです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩5: 詩篇 第5篇

詩5: *-* 聖歌隊の指揮者によって笛にあわせてうたわせたダビデの歌

詩5:1 主よ、わたしの言葉に耳を傾け、わたしの嘆きに、み心をとめてください。

詩5:2 わが王、わが神よ、わたしの叫びの声をお聞きください。わたしはあなたに祈っています。

詩5:3 主よ、朝ごとにあなたはわたしの声を聞かれます。わたしは朝ごとにあなたのためにいけにえを備えて待ち望みます。

詩5:4 あなたは悪しき事を喜ばれる神ではない。悪人はあなたのもとに身を寄せることはできない。

詩5:5 高ぶる者はあなたの目の前に立つことはできない。あなたはすべて悪を行う者を憎まれる。

詩5:6 あなたは偽りを言う者を滅ぼされる。主は血を流す者と、人をだます者を忌みきらわれる。

詩5:7 しかし、わたしはあなたの豊かないつくしみによって、あなたn家に入り、聖なる宮にむかって、かしこみ伏し拝みます。

詩5:8 主よ、わたしのあだのゆえに、あなたの義をもってわたしを導き、わたしの前にあなたの道をまっすぐにしてください。

詩5:9 彼らの口には真実がなく、彼らの心には滅びがあり、そののどは開いた墓、その舌はへつらいを言うのです。

詩5:10 神よ、どうか彼らにその罪を負わせ、そのはかりごとによって、みずから倒れさせ、その多くのとがのゆえに彼らを追いだしてください。彼らはあなたにそむいたからです。

詩5:11 しかし、すべてあなたに寄り頼む者を喜ばせ、とこしえに喜び呼ばわらせてください。また、み名を愛する者があなたによって喜びを得るように、彼らをお守りください。

詩5:12 主よ、あなたは正しい者を祝福し、盾をもってするように、恵みをもってこれをおおい守られます。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩6: 詩篇 第6篇

詩6: *-* 聖歌隊の指揮者によってシエミニテにあわせ琴をもってうたわせたダビデの歌

詩6:1 主よ、あなたの怒りをもって、わたしを責めず、あなたの激しい怒りをもって、わたしを懲らしめないでください。

詩6:2 主よ、わたしをあわれんでください。わたしは弱い衰えています。主よ、わたしをいやしてください。わたしの骨は悩み苦しんでいます。

詩6:3 わたしの魂もまたいたく悩み苦しんでいます。主よ、あなたはいつまでお怒りになるのですか。

詩6:4 主よ、かえりみて、わたしの命をお救いください。あなたのいつくしみにより、わたしをお助けください。
詩6:5 死においては、あなたを覚えるものはなく、陰府においては、だれがあなたをほめたたえることができましようか。
詩6:6 わたしは嘆きによって疲れ、夜ごとに涙をもって、わたしのふしどをただよわせ、わたしのしとねをぬらした。
詩6:7 わたしの目は憂いによって衰え、もろもろのあだのゆえに弱くなった。
詩6:8 すべて悪を行う者よ、わたしを離れ去れ。主はわたしの泣く声を聞かれた。
詩6:9 主はわたしの願いを聞かれた。主はわたしの祈をうけられる。
詩6:10 わたしの敵は恥じて、いたく悩み苦しむ、彼らは退いて、たちどころに恥をうけるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩7: 詩篇 第7篇

詩7:*-* ベニヤミンびとクシのことについてダビデが主にむかってうたったシガヨンの歌

詩7:1 わが神、主よ、わたしはあなたに寄り頼みます。どうかすべての追い迫る者からわたしを救い、わたしをお助けください。

詩7:2 さもないと彼らは、ししのように、わたしをかき裂き、助ける者の来ないうちに、引いて行くでしょう。

詩7:3 わが神、主よ、もしわたしがこの事を行ったならば、もしわたしの手によこしな事があるならば、

詩7:4 もしわたしの友に悪をもって報いたことがあり、ゆえなく、敵のものを略奪したことがあるならば、

詩7:5 敵にわたしを追い捕えさせ、わたしの命を地に踏みじらせ、わたしの魂をちりにゆだねさせてください。

詩7:6 主よ、怒りをもって立ち、わたしの敵の憤りにむかって立ちあがり、わたしのために目をさましてください。あなたはさばきを命じられました。

詩7:7 もろもろの民をあなたのまわりにつどわせ、その上なる高みくらにおすわりください。

詩7:8 主はもろもろの民をさばかれます。主よ、わたしの義と、わたしにある誠実とに従って、わたしをさばいてください。

詩7:9 どうか悪しき者の悪を断ち、正しき者を堅く立たせてください。義なる神よ、あなたは人の心と思いとを調べられます。

詩7:10 わたしを守る盾は神である。神は心の直き者を救われる。

詩7:11 神は義なるさばきびと、日ごとに憤りを起される神である。

詩7:12 もし人が悔い改めないならば、神はそのつぎをとぎ、その弓を張って構え、

詩7:13 また死に至らせる武器を備え、その矢を火矢とされる。

詩7:14 見よ、悪しき者は邪悪をはらみ、害毒をやどし、偽りを生む。

詩7:15 彼は穴を掘って、それを深くし、みずから作った穴に陥る。

詩7:16 その害毒は自分のかしらに帰り、その強暴は自分のこうべに下る。

詩7:17 わたしは主にむかって、その義にふさわしい感謝をささげ、いと高き者なる主の名をほめ歌うであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩8: 詩篇 第8篇

詩8:*-* 聖歌隊の指揮者によってギテトにあわせてうたわせたダビデの歌

詩8:1 主、われらの主よ、あなたの名は地にあまねく、いかに尊いことでしょう。あなたの栄光は天の上にあります。

詩8:2 みどりごと、ちのみごとの口によって、ほめたたえられています。あなたは敵と恨みを晴らす者とを静めるため、あだに備えて、とりでを設けられました。

詩8:3 わたしは、あなたの指のわざなる天を見、あなたが設けられた月と星とを見て思います。

詩8:4 人は何者なので、これをみ心にとめられるのですか、人の子は何者なので、これを顧みられるのですか。

詩8:5 ただ少しく人を神よりも低く造って、栄えと誉れをこうむらせ、

詩8:6 これにみ手のわざを治めさせ、よろずの物をその足の下のおかれました。

詩8:7 すべての羊と牛、また野の獣、

詩8:8 空の取りと海の魚、海路を通うものまでも、

詩8:9 主、われらの主よ、あなたの名は地にあまねく、いかに尊いことでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩9: 詩篇 第9篇

詩9:*-* 聖歌隊の指揮者によってムツラベンのしらべにあわせてうたわせたダビデの歌

詩9:1 わたしは心をつくして主に感謝し、あなたのくすきみわざをことごとく宣べ伝えます。

詩9:2 いと高き物よ、あなたによってわたしは喜びかつ楽しみ、あなたの名をほめ歌います。

詩9:3 わたしの敵は退くとき、つまずき倒れてあなたの前に滅びました。

詩9:4 あなたがわたしの正しい訴えを助け守られたからです。あなたはみくらに座して、正しいさばきをされました。

詩9:5 あなたはもろもろの国民を責め、悪しき者を滅ぼし、永久に彼らの名を消し去られました。

詩9:6 敵は絶えはてて、とこしえに滅び、あなたが滅ぼされたもろもろの町はその記憶さえ消えうせました。

詩9:7 しかし主はとこしえに、み位に座し、さばきのために、みくらを設けられました。

詩9:8 主は正義をもって世界をさばき、公平をもってもろもろの民をさばかれます。

詩9:9 主はしえたげられる者のとりで、なやみの時のとりです。

詩9:10 み名を知る者はあなたに寄り頼みます。主よ、あなたを尋ね求める者をあなたは捨てられたことがないからです。

詩9:11 シオンに住まわれる主にむかってほめうたい、そのみわざをもろもろの民のなかに宣べ伝えよ。

詩9:12 血を流す者にあだを報いられる主は彼らを心にとめ、苦しむ者の叫びをお忘れにならないからです。

詩9:13 主よ、わたしをあわれんでください。死の門からわたしを引き上げられる主よ、あだする者のわたしを悩ますのみそなわしてください。

詩9:14 そうすれば、わたしはあなたのすべての誉を述べ、シオンの娘の門で、あなたの救を喜ぶことができますよう。

詩9:15 もろもろの国民は自分の作った穴に陥り隠し設けた網に自分の足を捕えられる。

詩9:16 主はみずからを知らせ、さばきを行われた。悪しき者は自分の手で作ったわなに捕えられる。

詩9:17 悪しき者、また神を忘れるもろもろの国民は陰府へ去って行く。

詩9:18 貧しい者の望みはとこしえに滅びるのではない。

詩9:19 主よ、立ちあがってください。人に勝利を得させず、もろもろの国民に、み前でさばきを受けさせてください。

詩9:20 主よ、彼らに恐れを起させ、もろもろの国民に自分がただ、人であることを知らせてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩10: 詩篇 第10篇

詩10:1 主よ、なにゆえ遠く離れて立たれるのですか。なにゆえ悩みの時に身を隠されるのですか。

詩10:2 悪しき者は高ぶって貧しい者を激しく責めます。どうぞ彼らとその企てたばかりごとにみずから捕えられますように。

詩10:3 悪しき者は自分の心の願いを誇り、むさぼる者は主をのろい、かつ捨てる。

詩10:4 悪しき者は誇り顔をして、神を求めない。その思いに、すべて“神はない”という。

詩10:5 彼の道は常に栄え、あなたのさばきは彼を離れて高く、彼はそのすべてのあだを口先で吹く

詩10:6 彼は心の内に言う、“わたしは動かされることはなく、世々わざわいにあうことがない”と。

詩10:7 その口はのろいと、欺きと、しえたげとに満ち、その舌の下には害毒と不正とがある。

詩10:8 彼は村里の隠れ場におり、忍びやかな所で罪のない者を殺す。その目は寄るべなき者をうかがい、

詩10:9 隠れ場にひそむしのように、ひそかに待ち伏せする。彼は貧しい者を捕えようと待ち伏せし、貧しい者を網にひきいれて捕える。

詩10:10 寄るべなき者は彼の力によって打ちくじかれ、衰え、倒れる。

詩10:11 彼は心のうちに言う、“神は忘れた、神はその顔を隠した、神は絶えて見ることはなかるう”と。

詩10:12 主よ、立ちあがってください。神よ、み手をあげてください。苦しむ者を忘れないでください。

詩10:13 なにゆえ、悪しき者は神を侮り、心のうちに“あなたはとがめることをしない”と言うのですか。

詩10:14 あなたはみそなわし、悩みと苦しみを見て、それをみ手に取られます。寄るべなき者はあなたに身をゆだねるのです。あなたはいつもみなしごを助けられました。

詩10:15 悪しき者と悪を行う者の腕を祈り、その悪を1つも残さないまでに探り出してください。

詩10:16 主はとこしえに王でいらせられる。もろもろの国民は滅びて主の国から後を断つでしょう。

詩10:17 主よ、あなたは柔和な者の願いを聞き、その心を強くし、耳を傾けて、

詩10:18 みなしごと、しえたげられる者とのためにさばきを行われます。地に属する人は再び人を脅かすことはないでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩11: 詩篇 第11篇

詩11:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩11:1 わたしは主に寄り頼む。なにゆえ、あなたがたはわたしにむかって言うのか、“鳥のように山にのがれよ。

詩11:2 見よ、悪しき者は、暗やみで、心の直き者を射ようと弓を張り、弦に矢をつがえている。

詩11:3 基が取りこわされるならば、正しい者は何をなし得ようか”と。

詩11:4 主はその聖なる宮にいまし、主のみくらは天にあり。その目は人の子らをみそなわし、そのまぶたは人の子らを調べられる。

詩11:5 主は正しき者をも、悪しき者をも調べ、そのみ心は乱暴を好む者を憎まれる。

詩11:6 主は悪しき者の上に炭火と硫黄とを降らせられる。燃える風は彼らとその杯にうくべきものである。

詩11:7 主は正しくいまして、正しい事を愛されるからである。直き者は主のみ顔を仰ぎ見るであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩12: 詩篇 第12篇

詩12:*-* 聖歌隊の指揮者によってシュミニテにあわせてうたわせたダビデの歌

詩12:1 主よ、お助けください。神を敬う人は絶え、忠信な者は人の子らのなかから消えうせました。

詩12:2 人はみなその隣りに偽りを語り、へつらいのくちびると、ふたごころとをもって語る。

詩12:3 主はすべてのへつらいのくちびると、大きな事を語る舌とを断たれるように。

詩12:4 彼らは言う、“わたしたちは舌をもって勝を得よう、わたしたちのくちびるはわたしたちのものだ、だれがわたしたちの主人であるか”と。

詩12:5 主は言われる、“貧しい者がかすめられ、乏しい者が嘆くゆえに、わたしはいま立ちあがって、彼らをその慕い求める安全な所に置こう”。

詩12:6 主のことばは清き言葉である。地に設けた炉で練り、7たびきよめた銀のようである。

詩12:7 主よ、われらを保ち、とこしえにこの人々から免れさせてください。

詩12:8 卑しい事が人の子のなかにあがめられている時、悪しき者はいたる所でほしいままに歩いています。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩13: 詩篇 第13篇

詩13:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩13:1 主よ、いつまでなのですか。とこしえにわたしをお忘れになるのですか。いつまで、み顔をわたしに隠され

るのですか。

詩13:2 いつまで、わたしは魂に痛みを負い、ひねもす心に悲しみをいだかなければならないのですか。いつまで敵はわたしの上にあがめられるのですか。

詩13:3 わが神、主よ、みそなわして、わたしに答え、わたしの目を明らかにしてください。さもないと、わたしは死の眠りに陥り、

詩13:4 わたしの敵は“わたしは敵に勝った”と言い、わたしにあだは、わたしの動かされることによって喜ぶでしょう。

詩13:5 しかしわたしはあなたのいつくしみに信頼し、わたしの心はあなたの救いを喜びます。

詩13:6 主は豊かにわたしをあしらわれたゆえ、わたしは主に向かって歌います。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩14: 詩篇 第14篇

詩14:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩14:1 愚かな者は心のうちに“神はない”と言う。彼らは腐れはて、憎むべき事をなし、善を行う者はない。

詩14:2 主は天から人の子らを見おろして、賢い者、神をたずね求める者があるかないかを見られた。

詩14:3 彼らはみな迷い、みなひとしく腐れた。善を行う者はない、ひとりもない。

詩14:4 すべて悪を行う者は悟りがいいのか。彼らは物食うようにわが民をくらい、また主を呼ぶことをしない。

詩14:5 その時、彼らは大いに恐れた。神は正しい者のやからと共におられるからである。

詩14:6 あなたがたは貧しい者の計画をはずかしめようとする。しかし主は彼の避け所である。

詩14:7 どうか、シオンからイスラエルの救いが出るように、主がその民の繁栄を回復されるとき、ヤコブは喜び、イスラエルは楽しむであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩15: 詩篇 第15篇

詩15:*-* ダビデの歌

詩15:1 主よ、あなたの幕屋にゆあどるべき者はだれですか、あなたの聖なる山に住むべき者はだれですか。

詩15:2 直く歩み、義を行い、心から真実を語る者、

詩15:3 その苦をもってそしらず、その友に悪をなさず、隣りに対するそしりを取りあげず、

詩15:4 その目は神に捨てられた者を卑しめ、主を恐れる者を尊び、誓った事は自分の損害になっても変えることなく、

詩15:5 利息をとって金銭を貸すことなく、まいないを取って罪のない者の不利をはかることをしない人である。これらの事を行う者はとこしえに動かされることはない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩16: 詩篇 第16篇

詩16:*-* ダビデのミクタムの歌

詩16:1 神よ、わたしをお守りください。わたしはあなたに寄り頼みます。

詩16:2 わたしは主に言う、“あなたはわたしの主、あなたのほかにわたしの幸はない”と。

詩16:3 地にある聖徒は、すべてわたしの喜ぶすぐれた人々である。

詩16:4 おおよそ、ほかの神を選ぶ者は悲しみを増す。わたしはかれらのささげる地の灌祭を注がず、その名を口にとなえることをしない。

詩16:5 主はわたしの嗣業、またわたしの杯にうくべきもの。あなたはわたしの分け前を守られる。

詩16:6 測りなわは、わたしのために好ましい所に落ちた。まことにわたしは良い嗣業を得た。

詩16:7 わたしにさとしをさずけられる主をほめまつ。夜はまた、わたしの心がわたしを教える。

詩16:8 わたしは常に主をわたしの前に置く。主がわたしの右にいますゆえ、わたしは動かされることはない。

詩16:9 このゆえに、わたしの心は楽しみ、わたしの魂は喜ぶ。わたしの身もまた安らかである。

詩16:10 あなたはわたしを陰府に捨ておかれず、あなたの聖者に墓を見させられないからである。

詩16:11 あなたはいのちの道をわたしに示される。あなたの前には満ちあふれる喜びがあり、あなたの右には、とこしえにもろもろの楽しみがある。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩17: 詩篇 第17篇

詩17:*-* ダビデの祈

詩17:1 主よ、正しい訴えを聞き、わたしの叫びにみ心をとめ、偽りのないくちびるから出るわたしの祈に耳を傾けてください。

詩17:2 どうかわたしについての宣告がみ前から出て、あなたの目が公平をみられるように。

詩17:3 あなたがわたしの心のためし、夜、わたしに臨み、わたしを試みられても、わたしのうちになんの悪い思いをも見いだされないう。わたしの口も罪を犯しません。

詩17:4 人のおこないの事をいえば、あなたのくちびるの言葉によって、わたしは不法な者の満ちを避けました。

詩17:5 わたしの歩みはあなたの満ちに堅く立ち、わたしの足はすべることがなかったのです。

詩17:6 神よ、わたしはあなたに呼ばわれます。あなたはわたしに答えられます。どうか耳を傾けて、わたしの伸べることをお聞きください。

詩17:7 寄り頼み者をそのあだから右の手で救われる者よ、あなたのいつくしみを驚くばかりにあらわし、

詩17:8 ひとみのようにわたしを守り、みつばさの影にわたしを隠し、

詩17:9 わたしをしえたげる悪しき者から、わたしを囲む恐ろしい敵から、のがれさせてください。

詩17:10 彼らはその心を閉じて、あわれむことなく、その口をもって高ぶって語るのです。

詩17:11 彼らはわたしを追いつめ、わたしを囲み、わたしを地に投げ倒さんと、その目をそそぎます。

詩17:12 彼らはかき裂かんと、いらだつしのごとく、隠れた所にひそみ待つ子じしのです。

詩17:13 主よ、立ちあがって、彼らに立ちむかい、彼らを倒してください。つるぎをもって悪しき者からわたしのいのちをお救いください。

詩17:14 主よ、み手をもって人々からわたしをお救いください。すなわち自分の分け前をこの世で受け、あなたの宝をもってその腹を満たされる。世の人々からわたしをお救いください。彼らは多くの子に飽き足り、その富を幼子に残すのです。

詩17:15 しかしわたしは義にあつて、み顔を見、目ざめる時、みかたちを見て、満ち足りるでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩18: 詩篇 第18篇

詩18:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせた主のしもべダビデの歌、すなわち主がもろもろのあだの手とサウルの手から救い出された日にダビデはこの歌の言葉を主にむかって述べて言った。

詩18:1 わが力なる主よ、わたしはあなたを愛します。

詩18:2 主はわが岩、わが城、わたしを救う者、わが神、わが寄り頼む岩、わが盾、わが救の角、わが高きやぐらです。

詩18:3 わたしはほめまつべき主に呼ばわって、わたしの敵から救われるのです。

詩18:4 死の綱は、わたしを取り巻き、滅びの大水は、わたしを襲いました。

詩18:5 陰府の綱は、わたしを囲み、死のわなは、わたしに立ちむかいました。

詩18:6 わたしは悩みのうちに主に呼ばわり、わが神に叫び求めました。主はその宮からわたしの声を聞かれ、主にさけぶわたしの叫びがそに耳に達しました。

詩18:7 そのとき地は揺れ動き、山々の基は震い動きました。主がお怒りになったからです。
詩18:8 煙はその墓から立ちのぼり、火はその口から出て焼きつくし、住みはそれによって燃えあがりました。
詩18:9 主は天をたれて下られ、暗やみはその足の舌にありました。
詩18:10 主はケルブに乗って飛び、風の翼をもってかけり、
詩18:11 やみをおおいとして、自分のまわりに置き、水を含んだ暗い濃き雲をその幕屋とされました。
詩18:12 そのみ前の輝きから濃き雲を破って、ひょうと燃える炭とが降ってきました。
詩18:13 主はまた天に雷をとどろかせ、いと高き者がみ声を出されると、ひょうと燃える炭とが降ってきました。
詩18:14 主は矢を放って彼らを散らし、いなくまをひらめかして彼らを打ち破られました。
詩18:15 主よ、そのとき、あなたのとがめと、あなたの鼻のいぶきとによって、海の底はあらわれ、地の基があらわになったのです。
詩18:16 主は高き所からみ手を伸べて、わたしを捕え、大水からわたしを引きあげ、
詩18:17 わたしの強い敵と、わたしを憎む者とからわたしを助け出されました。彼らはわたしにまさって強かったからです。
詩18:18 彼らはわたしの災の火にわたしを襲いました。しかし主はわたしのささえとられました。
詩18:19 主はわたしの義にしたがってわたしに報い、わたしの手の清きにしたがって、わたしに報いかえされました。
詩18:20 主はわたしの義にしたがってわたしに報い、わたしの手の清きにしたがってわたしに報いかえされました。
詩18:21 わたしは主の道を守り、悪意をもって、わが神を離れたことがなかったのです。
詩18:22 そのすべてのおきてはわたしの前にあって、わたしはその定めを捨てたことがなかったのです。
詩18:23 わたしは主の前に欠けたところがなく、自分を守って罪を犯しませんでした。
詩18:24 このゆえに主はわたしの義にしたがい、その目の前にわたしの手の清貴にしたがってわたしに報いられました。
詩18:25 あなたはいつくしみある者には、いつくしみある者となり、欠けたところのない者には、欠けたところのない者となり、
詩18:26 清い者には、清い者となり、ひがんだ者には、ひがんだ者となります。
詩18:27 あなたは苦しんでいる民を救われますが、高ぶる日をひくくされるのです。
詩18:28 あなたはわたしのともしびをともし、わが神、主はわたしのやみを照されます。
詩18:29 まことに、わたしはあなたによって敵軍を打ち破り、わが神によって城壁をとび越えることができます。
詩18:30 この神こそ、その道は完全であり、主の言葉は真実です。主はすべて寄り頼む者の盾です。
詩18:31 主のほかにも、だれが神でしょうか。われらの神のほかにも、だれが岩でしょうか。
詩18:32 神はわたしに力を帯びさせ、わたしの道を安全にされました。
詩18:33 神はわたしの足をめじかの足のようになされ、わたしを高い所に安全に立たせ、
詩18:34 わたしの手を戦いに慣らされたので、わたしの腕は青銅の弓をもひくことができます。
詩18:35 あなたはその救いの盾をわたしに与え、あなたの右の手はわたしをささえ、あなたの助けはわたしを大いなる者とされました。
詩18:36 あなたがわたしの歩む所を秘録されたので、わたしの足はすべらなかつたのです。
詩18:37 わたしは敵を追って、これに追いつき、これを滅ぼしつくすまでは帰らなかつたのです。
詩18:38 わたしが彼らを突き通したので、彼らは立ちあがることができず、わたしの足もとに倒れました。
詩18:39 あなたは戦いのためにわたしに力を帯びさせ、わたしに立ち向かう者らをわたしのもとの、かがませられました。
詩18:40 あなたは敵にその後をわたしに向けさせられたので、わたしは自分を憎む者を滅ぼしました。
詩18:41 彼らは助けを叫び求めたが、救う者はなく、主にむかって避けんだけれども、彼らに答えられなかつたのです。
詩18:42 わたしは彼らを風の前のちりのように細かに砕き、ちまたの泥のように打ち捨てました。
詩18:43 あなたは民の争いからわたしを救い、わたしをもろもろの国民のかしらとされました。わたしの知らなかつた民がわたしに仕えました。
詩18:44 彼らはわたしの事を聞くと、ただちにわたしに従い、異邦の人々はきて、わたしにへつらいました。
詩18:45 異邦の人々は打ちしおれて、その城から震えながら出てきました。
詩18:46 主は生きておられます。わが岩はほむべきかな。わが救の神はあがむべきかな。
詩18:47 神はわたしにあだを報いさせ、もろもろの民をわたしのもとのに従わせ、

詩18:48 わたしの敵からわたしを救い出されました。まことに、あなたはわついに逆らって起りたつ者の上にわたしをあげ、不法の人からわたしを救い出されました。

詩18:49 このゆえに主よ、わたしはもろもろの国民のなかであなたをたたえ、あなたのみ名をほめ歌います。

詩18:50 主はその王に大いなる勝利を与え、その油そそがれた者に、ダビデとその子孫とに、とこしえにいつくしみを加えられるでしょう。

詩**:

詩**:

詩**:

詩**:

詩**:

詩19: 詩篇 第19篇

詩19:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩19:1 もろもろの天は神の栄光をあらわし、大空はみ手のわざをしめす。

詩19:2 この日は言葉をかの日につたえ、この夜は知識をかの夜につげる。

詩19:3 話すことなく、語ることなく、その声も聞えないのに、

詩19:4 その響きは全地にあまねく、その言葉は世界のはてにまで及ぶ。神は日のために幕屋を天に設けられた。

詩19:5 日は花婿がその祝のへやから出てくるように、また勇士が競い走るように、その道を喜び走る。

詩19:6 それは天のはてからのぼって、天のはてにまで、めぐって行く。その暖まりをこうむらないものはない。

詩19:7 主のおきては完全であって、魂を生きかえらせ、主のあかしは確かであって、無学な者を賢くする。

詩19:8 主のさとしは正しくて、心を喜ばせ、主の戒めはまじりなくて、眼を明らかにする。

詩19:9 主を恐れる道は清らかで、とこしえに絶えることがなく、主のさばきを真実であって、ことごとく正しい。

詩19:10 これらは金よりも、多くの純金ゆおりも慕わしく、また蜜よりも、鉢の巢のしたたりよりも甘い。

詩19:11 あなたのしもべは、これらによって戒めをうける。これらを守れば、大いなる報いがある。

詩19:12 だれが自分のあやまちを知ることができましようか。どうか、わたしを隠れたとがから解き放ってください。

詩19:13 また、あなたのしもべを引きとめて、故意に罪を犯させず、これに支配されることのないようにしてください。そうすれば、わたしはあやまちのない者となって、大いなるとがを免れることができるでしょう。

詩19:14 わが岩、わがあがないぬしなる主よ、どうか、わついの口の言葉と、心の思いがあなたの前に喜ばれますように。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩20: 詩篇 第20篇

詩20:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩20:1 主が悩みの日にあなたに答え、ヤコブの神のみ名があなたを守られるように。

詩20:2 主が聖所から助けをあなたにおくり、シオンからあなたをささえ、

詩20:3 あなたのもろもろの供え物をみ心にとめ、あなたの燔祭をうけられるように。

詩20:4 主があなたの心の願いをゆるし、あなたのはかりごとをことごとく遂げさせられるように。

詩20:5 われらがあなたの勝利を喜びうたい、われらの神のみ名によって旗を揚げるように。主があなたの求めをすべて遂げさせられるように。

詩20:6 今わたしは知る、主はその油そそがれた者を助けられることを。主はその右の手による大いなる勝利をもってその聖なる天から彼に答えられるであろう。

詩20:7 ある者は戦車を誇り、ある者は馬を誇る。しかしわれらは、われらの神、主のみ名を誇る。

詩20:8 彼らのはかがみ、また倒れる。しかしわれらは起きて、まっすぐに立つ。

詩20:9 主よ、王に勝利をおさずけください。われらが呼ばわる時、われらにお答えください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩21: 詩篇 第21篇

詩21:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩21:1 主よ、王はあなたの力によって喜び、あなたの助けによって、いかに大きな喜びをもつことでしょう。

詩21:2 あなたは彼の心の願いをゆるし、そのくちびるの求めをいなまねなかった。

詩21:3 あなたは大いなる恵みをもって彼を迎え、そのかしらに純金の冠をいただきせられる。

詩21:4 彼がいのちを求めると、あなたはそれを彼にさずけ、世々限りなくそのよわいを長くされた。

詩21:5 あなたの助けによって彼の栄光は大きい。あなたは誉と威厳とを彼に与えられる。

詩21:6 まことに、あなたは彼をとこしえに恵まれた者とし、み前に喜びをもって楽しませられる。

詩21:7 王は主に信頼するゆえ、いと高き者のいつくしみをこうむって、動かされることはない。

詩21:8 あなたの手はもろもろの敵を尋ね出し、あなたの右の手はあなたを憎む者を尋ね出すであろう。

詩21:9 あなたが怒る時、彼らを燃える炉のようにするであろう。主はみ怒りによって彼らをのみつくされる。火は彼らを食いつくすであろう。

詩21:10 あなたは彼らのすえを地から断ち、彼らの種を人の子らの中から滅ぼすであろう。

詩21:11 たとい彼らがあなたにむかって悪い事を企て、悪いはかりごとを思いめぐらしても、なし遂げることはできない。

詩21:12 あなたは彼らを逃げ走らせ、あなたの弓弦を張って、彼らの顔をねらうであろう。

詩21:13 主よ、力をあらわして、みずからを高くしてください。われらはあなたの大能をうたい、かつほめたたえるでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩22: 詩篇 第22篇

詩22:*-* 聖歌隊の指揮者によってあげぼのめじかのしらべにあわせてうたわせたダビデの歌

詩22:1 わが神、わが神、なにゆえわたしを捨てられるのですか。なにゆえ遠く離れてわたしを助けず、わたしの嘆きの言葉を聞かれぬのですか。

詩22:2 わが神よ、わたしが昼よばわっても、あなたは答えられず、夜よばわっても平安を得ません。

詩22:3 しかしイスラエルのさんびの上に座しておられるあなたは聖なるおかたです。

詩22:4 われらの先祖たちはあなたに信頼しました。彼らが信頼したので、あなたは彼らを助けられました。

詩22:5 彼らはあなたに呼ばわって救われ、あなたに信頼して恥をうけなかったのです。

詩22:6 しかし、わたしは虫であって、人ではない。人にそしられ、民に侮られる。

詩22:7 すべてわたしを見る者は、わたしをあざ笑い、くちびるを突き出し、かしらを振り動かして言う、

詩22:8 “彼は主に身をゆだねた、主に彼を助けさせよ、主は彼を喜ばれるゆえ、主に彼を救わせよ”と。

詩22:9 しかし、あなたはわたしを生れさせ、母のふところにわたしを安らかに守られた方です。

詩22:10 わたしは生れた時から、あなたにゆだねられました。母の胎を出てからこのかた。あなたはわたしの神でいらせられました。

詩22:11 わたしを遠く離れないでください。悩みが近づき、助ける者がいないのです。

詩22:12 多くの雄牛はわたしを取り巻き、バシヤンの強い雄牛はわたしを囲み、

詩22:13 かき裂き、ほえたけるししのように、わたしにむかって口を開く。

詩22:14 わたしは水のように注ぎ出され、わたしの骨はことごとくはずれ、わたしの心臓は、ろうのように、胸のうちで溶けた。

詩22:15 わたしの力は陶器の破片のようにかわき、わたしの舌はあごにつく。あなたはわたしを死のちりに伏させられる。

詩22:16 まことに、犬はわたしをめぐり、悪を行う者の群れがわたしを囲んで、わたしの手と足を刺し貫いた。

詩22:17 わたしは自分の骨をことごとく数えることができる。彼らは目をとめて、わたしを見る。

詩22:18 彼らは互にわたしの衣服を分け、わたしの着物をくじ引にする。

詩22:19 しかし主よ、遠く離れないでください。わが力よ、速く来てわたしをお助けください。

詩22:20 わたしの魂をつるぎから、わたしのいのちを犬の力から助け出してください。

詩22:21 わたしをししの口から、苦しむわが魂の野牛の角から救い出してください。

詩22:22 わたしはあなたのみ名を兄弟たちに告げ、会衆の中であなたをほめたたえるでしょう。

詩22:23 主を恐れる者よ、主をほめたたえよ。ヤコブのもろもろのすえよ、主をあがめよ。イスラエルのもろもろのすえよ、主をおじおそれよ。

詩22:24 主が苦しむ者の苦しみをかろんじ、いとわれず、またこれにみ顔を隠すことなく、その叫ぶときに聞かれたからである。

詩22:25 大いなる会衆の中で、わたしのさんびはあなたから出るので。わたしは主を恐れる者の前で、わたしの誓いを果します。

詩22:26 貧しい者は食べて飽くことができ、主を尋ね求める者は主をほめたたえるでしょう。どうか、あなたがたの心がとこしえに生きるように。

詩22:27 地のはての者はみな思い出して、主に帰り、もろもろの国のやからはみな、み前に伏し拝むでしょう。

詩22:28 国は主のものであって、主はもろもろの国民を統べ治められます。

詩22:29 地の誇り高ぶる者はみな主を拝み、ちりに下る者も、おのれを生きながらえさせない者も、みなそのみ前にひざまずくでしょう。

詩22:30 子々孫々、主に仕え、人々は主のことをきたるべき代まで語り伝え、

詩22:31 主がなされたその救を後に生れる民にのべ伝えるでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩23: 詩篇 第23篇

詩23:*-* ダビデの歌

詩23:1 主はわたしの牧者であって、わたしには乏しいことがない。

詩23:2 主はわたしを緑の牧場に伏させ、いこいのみぎわに伴われる。

詩23:3 主はわたしの魂をいきかえらせ、み名のためにわたしを正しい身chに導かれる。

詩23:4 たといわたしは死の影の谷を歩むとき、わざわいを恐れませんが、あなたがわたしと共におられるからです。あなたのむちと、あなたのつえはわたしを慰めます。

詩23:5 あなたはわたしの敵の前で、わたしの前に宴を設け、わたしのこうべに油をそそがれる。わたしの杯にあふれます。

詩23:6 わたしの生きているかぎりは必ず恵みといつくしみとが伴うでしょう。わたしはとこしえに主の宮に住むでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩24: 詩篇 第24篇

詩24:*-* ダビデの歌

詩24:1 地と、それに満ちるもの、世界と、そのなかに住む者とは主のものである。

詩24:2 主はその基を大海のうえにすえ、大川のうえに定められた。

詩24:3 主の山に登るべき者はだれか。その聖所に立つべき者はだれか。

詩24:4 手が清く、心のいさぎよい者、その魂がむなしい殊に望みをかけない者、偽って誓わない者こそ、その人である。

詩24:5 このような人は主から祝福をうけ、その救の神から義をうける。

詩24:6 これこそ主を慕う者のやから、ヤコブの神の、み顔を求める者のやからである。

詩24:7 門よ、こうべをあげよ、とこしえの戸よ、あがれ。栄光の王がはいられる。

詩24:8 栄光の王とはだれか。強く勇ましい主、戦いに勇ましい主である。

詩24:9 門よ、こうべをあげよ、とこしえの戸よ、あがれ。栄光の王がはいられる。

詩24:10 この栄光の王とはだれか。万軍の主、これこそ栄光の王である。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩25: 詩篇 第25篇

詩25:*-* ダビデの歌

詩25:1 主よ、わが魂はあなたを仰ぎ望み

詩25:2 わが神よ、わたしはあなたに信頼します。どうか、わたしをはずかしめず、わたしの敵を勝ち誇らせないでください。

詩25:3 すべてあなたを待ち望み者はずかしめず、みだりに信義にそむく者はずかしめてください。

詩25:4 主よ、あなたの大路をわたしに知らせ、あなたの道をわたしに教えてください。

詩25:5 あなたのまことをもって、わたしを導き、わたしを教えてください。あなたはわが救の神です。わたしはひねもすあなたを待ち望みます。

詩25:6 主よ、あなたのあわれみと、いつくしみとを思い出してください。これはいにしえから絶えることがなかったのです。

詩25:7 わたしの若き時の罪と、とがとを思い出さないでください。主よ、あなたの恵みのゆえに、あなたのいつくしみにしたがって、わたしを思い出してください。

詩25:8 主は恵みふかく、かつ正しくいらせられる。それゆえ、主は道を罪びとに教え、

詩25:9 へりくだる者を公義に導き、へりくだる者にその道を教えられる。

詩25:10 主のすべての道はその契約とあかしとを守る者にはいつくしみである、まことである。

詩25:11 主よ、み名のために、わたしの罪をあゆるしてください。わたしの罪は大きいのです。

詩25:12 主を恐れる人はだれか。主はその選ぶべき道をその人に教えられる。

詩25:13 彼はみずからさいわいに住まい、そのすえは地を継ぐであろう。

詩25:14 主の親しみは主をおそれる者のためにあり、主はその契約を彼らに知らせられる。

詩25:15 わたしの目は常に主に向かっている。主はわたしの足を網から取り出されるからである。

詩25:16 わたしをかえりみ、わたしをあわれんでください。わたしはひとりわびしく苦しんでいるのです。

詩25:17 わたしの心の悩みをゆるめ、わたしを苦しみから引き出してください。

詩25:18 わたしの苦しみ悩みをかえりみ、わたしのすべての罪をおゆるしてください。

詩25:19 わたしの敵がいかにも多く、かつ激しい憎しみをもってわたしを憎んでいるかをごらんください。

詩25:20 わたしの魂を守り、わたしをお助けください。わたしをはずかしめないでください。わたしはあなたに寄り頼んでいます。

詩25:21 どうか、誠実と潔白とが、わたしを守ってくれるように。わたしはあなたを待ち望んでいます。

詩25:22 神よ、イスラエルをあがない、すべての悩みから救いだしてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩26: 詩篇 第26篇

詩26:*-* ダビデの歌

詩26:1 主よ、わたしをさばいてください。わたしは誠実に歩み、迷うことなく主に信頼しています。

詩26:2 主よ、わたしをためし、わたしを試み、わたしの心と思いとを練りきよめてください。

詩26:3 あなたのいつくしみはわたしの目の前にあり、わたしはあなたのまことによって歩みました。

詩26:4 わたしは偽る人々と共にすわらず、偽善者と交わらず、

詩26:5 悪を行う者つどいを憎み、悪しき者と共にすわることをしません。

詩26:6 主よ、わたしは手を洗って、罪のないことを示し、あなたの祭壇をめぐって、

詩26:7 感謝の歌を声高くたい、あなたのくすしきみわざをことごとくのげ伝えます。

詩26:8 主よ、わたしはあなたの住まわれる家と、あなたの栄光のとどまる所とを愛します。

詩26:9 どうか、わたしを罪びとと共に、わたしの命を、血を流す人々と共に、取り去らないでください。

詩26:10 彼らの手には悪い企てがあり、彼らの右の手は、まいないで満ちています。

詩26:11 しかしわたしは誠実に歩みます。わたしをあがない、わたしをあわれんでください。

詩26:12 わたしの足は平らかな所に立っています。わたしは会衆のなかで主をたたえましょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩27: 詩篇 第27篇

詩27:*-* ダビデの歌

詩27:1 主はわたしの光、わたしの救だ。わたしはだれを恐れよう。主はわたしの命のとりでだ。わたしはだれをおじ恐れよう。

詩27:2 わたしのあだ、わたしの敵である悪を行う者どもが、襲ってきて、わたしをそしり、わたしを攻めるとき、彼らはつまずき倒れるであろう。

詩27:3 たとい軍勢が陣営を張って、わたしを攻めても、わたしの心は恐れない。たといいきさが起って、わたしを攻めても、なおわたしはみずから頼むところがある。

詩27:4 わたしは1つの事を主に願った。わたしはそれを求める。わたしの生きるかぎり、主の家に住んで、主のうるわしきを見、その宮で尋ねきわめることを、

詩27:5 それは主が悩みの日、その仮屋のうちにわたしを潜ませ、その幕屋の送にわたしを隠し、岩の上にわたしを高く置かれるからである。

詩27:6 今わたしのこうべはわたしをめぐる敵の上に高くあげられる。それゆえ、わたしは主の幕屋で喜びの声をあげて、いけにえをささげ、歌って、主をほめたたえるであろう。

詩27:7 主よ、わたしが声をあげて呼ばわるとき、聞いて、わたしをあわれみ、わたしに答えてください。

詩27:8 あなたは仰せられました、"わが顔をたずね求めよ"と。あなたにむかって、わたしの心は言います、"主よ、わたしはみ顔をたずね求めます"と。

詩27:9 み顔をわたしに隠さないでください。怒ってあなたのしもべを退けないでください。あなたはわたしの助けです。わが救の神よ、わたしを追い出し、わたしを捨てないでください。

詩27:10 たとい父母がわたしを捨てても、主がわたしを迎えられるでしょう。

詩27:11 主よ、あなたの道をわたしに教え、わたしのあだのゆえに、わたしを平らかな道に導いてください。

詩27:12 わたしのあだの望むがままに、わたしを引き渡さないでください。偽りのあかしをする者がわたしに逆らって起り、暴言を吐くからです。

詩27:13 わたしは信じます。生ける者の地でわたしは主の恵みを見ることを。

詩27:14 主を待ち望め、強く、かつ雄々しくあれ。主を待ち望め。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩28: 詩篇 第28篇

詩28:*-* ダビデの歌

詩28:1 主よ、わたしはあなたにむかって呼びわります。わが岩よ、わたしにむかって、耳しいとならないでください。もしあなたが黙っておられるならば、おそらく、わたしは墓に下る者と等しくなるでしょう。

詩28:2 わたしがあなたにむかって助けを求め、あなたの至聖所にむかって手をあげるとき、わたしの願いの声を聞いてください。

詩28:3 悪しき者および悪を行う者らと共にわたしを引き行かないでください。彼らはその隣り人とむつまじく語るけれども、その心には害悪をいだく者です。

詩28:4 どうぞ、そのわざにしたがひ、その悪しき行いにしたがって彼らに救い、その手のわざにしたがって彼らに報い、その受くべき罰を彼らに与えてください。

詩28:5 彼らは主のもろもろのみわざと、み手のわざとを顧みないゆえに、主は彼らを倒して、再び建てられることはない。

詩28:6 主はほむべきかな。主はわたしの願いの声を聞かれた。

詩28:7 主はわが力、わが盾。わたしの心は主に寄り頼む。わたしは助けを得たので、わたしの心は大いに喜び、歌をもって主をほめたたえる。

詩28:8 主はその民の力、その油そそがれた者の救のとりでである。

詩28:9 どうぞ、あなたの民を救い、あなたの嗣業を恵み、彼らの牧者となて、とこしえに彼らをいだし導いてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩29: 詩篇 第29篇

詩29:*-* ダビデの歌

詩29:1 神の子らよ。主に帰せよ、栄光と力を主に帰せよ。

詩29:2 み名の栄光を主に帰せよ、聖なる装いをもって主を拝め。

詩29:3 主のみ声は水の上にあり、栄光の神は雷をとどろかせえ、主は大水の上におられる。

詩29:4 主のみ声は力があり、主のみ声は威厳がある。

詩29:5 主のみ声は香柏を折り砕き、主はレバノンの香柏を折り砕かれる。

詩29:6 主はレバノンを子牛のように踊らせ、シリオンの若い野牛のように踊らされる。

詩29:7 主のみ声は炎をひらめかす。

詩29:8 主のみ声は荒野を震わせ、主はカデシの荒野を震わされる。

詩29:9 主のみ声はかしの木を巻きあげ、また林を裸にする。その宮で、すべてのものは呼ばわって言う、“栄光”と。

詩29:10 主は洪水の上に座し、主はみくらに座して、とこしえに王であらせられる。

詩29:11 主はその民に力を与え、平安をもってその民を祝福されるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩30: 詩篇 第30篇

詩30:*-* 宮をささげるときにうたったダビデの歌

詩30:1 主よ、わたしはあなたをあがめます。あなたはわたしを引きあげ、敵がわたしの事によって喜ぶのを、ゆるされなかったからです。

詩30:2 わが神、主よ、わたしがあなたにむかって助けを叫び求めると、あなたはわたしをいやしてくださいました。

詩30:3 主よ、あなたはわたしの魂を陰府からひきあげ、墓に下る者のうちから、わたしを生き返らせてくださいました。

詩30:4 主の聖徒よ、主をほめうたい、その聖なるみ名に感謝せよ。

詩30:5 その怒りははただつかのまで、その恵みはいのちのかぎり長いからである。夜はよもすがら泣きかなしんでも、朝と共に喜びが来る、

詩30:6 わたしは安らかな時に言った、“わたしは決して動かされることはない”と。

詩30:7 主よ、あなたは恵みをもって、わたしをゆるがない山のように堅くされました。あなたがみ顔をかくされたので、わたしはおじ惑いました。

詩30:8 主よ、わたしはあなたに呼ばわりました。ひたすら主に請い願いました、

詩30:9 “わたしが墓に下るならば、わたしの至になんの益があるでしょうか。ちりはあなたをほめたたえるでしょうか。あなたのまことをのべ伝えるでしょうか。

詩30:10 主よ、聞いてください、わたしをあわれんでください。主よ、わたしの助けとなってください”と。

詩30:11 あなたはわたしのために、嘆きを踊りにかえ、荒布を解き、喜びをわたしの帯びとされました。

詩30:12 これはわたしの魂があなたをほめたたえて、口をつぐむことのないためです。わが神、主よ、わたしはとこしえにあなたに感謝します。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩31: 詩篇 第31篇

詩31:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩31:1 主よ、わたしはあなたに寄り頼みます。とこしえにわたしをはずかしめず、あなたの義をもってわたしをお助けください。

詩31:2 あなたの耳をわたしに傾けて、すみやかにわたしをお救いください。わたしのためにのがれの岩となり、わたしを救う堅固な城となってください。

詩31:3 まことに、あなたはわたしの岩、わたしの城です。み名のためにわたしを引き、わたしを導き、

詩31:4 わたしのためにひそかに設けた網からわたしを取り出してください。あなたはわたしの避け所です。

詩31:5 わたしは、わが魂をみ手にゆだねます。主、まことの神よ、あなたはわたしをあがなわれました。

詩31:6 あなたはむなしい偶像に心を寄せる者を憎まれます。しかしわたしは主に信頼し、

詩31:7 あなたのいつくしみを喜び樂しみます。あなたがわたしの苦しみをかえりみ、わたしの悩みにみこころをとめ、

詩31:8 わたしを敵の手にわたさず、わたしの足を広い所に立たせられたからです。

詩31:9 主よ、わたしをあわれんでください。わたしは悩み苦しんでいます。わたしの目は憂いによって衰え、わたしの魂も、からだもまた衰えました。

詩31:10 わたしのいのちは悲しみによって消えゆき、わたしの年は嘆きによって消えさり、わたしの力は苦しみによって尽き、わたしの骨は枯れはてました。

詩31:11 わたしはすべてのあだにそしられる者となり、隣人には恐れられ、知り人には恐るべき者となり、ちまたでわたしを見る者は避けて逃げます。

詩31:12 わたしは死んだ者のように人の心に忘れられ、破れた器のようになりました。

詩31:13 まことに、わたしは多くの人のささやくのを聞きます、“至る所に恐るべきことがある”と。彼らはわたしに逆らってともに計り、わたしのいのちを取ろうと、たくらむのです。

詩31:14 しかし、主よ、わたしはあなたに信頼して、言います、“あなたはわたしの神である”と。

詩31:15 わたしの時はあなたのみ手にあります。わたしをわたしの敵の手と、わたしを責め立てる者から救い出してください。

詩31:16 み顔をしもべの上に輝かせ、いつくしみをもってわたしをお救いください。

詩31:17 主よ、わたしはあなたに呼ばわれます。わたしをはずかしめないでください。悪しき者に恥をうけさせ、彼らをおしのようにして陰府に行かせてください。

詩31:18 高ぶりと侮りとをもって正しい者をみだりにそしる偽りのくちびるをつぐませてください。

詩31:19 あなたを恐れる者のためにたくわえ、あなたに寄り頼む者のために人の子らの前に施されたあなたの恵みはいかに大なるものでしょう。

詩31:20 あなたは彼らを見前のひそかな所に隠して人々のはかりごとを免れさせ、また仮屋のうちに潜ませて舌の争いを避けさせられます。

詩31:21 主はほむべきかな、包囲された町のようにわたしが囲まれたとき、主は驚くばかりに、いつくしみをわたしに示された、

詩31:22 わたしは驚きあわてて言った、“わたしはあなたの目の前から断たれた”と。しかしわたしがあなたに助けを呼び求めたとき、わたしの願いを聞きいれられた。

詩31:23 すべての聖徒よ、主を愛せよ。主は真実を者を守られるが、おごりふるまう者にはしたたかに報いられる。

詩31:24 すべて主を待ち望む者よ、強くあれ、心を雄々しくせよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩32: 詩篇 第32篇

詩32:*-* ダビデのマスキールの歌

詩32:1 そのとががゆるされ、その罪がおおい消される者はさいわいである。

詩32:2 主によって不義を負わされず、その霊に偽りのない人はさいわいである。

詩32:3 わたしが自分の罪を言いあらわさなかつた時は、ひねもす苦しむうめいたので、わたしの骨はふるび衰えた。

詩32:4 あなたのみ手が昼も夜も、わたしの上に重かったからである。わたしの力は、夏のひでりによってかれるように、かれ果てた。

詩32:5 わたしは自分の罪をあなたに知らせ、自分の不義を隠さなかった。わたしは言った、“わたしのとがを主に告白しよう”と。その時あなたはわたしの犯した罪をゆるされた。

詩32:6 このゆえに、すべて神を敬う者はあなたに祈る。大水の押し寄せる悩みの時にもその身に及ぶことはない。

詩32:7 あなたはわたしの隠れ場であって、わたしを守って悩みを免れさせ、救をもってわたしを囲まれる。

詩32:8 わたしはあなたを教え、あなたの行くべき道を示し、わたしの目をあなたにとめて、さとすであろう。

詩32:9 あなたはさとのない馬のようであってはならない。また驃馬のようであってはならない。彼らはくつわ、たづなをもっておさえられなければ、あなたに従わないであろう。悪しき者は悲しが多い。しかし主に信頼する者はいつくしみで囲まれる。

詩32:10 正しき者よ、主によって喜び樂しめ、すべて心の直き者よ、喜びの声を高くあげよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩33: 詩篇 第33篇

詩33:1 正しき者よ、主によって喜べ、さんびは直き者にふさわしい。

詩33:2 琴をもって主をさんびせよ、10弦の立琴をもって主をほめたたえよ。

詩33:3 新しい歌を主にむかって歌い、喜びの声をあげて巧みに琴をかきならせ。

詩33:4 主のみことばは直く、そのすべてのみわざは真実だからである。

詩33:5 主は正義と公平とを愛される。地は主のいつくしみで満ちている。

詩33:6 もろもろの天は主のみことばによって造られ、天の万軍は主の口の行きによって造られた。

詩33:7 主は海の水を水がめの中に集めるように集め、深い淵を倉におさめられた。

詩33:8 全地は主を恐れ、世に住むすべての者は主を恐れかしこめ。

詩33:9 主が仰せられると、そのようになり、命じられると、堅く立ったからである。

詩33:10 主はもろもろの国のはかりごとをむなくし、もろもろの民の企てをくじかれる。

詩33:11 主のはかりごととはとこしえに立ち、そのみこころの思いは世々に立つ。

詩33:12 主をおのが神とする国はさいわいである。主がその嗣業として選ばれた民はさいわいである。

詩33:13 主は天から見おろされ、すべての人の子らを見、

詩33:14 そのおられる所から地に住むすべての人をながめられる。

詩33:15 主はすべて彼らの心を造り、そのすべてのわざに心をとめられる。

詩33:16 王はその軍勢の大きさによって救を得ない。勇士はその力の大きいなるによって助けを得ない。

詩33:17 馬は勝利に頼みとならない。その大きいなる力も人を助けることはできない。

詩33:18 見よ、主の目は主を恐れる者の上にある、そのいつくしみを望む者の上にある。

詩33:19 これは主が彼らの魂を死から救い、ききんの時にも生きながらえさせるためである。

詩33:20 われらの魂は主を待ち望む。主はわれらの助け、われらの盾である。

詩33:21 われらは主の聖なるみ名に信頼するがゆえに、われらの心は主にあって喜ぶ。

詩33:22 主よ、われらが待ち望むように、あなたのいつくしみをわれらの上にたれてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩34: 詩篇 第34篇

詩34:*-* ダビデがアビメレクの前で狂ったさまをよそおい、追われて出ていったときの歌

詩34:1 わたしは常に主をほめまつる。そのさんびはわたしの口に絶えない。

詩34:2 わが魂は主によって誇る。苦しむ者はこれを聞いて喜ぶであろう。

詩34:3 わたしと共に主をあがめよ、われらは共にみ名をほめたたえよう。

詩34:4 わたしが主に求めたとき、主はわたしに答え、すべてお恐れからわたしを助け出された。

詩34:5 主を仰ぎ見て、光を得よ、そうすれば、あなたがたは、恥じて顔を赤くすることはない。
詩34:6 この苦しむ者が呼ばわったとき、主は聞いて、すべての悩みから救い出された。
詩34:7 主の使は主を恐れる者のまわりに陣をしいて彼らを助けられる。
詩34:8 主の恵みふかきことを味わい知れ、主に寄り頼む人はさいわいである。
詩34:9 主の聖徒よ、主を恐れよ、主を恐れる者には乏しいことがないからである。
詩34:10 若きしは乏しくなって飢えることがある。しかし主を求める者は良き物に×ことはない。
詩34:11 子らよ、来てわたしに聞け、わたしは主の恐るべきことをあなたがたに教えよう。
詩34:12 さいわいを見ようとして、いのちを慕い、ながらえることを好む人はだれか。
詩34:13 あなたの舌をおさえて悪を言わせず、あなたのくちびるをおさえて偽りを言わすな。
詩34:14 悪を離れて全をおこない。やわらぎを求めて、これを努めよ。
詩34:15 主の目は正しい人をかえりみ、その耳は彼らの叫びに傾く。
詩34:16 主のみ顔は悪を行う者にむかい、その記憶を地から断ち滅ぼされる。
詩34:17 正しい者が助けを叫び求めるとき、主は聞いて、彼らをそのすべての悩みから助け出される。
詩34:18 主は心の砕けた者に近く、たましいの悔いせずおれた者を救われる。
詩34:19 正しい者には災が多い。しかし、主はすべてその中から彼を助け出される。
詩34:20 主は彼の骨をことごとく守られる。その1つだに折られることはない。
詩34:21 悪は悪しき者を殺す。正しい者を憎む者は罪に定められる。
詩34:22 主はそのしもべらの命をあがなわれる。主に寄り頼む者はひとりだに罪に定められることはない。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:

詩35: 詩篇 第35篇

詩35:*-* ダビデの歌

詩35:1 主よ、わたしと争う者とあらそい、わたしと戦う者と戦ってください。
詩35:2 盾と大盾とを執って、わたしを助けるために立ちあがってください。
詩35:3 やりと投げやりとを抜いて、わたしに追い迫る者に立ちむかい、“わたしはおまえの救である”と、わたしに
言ってください。
詩35:4 どうか、わたしの命を求める者はずかしめ、いやしめ、わたしにむかって悪をたくらむ者を退け、あわて
ふためかせてください。
詩35:5 彼らを風の前のもみがらのようにし、主の使に彼らを追いやらせてください。
詩35:6 彼らの道を暗く、ためらかにし、主の使に彼らを追い行かせてください。
詩35:7 彼皿はゆえなくわたしのために網を隠し、ゆえなくわたしのために穴を掘ったからです。
詩35:8 不意に滅びを彼らに臨ませ、みずから隠した網にとらえられ、彼らを滅びに陥らせてください。
詩35:9 そのときわが魂は主によって喜び、その救をもって楽しむでしょう。
詩35:10 わたしの骨はことごとく言うでしょう、“主よ、だれかあなたにぐうべきものがありましょう。あなたは弱い者と
貧しい者を、かすめ奪う者から助け出される方です”と。
詩35:11 悪意のある証人が起って、わたしの知らないことをわたしに尋ねる。
詩35:12 彼らは悪をもってわたしの善に報い、わが魂を寄るべなき者とした。
詩35:13 しかし、わたしは彼らが病んだとき、荒布をまとい、断食してわが身を苦しめた。わたしは胸にこうべをた
れて祈った、
詩35:14 ちょうど、わが友、わが兄弟のために悲しんだかのように。わたしは母をいたむ者のように悲しみうなだれ
て歩きまわった。
詩35:15 しかし彼らはわたしのつまずくとき、喜びつどい、ともに集まってわたしを責めた。わたしの知らない他国
の者はわたしをののしってやめなかった。
詩35:16 彼らはますます、けがす言葉をもってあざけり、わたしにむかって齒をかみならした。
詩35:17 主よ、いつまであなたはながめておられますか、わたしを彼らの破壊から、わたしのいのちを若きししか
ら救い出してください。
詩35:18 わたしは大いなるつどいの中で、あなたに感謝し、多くの民の中で、あなたをほめたたえるでしょう。
詩35:19 偽ってわたしの敵となった者どものわたしについて喜ぶことを許さないでください。ゆえなく、わたしを憎

む者どものたがいに目くばせすることを許さないでください。

詩35:20 彼らは平和を語らず、国のうちに穏やかに住む者にむかって欺きの言葉をたくらむからです。

詩35:21 彼らはわたしにむかって口をあげひろげ、“あはあ、あはあ、われらの目はそれを見た”と言います。

詩35:22 主よ、あなたはこれを見られました。もださないでください。主よ、わたしに遠ざからないでください。

詩35:23 わが神、わが主よ、わがさばきのため、わが訴えのために奮いたち、目をさましてください。

詩35:24 わが神、主よ、あなたに義にしたがってわたしをさばき、わたしの琴について彼らを喜ばせないでください。

詩35:25 彼らにその心のうちで、“あはあ、われらの願ったことが達せられた”と言わないでください。また彼らに“われらは彼を滅ぼしつくした”と言わせないでください。

詩35:26 わたしの災を喜ぶ者どもをともに恥じ、あわてふためかせてください。わたしにむかって誇りたかぶる者どもに恥と、はずかしめとを着せてください。

詩35:27 わたしの義を喜ぶ者をば喜びの声をあげて喜ばせ、“そのしもべの幸福を喜ばれる主は大いなるかな”とつねに言わせてください。

詩35:28 わたしの舌はひねもすあなたの義と、あなたの誉とを語るでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩36: 詩篇 第36篇

詩36: *-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせた主のしもべダビデの歌

詩36:1 とがは悪しき者にむかい、その心のうちに言う。その目の前に神を恐れる恐れはない。

詩36:2 彼は自分の不義があらわされないため、また憎まれないために、みずからその目でおもねる。

詩36:3 その口の言葉はよこしまと欺きである。彼は知恵を得ることと、善を行う事とをやめた。

詩36:4 彼はその床の上でよこしまな事をたくらみ、よからぬ道に身をおいて、悪をきらわれない。

詩36:5 主よ、あなたのいつくしみは天にまで及び、あなたのまことは雲にまで及ぶ。

詩36:6 あなたの義は神の山にごとく、あなたのさばきは大きな淵のようだ。主よ、あなたは人と獣とを救われる。

詩36:7 神よ、あなたのいつくしみはいかに尊いことでしょう。人の子らはあなたの翼のかげに避け所を得、

詩36:8 あなたの家の豊かなのによって飽き足りる。あなたはその楽しみの中の水を彼らに飲ませられる。

詩36:9 いのちの泉はあなたのもとにあり、われらはあなたの光によって光を見る。

詩36:10 どうか、あなたを知る者に絶えずいつくしみを施し、心の直き者に絶えず救いを施してください。

詩36:11 高ぶる者の足がわたしを踏み、悪しきものの手がわたしを追い出すことを、ゆるさないでください。

詩36:12 悪を行う者はそこに倒れ、彼らは打ち伏せられて、起きあがることはできない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩37: 詩篇 第37篇

詩37: *-* ダビデの歌

詩37:1 悪をなす者のゆえに、心を悩ますな。不義を行う者のゆえに、ねたみを起すな。

詩37:2 彼らはやがて草のように衰え、青葉のようにしおれるからである。

詩37:3 主に信頼して善を行え、そうすればあなたはこの国に住んで、安きを得る。

詩37:4 主によって喜びをなせ、主はあなたの心の願いをかなえられる。

詩37:5 あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ、主はそれをなしとげ、

詩37:6 あなたの義を光のように明らかにし。あなたの正しいことを真昼のように明らかにされる。

詩37:7 主の前にもだし、耐え忍びて主を待ち望め。おのが道を歩んで栄える者のゆえに、悪いはかりごとを遂げる人のゆえに、心を悩ますな。

詩37:8 怒りをやめ、憤りを捨てよ。心を悩ますな、これはただ悪を行うに至るのみだ。

詩37:9 悪を行う者は断ち滅ぼされ、主を待ち望む者は国を継ぐからである。

詩37:10 悪しき者はただしばらくで、うせ去る。あなたは彼の所をつぶさに尋ねても彼はいない。

詩37:11 しかし柔和な者は国を継ぎ、豊かな繁栄をたのしむことができる。
詩37:12 悪しき者は正しい者にむかってはかりごとをめぐらし、これにむかって齒がみする。
詩37:13 しかし主は悪しき者を笑われる、彼の日の来るのを見られるからである。
詩37:14 悪しき者はつるぎを抜き、弓を張って、貧しい者と乏しい者とを倒し、直く歩む者を殺そうとする。
詩37:15 しかしそのつるぎはおのが胸を刺し、その弓は折られる。
詩37:16 正しい人の持ち物の少ないのは、多くの悪しき者の豊かなにまさる。
詩37:17 悪しき者の腕は折られるが、主は正しい者を助けささえられるからである。
詩37:18 主は全き者のもろもろの日を知られる。彼らの嗣業はとこしえに続く。
詩37:19 彼らは災の時にも恥をこうむらず、ききんの日にも飽き足る。
詩37:20 しかし、悪しき者は滅び、主の敵は牧場の栄えの枯れるように消え、煙のように消えうせる。
詩37:21 悪しき者は物を借りて返すことをしない。しかし正しい人は寛大で、施し与える。
詩37:22 主に祝福された物は国を継ぎ、主にのろわれた物は断ち滅ぼされる。
詩37:23 人の歩みは主によって定められる。主はその行く道を喜ばれる。
詩37:24 たといその人が倒れても、全く打ち伏せられることはない、主がその手を助けささえられるからである。
詩37:25 わたしは、むかい年若かった時も、年老いた今も、正しい人が捨てられ、あるいはその子孫が食物を請いあるくのを見たことがない。
詩37:26 正しい人は常に寛大で、物を貸し与え、その子孫は祝福を得る。
詩37:27 悪をさけて、善を行え。そうすれば、あなたはとこしえに住むことができる。
詩37:28 主は公義を愛し、その聖徒を見捨てられないからである。正しい者はとこしえに助け守られる。しかし、悪しき者の子孫は断ち滅ぼされる。
詩37:29 正しい者は国を継ぎ、とこしえにその中に住むことができる。
詩37:30 正しい者の口は知恵を語り、その舌は公義を述べる。
詩37:31 その心には神のおきてがあり、その歩みはすべることがない。
詩37:32 悪しき者は正しい人をうかがい、これを殺そうとはかる。
詩37:33 主は正しい人を悪しき者の手にゆだねられない、またさばかれる時、これを罪に定められることはない。
詩37:34 主を待ち望め、その道を守れ。そうすれば、主はあなたを上げて、国を継がせられる。あなたは悪しき者の断ち滅ぼされるのを見るであろう。
詩37:35 わたしは悪しき者が勝ち誇って、レバノンの香柏のようにそびえたつを見た。
詩37:36 しかし、わたしが通り過ぎると、見よ、彼はいなかった。わたしは彼を尋ねたけれども見つからなかった。
詩37:37 全き人に目をそそぎ、直き人を見よ。おだやかな人には子孫がある。
詩37:38 しかし罪を犯す者どもは共に滅ぼされ、悪しき者の子孫は断たれる。
詩37:39 正しい人の救いは主から出る。主は彼らの悩みの時の避け所である。
詩37:40 主は彼らを助け、彼らを解き放ち、彼らを悪しき者どもから解き放って救われる。彼らは主に寄り頼むからである。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩38: 詩篇 第38篇
詩38:*-* 記念のためにうたったダビデの歌
詩38:1 主よ、あなたの憤りをもってわたしを責めず、激しい怒りをもってわたしを懲らさないでください。
詩38:2 あなたの矢がわたしに突き刺さり、あなたの手がわたしの上にくだりました。
詩38:3 あなたの怒りによってわたしの肉には全きところなく、わたしの罪によって、わたしの骨には健やかなところはありませぬ。
詩38:4 わたしの不義はわたしの頭を越え、重荷のように重くて負うことができません。
詩38:5 わたしの愚かによって、わたしの傷は悪臭を放ち、腐れたでれました。
詩38:6 わたしは折れかがんで、いたくうなだれ、ひねもす悲しんで歩くのです。
詩38:7 わたしの腰はことごとく焼け、わたしの肉には全きところがありません。
詩38:8 わたしは衰えはて、いたく打ちひしがれ、わたしの心の激しい騒ぎによってうめき叫びます。
詩38:9 主よ、わたしのすべての願いはあなたに知られ、わたしの嘆きはあなたに隠れることはありません。

詩38:10 わたしの胸は激しく打ち、わたしの力は衰え、わたしの目の光もまた、わたしを離れ去りました。
詩38:11 わが友、わがともがらはわたしの災を見て離れて立ち、わが親族もまた遠く離れて立っています。
詩38:12 わたしのいのちを求めめる者はわなを設け、わたしをそこなおうとする者は滅ぼすことを語り、ひねも欺くことをはかるのです。

詩38:13 しかしわたしは耳しいのように聞かず、おしのように口を開きません。

詩38:14 まことに、わたしは聞かない人のごとく、議論を口にしない人のようです。

詩38:15 しかし、主よ、わたしはあなたを待ち望みます。わが神、主よ、あなたこそわたしに答えられるのです。

詩38:16 わたしは祈ります。“わが足のすべるとき、わたしにむかって高ぶる彼らにわたしのことによって喜ぶことをゆるさないでください”と。

詩38:17 わたしは倒れるばかりになり、わたしの苦しみは常にわたしと友にあります。

詩38:18 わたしは、みずから不義を言いあらわし、わが罪のために悲しみます。

詩38:19 ゆえなく、わたしに敵する者は強く、偽ってわたしを憎む喪nは多いのです。

詩38:20 悪をもって善に報いる者は、わたしがよい事に従うがゆえに、わがあだとなります。

詩38:21 主よ、わたしを捨てないでください。わが神よ、わたしに遠ざからないでください。

詩38:22 主、わが救いよ、すみやかにわたしをお助けください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩39: 詩篇 第39篇

詩39: *-* 聖歌隊の指揮者エドトンによってうたわせたダビデの歌

詩39:1 わたしは言った、“舌をもって罪を犯さないために、わたしの道を慎み、悪しき者のわたしの前にある間はわたしの口にくつわをかけよう”と。

詩39:2 わたしは黙して物言わず、むなしく沈黙を守った。しかし、わたしの悩みはさらにひどくなり、

詩39:3 わたしの心はわたしのうちに熱し、思いつづけるほどに火が燃えたので、わたしは舌をもって語った。

詩39:4 “主よ、わが終りと、わが日の数のどれほどであるかをわたしに知らせ、わが命のいかにはかないかを知らせてください。

詩39:5 見よ、あなたはわたしの日をつかのまとされました。わたしの一生はあなたの前では無にひとしいのです。まことに、すべての人はその盛んな時でも息にすぎません。

詩39:6 まことに人は影のように、さまよいます。まことに彼らはむなしい事のために騒ぎまわるのです。彼は積みたくわえるけれども、だれがそれを収めるかを知りません。

詩39:7 主よ、今わたしは何を待ち望みましょう。わたしの望みはあなたにあります。

詩39:8 わたしをすべてのとがから助け出し、愚かな者にわたしをあざけらせないでください。

詩39:9 わたしは黙して口を開きません。あなたがそれをなされたからです。

詩39:10 あなたが下された災をわたしから取り去ってください。わたしはあなたのみ手に打ち懲らされることにより滅びるばかりです。

詩39:11 あなたは罪を責めて人を懲らされる時、その慕い喜ぶものを、しみが食うように、消し滅ぼされるのです。まことにすべての人は息にすぎません。

詩39:12 主よ、わたしの祈りを聞き、わたしの叫びに耳を傾け、わたしの涙を見て、もださないでください。わたしはあなたに身を寄せる旅びと、わがすべての先祖たちのように寄留者です。

詩39:13 わたしが去って、うせない前に、み顔をそむけて、わたしを喜ばせてください”。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩40: 詩篇 第40篇

詩40: *-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩40:1 わたしは耐え忍んで主を待ち望んだ。主は耳を傾けて、わたしの叫びを聞かれた。

詩40:2 主はわたしを滅びの穴から、泥の沼から引きあげて、わたしの足を岩の上におき、わたしの歩みをたしか

にされた。

詩40:3 主は新しい家をわたしの口に授け、われらの神にささげるさんびの歌をわたしの口に授けられた。多くの人はこれを見て恐れ、かつ主に信頼するであろう。

詩40:4 主をおのが頼みとする人、高ぶる者にたよらず、偽りの神に迷う者にたよらない人はさいわいである。

詩40:5 わが神、主よ、あなたのくすしきみわざと、われらを思うみおもいは多くて、くらべうるものはない。わたしはこれを語り述べようとしても多くて数えることはできない。

詩40:6 あなたはいけにえと供え物とを喜ばれない。あなたはわたしの耳を開かれた。あなたは燔祭と罪祭とを求められない。

詩40:7 その時わたしは言った、“見よ、わたしはまいります。書の巻に、わたしのためにしるされています。

詩40:8 わが神よ、わたしはみこころを行うことを喜びます。あなたのおきてはわたしの心のうちにあります”と。

詩40:9 わたしは大いなる集会で、救についての喜びのおとずれを告げ示しました。見よ、わたしはくちびるを閉じませんでした。主よ、あなたはこれをご存じです。

詩40:10 わたしはあなたの救を心のうちに隠しおかず、あなたのまことと救とを告げ示しました。わたしはあなたのいつくしみとまことを大いなる集會に隠しませんでした。

詩40:11 主よ、あなたのあわれみをわたしに惜しまず、あなたのいつくしみとまこととをもって常にわたしをお守りください。

詩40:12 数えがたい災がわたしを囲み、わたしの不義がわたしに追い迫って、物見ることができないまでになりました。それはわたしの頭の毛よりも多く、わたしの心は消えくせるばかりになりました。

詩40:13 主よ、みこころならばわたしをお助けください。主よ、すみやかにわたしをお助けください。

詩40:14 わたしのいのちを奪おうと尋ね求める物どもをことごとく恥じあわてさせてください。わたしのそこなわれことを願う子どもをうしろに退かせ、恥を負わせてください。

詩40:15 わたしにむかって“あはあ、あはあ”と言う子どもを自分の恥によって恐れおののかせてください。

詩40:16 しかし、すべてあなたを尋ね求める者はあなたによって喜び楽しむように。あなたの救を愛する者は常に“主は大いなるかな”となえるように。

詩40:17 わたしは貧しく、かつ乏しい。しかし主はわたしをかえりみられます。あなたはわが助けわが救主です。わが神よ、ためらわないでください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩41: 詩篇 第41篇

詩41:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわれたダビデの歌

詩41:1 貧しい者をかえりみる人はさいわいである。主はそのような人を悩みの日に救い出される。

詩41:2 主は彼を守って、生きながらえさせられる。彼はこの地にあつて、さいわいな者と呼ばれる。あなたは彼をその敵の欲望にわたされない。

詩41:3 主は彼をその病の床でささえられる。あなたは彼の病む時、その病をことごとくいやされる。

詩41:4 わたしは言った、“主よ、わたしをあわれみ、わたしをいやしてください。わたしはあなたにむかって罪を犯しました”と。

詩41:5 わたしの敵はわたしをそしって言う、“いつ彼は死に、その名がほろびるであろうか”と。

詩41:6 そのひとりがわたしを見ようとして来るとき、彼は偽りを語り、その心によこしまを集め、外に出てはそれを言いふらす。

詩41:7 すべてわたしを憎む者はわたしについて共にささやき、わたしのために災を思いめぐらす。

詩41:8 彼らは言う、“彼は1つのたたりがつきまとったから、倒れ伏して再び起きあがらないであろう”と。

詩41:9 わたしの信頼した親しい友、わたしのパンを食べた親しい友さえもわたしにそむいてくびすをあげた。

詩41:10 しかし主よ、わたしをあわれみ、わたしを助け起してください。そうすればわたしは彼らに報い返すことができます。

詩41:11 わたしの敵がわたしに打ち勝たないことによって、あなたがわたしを喜ばれることをわたしは知ります。

詩41:12 あなたはわたしの全きによって、わたしをささえ、とこしえにみ前に置かれます。

詩41:13 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。アメン、アメン。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩42: 第2巻

詩42: 詩篇 第42篇

詩42:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたコラの子のマスキールの歌

詩42:1 神よ、しかが谷川を慕いあえぐように、わが魂もあなたを慕いあえぐ。

詩42:2 わが魂はかわっているように神を慕い、いける神を慕う。いつ、わたしは行って神のみ顔を見ることができ
るだろうか。

詩42:3 人々がひねもすわたしにむかって“おまえの神はどこにいるのか”と言いつづける間はわたしの涙は昼も
夜もわたしの食物であった。

詩42:4 わたしはかつて祭を守る多くの人と共に群れをなして行き、喜びと感謝の歌をもって彼らを神の家に導い
た。今これらの事を思い起して、わが魂をそそぎ出すのである。

詩42:5 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。何ゆえわたしのうちに思いみだれるのか。神を待ち望め。わたしはな
おわが助け、わが神なる主をほめたたえるであろう。

詩42:6 わが魂はわたしのうちにうなだれる。それで、わたしはヨルダンの地からまたヘルモンから、ミザルの山か
らあなたを思い起す。

詩42:7 あなたの滝の響きによって淵々呼びこたえ、あなたの波、あなたの波はことごとくわたしの上を越えて
いった。

詩42:8 昼には、主はそのいつくしみをほどこし、夜には、その歌すなわちわがいのちの神にささげる祈がわたしと
共にある。

詩42:9 わたしはわが岩なる神に言う、“何ゆえわたしをお忘れになりましたか。何ゆえわたしは敵のしえたげによ
って悲しみ歩くのですか”と。

詩42:10 わたしのあだは骨も砕けるばかりにわたしをののしり、ひねもすわたしにむかって“おまえの神はどこに
いるのか”と言う。

詩42:11 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。何ゆえわたしのうちに思いみだれるのか。神を待ち望め、わたしはな
おわが助け、わが神なる主をほめたたえるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩43: 詩篇 第43篇

詩43:1 神よ、わたしをさばき、神を恐れない民にむかって、わたしの訴えをあげつらい、たばかりをなすよこしまな
人からわたしを助け出してください。

詩43:2 あなたはわたしの寄り頼む神です。なぜわたしを捨てられたのですか。なぜわたしは敵のしえたげによ
って悲しみ歩くのですか。

詩43:3 あなたの光とまことを送ってわたしを導き、あなたの聖なる山と、あなたの住まわれる所にわたしをいた
らせてください。

詩43:4 その時わたしは神の祭壇へ行き、わたしの大きな喜びである神へ行きます。神よ、わが神よ、わたしは琴
をもってあなたをほめたたえます。

詩43:5 わが魂よ、何ゆえうなだれるのか。何ゆえわたしのうちに思いみだれるのか。神を待ち望め。わたしはな
おわが助け、わが神なる主をほめたたえるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩44: 詩篇 第44篇

詩44:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたコラの子のマスキールの歌

詩44:1 神よ、いにしえ、われらの先祖たちの日に、あなたがなされたみわざを彼らがわれらに語ったのを耳で聞きました。

詩44:2 すなわちあなたはみ手をもって、もろもろの国民を追い払ってわれらの先祖たちを植え、またもろもろの民を悩まして、われらの先祖たちをふえ広げられました。

詩44:3 彼らは自分のつるぎによって国を獲たのではなく、また自分の腕によって勝利を得たのでもありません。ただあなたの右の手、あなたの腕、あなたのみ顔の光によるのでした。あなたが彼らを恵まれたからです。

詩44:4 あなたはわが王、わが神、ヤコブのために勝利を定められる方です。

詩44:5 われらはあなたによって、あだを押し倒し、われらに立ちむかう者を、み名によって踏みじめるのです。

詩44:6 わたしを救うことができないからです。

詩44:7 しかしあなたはわれらをあだから救い、われらを憎む者はずかしめられました。

詩44:8 われらは常に神によって誇り、とこしえにあなたのみ名に感謝するでしょう。

詩44:9 ところがあなたはわれらを捨てて恥を負わせ、

詩44:10 あなたがわれらをあだの前から退かせられたので、われらの敵は心そのままにかすめ奪いました。

詩44:11 あなたはわれらをほふられる羊のようにし、またもろもろの国民のなかに散らされました。

詩44:12 あなたはわずかの金であなたの民を売り、彼らのために高い価を求められませんでした。

詩44:13 あなたはわれらを隣りにしらせ、われらをめぐる者どもに侮らせ、あざけらせられました。

詩44:14 またもろもろの国民のなかにわれらを笑い草とし、もろもろの民のなかに笑いとされました。

詩44:15 わがはずかしめはひねもすわたしの前にあり、恥はわたしの顔をおおいました。

詩44:16 これはそしる者と、のしる者の言葉により、敵と、恨みを報いる者のゆえによるのです。

詩44:17 これらの事が皆われらに臨みましたが、われらはあなたを忘れず、あなたの契約にそむくことはありませんでした。

詩44:18 われらの心はたじろがず、またわれらの歩みはあなたの道を離れませんでした。

詩44:19 それでもあなたは山犬の住む所でわれらを砕き、暗やみをもってわれらをおおわれました。

詩44:20 われらがもしわれらの神の名を忘れ、ほかの神の手を伸べたことがあったならば、

詩44:21 神は心の秘密をも知っておられるからです。

詩44:22 ところがわれらはあなたのためにひねもす殺されて、ほふられる羊のようにみなされました。

詩44:23 主よ、起きてください。なせ眠っておられるのですか。目をさましてください。われらをとこしえに捨てないでください。

詩44:24 なせあなたはみ顔を隠されるのですか。なぜわれらの悩みと、しえたげをお忘れになるのですか。

詩44:25 まことにわれらの魂はかがんで、ちりに伏し、われらのからだは土につきました。

詩44:26 起きて、われらをお助けください。あなたのいつくしみのゆえに、われらをあがなってください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩45: 詩篇 第45篇

詩45:*-* 聖歌隊の指揮者によってゆりの花のしらべにあわせてうたわせたコラの子のマスキールの歌、愛の歌

詩45:1 わたしの心はうるわしい言葉であふれる。わたしは王についてよんだわたしの詩を語る。わたしの舌はすみやかに物書く人の筆のようだ。

詩45:2 あなたは人の子らにまさって麗しく、気品がそのくちびるに注がれている。このゆえに神はとこしえにあなたを祝福された。

詩45:3 まずらおよ、光栄と威厳とをもって、つるぎを腰に帯びよ。

詩45:4 心理のため、また正義を守るために威厳をもって、勝利を得て乗り進め、あなたの右の手はあなたに恐るべきわざを教えるであろう。

詩45:5 あなたの矢は鋭くて、王の敵の胸をつらぬき、もろもろの民はあなたのもとに倒れる。

詩45:6 神から賜わったあなたの位は永遠にかぎりなく続き、あなたの王はつえは公平のつえである。

詩45:7 あなたは義を愛し、悪を憎む。このゆえに神、あなたの神は喜びの油をあなたのともがらにまさって、あなたに注がれた。

詩45:8 あなたの衣はみな没薬、芦薈、肉柱で、よいかおりを放っている。琴の音は象牙の殿から出て、あなたを喜ばせる。

詩45:9 あなたの愛する女たちのうちには王の娘たちがあり、王妃はオフルの金を飾って、あなたの右に立つ。

詩45:10 娘よ、聞け、かえりみて耳を傾けよ。あなたの民と、あなたの父の家とを忘れよ。

詩45:11 王はあなたのうろわしさを慕うであろう。彼はあなたの主であるから、彼を伏しおがめ。

詩45:12 ツロの民は贈り物を持ちきたり、民のうちの富める物もあなたの行為を請い求める。

詩45:13 王の娘は殿のうちで栄えをきわめ、こがねを織り込んだ衣を着飾っている。

詩45:14 彼女は縫い取りした衣を着て王のもとに導かれ、その供びとなるおとめは彼女に従ってその行列にある。

詩45:15 彼らは喜びと楽しみとをもって導かれ行き、王の宮殿にはいる。

詩45:16 あなたの子らは父祖に代って立ち、あなたは彼らを全地に君とするであろう。

詩45:17 わたしはあなたの名をよろず代におぼえさせる。このゆえにもろもろの民は世々かぎりなくあなたをほめたたえるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩46: 詩篇 第46篇

詩46:*-* 聖歌隊の指揮者によって女の声のしらべにあわせてうたわせたコラの子の歌

詩46:1 神はわれらの避け所また力である。悩める時のいと近き助けである。

詩46:2 このゆえに、たとい地は変り、山は海の真中に移るとも、われらは恐れない。

詩46:3 たおいその水は鳴りとどろき、あわだつとも、そのさわぎによって山は震え動くとも、われらは恐れない。

詩46:4 1つの川がある。その流れは神の都を喜ばせ、いと高き者の聖なるすまいを喜ばせる。

詩46:5 神がその中におられるので、都はゆるがない。神は朝はやく、これを助けられる。

詩46:6 もろもろの民は騒ぎたち、もろもろの国は揺れ動く、神がその声を出されると地は溶ける。

詩46:7 万軍の主はわれらと共におられる、ヤコブの神はわれらの避け所である。

詩46:8 来て、主のみわざを見よ、主は驚くべきことを地に行われた。

詩46:9 主は地のはてまでも戦いをやめさせ、弓を折り、やりを断ち、戦車を矢で焼かれる。

詩46:10 “静まって、わたしこそ神であることを知れ。わたしはもろもろの国民のうちにあがめられ、全地にあがめられる”。

詩46:11 万軍の主はわれらと共におられる、ヤコブの神はわれらの避け所である。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩47: 詩篇 第47篇

詩47:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたコラの子の歌

詩47:1 もろもろの民よ、手をうち、喜びの声をあげ、神にむかって叫べ。

詩47:2 いと高き主は恐るべく、全地をしろしめす大なる王だからである。

詩47:3 主はもろもろの民をわれらに従わせ、もろもろの国をわれらの足の舌に従わせられた。

詩47:4 主はその愛されたヤコブの誇をわれらの嗣業として、われらのために選ばれた。

詩47:5 神は喜び叫ぶ声と共にのぼり、主はラッパの声と共にのぼられた。

詩47:6 神をほめうたえよ、ほめうたえよ、われらの王をほめうたえよ、ほめうたえよ。

詩47:7 神は全地の王である。巧みな歌をもってほめうたえよ。

詩47:8 神はもろもろの国民を総べ治められる。神はその聖なるみくらに座せられる。

詩47:9 もろもろの民の君たちはつどい来て、アブラハムの神の民となる。

詩47:10 地のもろもろの盾は神のものである。神は大いにあがめられる。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩48: 詩篇 第48篇

詩48:*-* コラの子の歌、さんび

詩48:1 主は大いなる神であって、われらの神の都、その聖なる山で、大いにほめたたえらるべき方である。

詩48:2 シオンの山は来たの端が高くて、うるわしく、全地の喜びであり、大いなる王の都である。

詩48:3 そのもろもろの殿のうちに神はみずからを高さやぐらとして現された。

詩48:4 見よ、王らは相会して共に進んできたが、

詩48:5 彼らは都を見るや驚き、あわてふためき、急ぎ逃げ去った。

詩48:6 おののきは彼らに臨み、その苦しみは産みの苦しみをする女のようにであった。

詩48:7 あなたは東風を起してタルシシの舟を破られた。

詩48:8 さきにわれらが聞いたように、今われらは万軍の主の都、われらの神の都でこれを見ることができた。神はとこしえにこの都を堅くされる。

詩48:9 神よ、われらはあなたの宮のうちであなたのいつくしみを思いました。

詩48:10 神よ、あなたの誉は、あなたのみ名のように、地のはてにまで及びます。あなたの右の手は勝利で満ちています。

詩48:11 あなたのさばきのゆえに、シオンの山を喜ばせ、ユダの娘を楽しませてください。

詩48:12 シオンのまわりを歩き、あまねくめぐって、そのやぐらを数え、

詩48:13 その城壁に心をとめ、そのもろもろの殿をしらべよ。これはあなたがたが後の代に語り伝えるためである。

詩48:14 これこそ神であり、世々かぎりなくわれらの神であって、とこしえにわれらを導かれるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩49: 詩篇 第49篇

詩49:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたコラの子の歌

詩49:1 もろもろの民よ、これを聞け、すべて世に住む者よ、耳を傾けよ。

詩49:2 低きも高きも、富めるも貧しきも、共に耳を傾けよ。

詩49:3 わが口は知恵を語り、わが心は知識を思う。

詩49:4 わたしは耳をたたとえに傾け、事を鳴らして、わたしのなぞを解き明かそう。

詩49:5 わたしを取り囲む悩みの日に、どうして恐れなければならないのか。

詩49:6 彼らはおのが富をたのみ、そのたからの多いのを誇る人々である。

詩49:7 まことに人はだれも自分をあがなうことはできない。そのいのちの価を神に払うことはできない。

詩49:8 とこしえに生きながらえて、墓を見ないためにそのいのちをあがなうには、あまりに価高くて、それを満足に払うことができないからである。

詩49:10 まことに賢い人も死に、愚かな者も、獣のような者も、ひとしく滅んで、その富を他人に残すことは人の見るところである。

詩49:11 たとい彼らはその地を自分の名をもって呼んでも、墓こそ彼らのとこしえのすまい、世々彼らのすみかである。

詩49:12 人は栄華のうちに長くとどまることはできない、滅びうせる獣にひとしい。

詩49:13 これぞ自分をたのむ愚かな者どもの成りゆき、自分の分け前を喜ぶ者どもの果である。

詩49:14 彼らは陰府に定められた羊のように死が彼らを牧するであろう。彼らはまっすぐに墓に下り、そのかたちは消えうせ、陰府が彼らのすまいとなるであろう。

詩49:15 しかし神はわたしを受けられるゆえ、わたしの魂を陰府の力からあがなわれる。

詩49:16 人が富を得るときも、その家の栄えが増し加わるときも、恐れてはならない。

詩49:17 彼が死ぬときは何ひとつ携え行くことができず、その栄えも彼に従って行くことはないからである。

詩49:18 たとい彼が生きながらえる間、自分を幸福と思っても、またみずから幸な時に、人々から称賛されても

詩49:19 彼はついにおのれの先祖の仲間と連なる。彼らは絶えて光を見ることがない。

詩49:20 人は栄華のうちに長くとどまることはできない。滅びうせる獣にひとしい。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩50: 詩篇 第50篇

詩50:*-* アサフの歌

詩50:1 全能者なる神、主は詔して、日の出るところから日の入るところまであまねく地に住む者を召し集められる。

詩50:2 神は麗しさのきわみであるシオンから光を放たれる。

詩50:3 われらの神は来て、もだされぬ。み前には焼きつくす火があり、そのまわりには、はげしい暴風がある。

詩50:4 神はその民をさばくために、上なる天および地に呼ばれる、

詩50:5 “いけにえをもってわたしと契約を結んだわが聖徒をわたしのもとに集めよ”と。

詩50:6 天は神の義をあらわす、神はみずから、さばきぬしだからである。

詩50:7 わが民よ、聞け、わたしは言う。イスラエルよ、わたしはあなたにむかってあかしをなす。わたしは神、あなたの神である。

詩50:8 わたしがあなたを責めるのは、あなたのいけにえのゆえではない。あなたの燔祭はいつもわたしの前にある。

詩50:9 わたしはあなたの家から雄牛を取らない。またあなたのおりから雄やぎを取らない。

詩50:10 林のすべての獣はわたしのもの、丘の上の千々の家畜もわたしのものである。

詩50:11 わたしは空の取りをことごとく知っている。野の動くすべてのものはわたしのものである。

詩50:12 たといわたしは飢えても、あなたに告げない、世界とその中に満ちるものとはわたしのものだからである。

詩50:13 わたしは雄牛の肉を食べ、雄やぎの血を飲むだろうか。

詩50:14 感謝のいけにえを神にささげよ。あなたの誓いをいと高き者に果せ。

詩50:15 悩みの火にわたしを呼べ、わたしはあなたを助け、あなたはわたしをあがめるであろう”。

詩50:16 しかし神は悪しき者に言われる、“あなたはなんの権利があつてわたしの定めを述べ、わたしの契約を口にするのか。

詩50:17 あなたは教を憎み、わたしの言葉を捨て去った。

詩50:18 あなたは盗み、わたしの言葉を捨て去った。

詩50:19 あなたは盗びとを見ればこれとむつみ、姦淫を行う者と交わる。

詩50:20 あなたはその口を悪にわたし、あなたの舌はたばかりを仕組む。

詩50:21 あなたは座してその兄弟をそしり、自分の母の子をのしる。

詩50:22 あなたがこれらの事をしたのを、わたしが黙っていたので、あなたはわたしを全く自分とひとしい者と思つた。しかしわたしはあなたを責め、あなたの目の前にその罪をならべる。

詩50:23 神を忘れる者よ。このことを思え。さもないとわたしはあなたをかき裂く。そのときだれも助ける者はないであろう。

詩50:24 感謝のいけにえをささげる者はわたしをあがめる。自分のおこないを慎む者にはわたしは神の救を示す”。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩51: 詩篇 第51篇

詩51:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌、これはダビデがバテセバに通つた後預言者ナタンがきたときによんだもの

詩51:1 神よ、あなたのいつくしみによって、わたしをあわれみ、あなたの豊かなあわれみによって、わたしのもろもろのとがをぬぐい去ってください。

詩51:2 わたしの不義をことごとく洗い去り、わたしの罪からわたしを清めてください。

詩51:3 わたしは自分のとがを知っています。わたしの罪はいつもわたしの前にあります。

詩51:4 わたしの前に悪い事を行いました。それゆえ、あなたが宣告をお与えになるときは正しく、あなたが人をさばかれるときは誤りがありません。

詩51:5 見よ、わたしは不義のなかに生まれました。わたしの母は罪のうちにわたしをみごもりました。
詩51:6 見よ、あなたは真実を心のうちに求められます。それゆえ、わたしの隠れた心に知恵を教えてください。
詩51:7 ヒソプをもって、わたしを清めてください、わたしは清くなるでしょう。わたしを洗ってください。わたしは雪よりも白くなるでしょう。
詩51:8 わたしに喜びと楽しみとを満たし、あなたが砕いた骨を喜ばせてください。
詩51:9 み顔をわたしの罪から隠し、わたしの不義をことごとくぬぐい去ってください。
詩51:10 神よ、わたしのために清い心をつくり、わたしのうちに新しい、正しい霊を与えてください。
詩51:11 わたしをみ前から捨てないでください。あなたの聖なる霊をわたしから取らないでください。
詩51:12 あなたの救の喜びをわたしに返し、自由の霊をもって、わたしをささえてください。
詩51:13 そうすればわたしは、とがを犯した者にあなたの道を教え、罪びとはあなたに帰ってくるでしょう。
詩51:14 神よ、わが救の神よ、血を流した罪からわたしを助け出してください。わたしの舌は声高らかにあなたの義を歌うでしょう。
詩51:15 主よ、わたしのくちびるを開いてください。わたしの口はあなたの誉をあらわすでしょう。
詩51:16 あなたはいけにえを好まれません。なといわたしが燔祭をささげてもあなたは喜ばれないでしょう。
詩51:17 神の受けられるいけにえは砕けた魂です。神よ、あなたは砕けた悔いた心をかろしめられません。
詩51:18 あなたのみこころにしたがってシオンに恵みを施し、エルサレムの城壁を築きなおしてください。
詩51:19 その時あなたの義のいけにえと燔祭と、全き燔祭とを喜ばれるでしょう。その時あなたの祭壇に雄うしがささげられるでしょう。

詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:

詩52: 詩篇 第52篇

詩52:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデのマスキールの歌、これはエドムびとドエグがサウルにきて、「ダビデはアビメレクの家に来た」と告げたときにダビデがよんだもの
詩52:1 力ある者よ、何ゆえあなたは神を敬う人に与えた災について誇るのか。あなたはひねもす人を滅ぼすことをたくらむ。
詩52:2 虚偽を行う者よ、あなたの舌は鋭いかみそりのようだ。あなたは善よりも悪を好み、まことを語るよりも偽りを語ることを好む。
詩52:3 欺きの舌よ、あなたはすべての滅ぼす言葉を好む。
詩52:4 しかし神はとこしえにあなたを砕き、あなたを捕えて、その天幕から引き離し、生ける者の地から、あなたの根を絶やされる。
詩52:5 正しい者はこれを見て恐れ、彼を笑って言うであろう、
詩52:6 “神をおのが避け所とせず、その民の豊かなるを頼み、その宝に寄り頼む人を見よ”と。
詩52:7 しかし、わたしは神の家にある緑のオリブの木のように。わたしは世々かぎりなく神のいつくしみを頼む。
詩52:8 あなたがこの事をなされたので、わたしはとこしえに、あなたに感謝し、聖徒の前であなたのみ名をふれ示そう。これはよいことだからである。

詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:

詩53: 詩篇 第53篇

詩53:*-* 聖歌隊の指揮者によってメハラテのしらべにあわせてうたわせたダビデのマスキールの歌
詩53:1 愚かな者は心のうちに“神はない”と言う。彼らは腐れはて、憎むべき不義をおこなった。善を行う者はない。
詩53:2 神は天から人の子を見おろして、賢い者、神を尋ね求める者があるかないかを見られた。
詩53:3 彼らは皆そむき、みなひとしく墮落した。善を行う者はない。ひとりもない。
詩53:4 悪を行う者は悟りがないのか。彼らは物食うようにわが民を食らい、また神を呼ぶことをしない。
詩53:5 彼らは恐るべきことのない時に大いに恐れた。神はよこしまな物の骨を取らされるからである。神が彼らを

捨てられるので、彼らは恥をこうむるであろう。

詩53:6 どうか、シオンからイスラエルの救が出るように。神がその民の繁栄を回復される時、ヤコブは喜び、イスラエルは楽しむであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩54: 詩篇 第54篇

詩54:*-* 聖歌隊の指揮者によって琴をもってうたわせたダビデのマスキールの歌、これはジフびとがサウルにきて、"ダビデはわれらのうちに隠れている"と言った時によんだもの

詩54:1 神よ、み名によってわたしを救い、み力によってわたしをさばいでください。

詩54:2 神よ、わたしの祈をきき、わが口の言葉に耳を傾けてください。

詩54:3 高ぶる者がわたしに逆らって起り、あらぶる者がわたしのいのちを求めています。彼らは神をおのが前に置くことをしません。

詩54:4 見よ、神はわが助けぬし、主はわがいのちを守られるかたです。

詩54:5 神はわたしのあだに災をもって報いられるでしょう。あなたのみことをもって彼らを滅ぼしてください。

詩54:6 わたしは喜んであなたにいけにえをささげます。主よ、わたしはみ名に感謝します。これはよい事だからです。

詩54:7 あなたはすべての悩みからわたしを救い、わたしの目に敵の敗北を見させられたからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩55: 詩篇 第55篇

詩55:*-* 聖歌隊の指揮者によって琴をもってうたわせたダビデのマスキールの歌

詩55:1 神よ、わたしの祈に耳を傾けてください。わたしの願いを避けて身を隠さないでください。

詩55:2 わたしにみこころをとめ、わたしに答えてください。わたしは悩みによって弱りはて、

詩55:3 敵の声と、悪しき者のしえたげとによって、気を狂いそうです。彼らはわたしに悩みを臨ませ、怒ってわたしを苦しめるからです。

詩55:4 わたしの心はわがうちにもだえ苦しみ、死の恐れがわたしの上に落ちました。

詩55:5 恐れとおののきがわたしに臨み、はなはだしい恐れがわたしをおおいました。

詩55:6 わたしは言います。"どうか、はどのように翼をもちたいものだ。そうすればわたしは飛び去って安きを得るであろう。

詩55:7 わたしは遠くのがれ去って、野に宿ろう。

詩55:8 わたしは急ぎ避難して、はやてとあらしをのがれよう"と。

詩55:9 主よ、彼らのはかりごとを打ち破ってください。彼らの舌を混乱させえてください。わたしは町のうちに暴力と争いとを見るからです。

詩55:10 彼らは昼も夜も町の城壁の上を歩きめぐり、町のうちには害悪と悩みとがあります。

詩55:11 また滅ぼす事が町のうちにあり、しえたげと欺きとはその市場を離れることはありません。

詩55:12 わたしをののしる者は敵ではありません。もしそうであるならば忍ぶことができます。わたしにむかって高ぶるmnoはあだではありません。もしそうであるならば身を隠して彼を避けることができます。

詩55:13 しかしそれはあなたです、わたしと同じ者、わたしの同僚、わたしの親しい友です。

詩55:14 われらはたがいにたのしく語り、つれだつて神の宮に上りました。

詩55:15 どうぞ、死を彼らに臨ませ、生きたままで陰府に下らせ、恐れをもって彼らを墓に去らせてください。

詩55:16 しかしわたしが神に呼ばわれれば、主はわたしを救われます。

詩55:17 夕べに、あしたに、真昼にわたしが嘆きうめげば、主はわたしの声を聞かれます。

詩55:18 たといわたしを責める者が多くとも、主はわたしがたたかう戦いから、わたしを安らかに救い出されます。

詩55:19 昔からみくらに座しておられる神は聞いて彼らを悩まされるでしょう。彼らはおきてを守らず、神を恐れな

詩55:20 わたしの友はその親しき者に手を伸ばして、その契約を破った。

詩55:21 その口は牛酪よりもなめらかだが、その心には戦いがある。その言葉は油よりもやわらかだが、それは抜いたつるぎである。

詩55:22 あなたの荷を主にゆだねよ。主はあなたをささえられる。主は正しい人の動かされるのを決してゆるされない。

詩55:23 しかし主よ、あなたは彼らを滅びの穴に投げ入れられます。血を流す者と欺く者とはあのが日の半ばも生きながらえることはできません。しかしわたしはあなたに寄り頼みます。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩56: 詩篇 第56篇

詩56:*-* 聖歌隊の指揮者によって、“遠き所における音をたてねはと”のしらべにあわせてうたわせたダビデのミクタムの歌、これはダビデがカタでペリシテびとに捕らえられたときによんだもの

詩56:1 神よ、どうかわたしをあわれんでください。人々がわたしを踏みつけ、あだする人々がひねもすわたしをしえたげます。

詩56:2 わたしの敵はひねもすわたしを踏みつけ、誇りたかぶって、わたしと戦う者が多いのです。

詩56:3 わたしが恐れるときは、あなたに寄り頼みます。

詩56:4 わたしは神によって、そのみ言葉をほめたたえます。わたしは神に信頼するゆえ、恐れることはありません。肉なる者はわたしに何をなし得ましょうか。

詩56:5 彼らはひねもすわたしの事を妨害し、その思いはことごとくわたしにわざわいします。

詩56:6 彼らは共に集まって身をひそめ、わたしの歩みに目をとめ、わたしのいのちをうかがい求めます。

詩56:7 神よ、彼らにその罪を報い、憤りをもってもろもろの民を倒してください。

詩56:8 あなたはわたしのさすらいを数えられました。わたしの涙をあなたの皮袋にたくわえてください。これは皆あなたの書にしるされているではありませんか。

詩56:9 わたしが呼び求める日に、わたしの敵は退きます。これによって神がわたしを守られることを知ります。

詩56:10 わたしは神によってそのみ言葉をほめたたえ、主によってそのみ言葉をほめたたえます。

詩56:11 わたしは神に信頼するゆえ、恐れることはありません。人はわたしに何をなし得ましょうか。

詩56:12 かみよ、わたしがあなたに立てた誓いは果さなければなりません。わたしは感謝の供え物をあなたにささげます。

詩56:13 あなたはわたしの魂を死から救い、わたしの足を守って倒れることなく、いのちの光のうちで神の前にわたしを歩ませられたからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩57: 詩篇 第57篇

詩57:*-* 聖歌隊の指揮者によって、“滅ぼすな”というしらべにあわせてうたわせたダビデのミクタムの歌、これはダビデが洞にはいってサウルの手をのがれたときによんだもの

詩57:1 神よ、わたしをあわれんでください。わたしをあわれんでください。わたしの魂はあなたに寄り頼みます。滅びのあらしの過ぎ去るまではあなたの翼の影をわたしの避け所とします。

詩57:2 わたしはいと高き神に呼ばわれます。わたしのためにすべての事をなしとげられる神に呼ばわれます。

詩57:3 神は天から送ってわたしを救い、わたしを踏みつける者をはずかしめられます。すなわち神はそのいつくしみとまことを送られるのです。

詩57:4 わたしは人の子らをむさぼり食らうししの中に横たわっています。彼らの歯はほこ、また矢、彼らの舌は鋭いつるぎです。

詩57:5 神よ、みずからを天よりも高くし、みさかえを全地の上にあげてください。

詩57:6 彼らはわたしの足を捕えようと網を設けました。わたしの魂はうなだれました。彼らはわたしの前に穴を堀りました。しかし彼らはみずからその中に陥ったのです。

詩57:7 神よ、わたしの心は定まりました。わたしの心は定まりました。わたしは歌い、かつほめたたえます。

詩57:8 わが魂よ、さめよ。立琴よ、琴よ、さめよ。わたしはしのめを呼びさします。

詩57:9 主よ、わたしはもろもろの民の中であなたに感謝し、もろもろの国の中であなたをほめたたえます。

詩57:10 あなたのいつくしみは大きく天にまで及び、あなたのまことは雲にまで及びます。

詩57:11 神よ、みずからを天よりも高くし、みさかえを全地の上にあげてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩58: 詩篇 第58篇

詩58:*-* 聖歌隊の指揮者によって、“滅ぼすな”というしらべにあわせてうたわせたダビデのミクタムの歌

詩58:1 あなたがた力ある者よ、まことにあなたがたは正しい事を語り、公平をもって人の子らをさばくのか。

詩58:2 否、あなたがたは個々とのうちに悪い事をたくらみ、その手は地に暴虐を行う。

詩58:3 悪しき者は胎を出た時から、そむき去り、生れ出た時からあやまちを犯し、偽りを語る。

詩58:4 彼らはへびの毒のような毒をもち、魔法使または巧みに呪文を唱える者の声を聞かない耳をふさぐ耳しいのまむしのようなものである。

詩58:5 神よ、彼らの口の歯を折ってください。主よ、若いしきのきばを抜き砕いてください。

詩58:6 彼ら流れゆく水のように消え去らせ、踏み倒される若草のように衰えさせてください。

詩58:7 また溶けてどろどろになるかたつむりのように、時ならず生れた日を見ぬ子のようにしてください。

詩58:8 あなたがたの窯がまだいばらの熱を感じない前に青いのも、燃えているのも共につむじ風に吹き払われるように彼らを吹き払ってください。

詩58:9 正しい者は復讐を見て喜び、その足を悪しき者の地で洗うであろう。

詩58:10 そして人々は言うであろう、“まことに正しい者には報いがある。まことに地にさばきを行われる神がある”と。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩59: 詩篇 第59篇

詩59:*-* 聖歌隊の指揮者によって、“滅ぼすな”というしらべにあわせてうたわせたダビデの歌これはサウルがダビデを殺そうとして人をつかわし、その家をうかがわせたときダビデのよんだもの

詩59:1 わが神よ、どうかわたしをわが敵から助け出し、わたしに逆らって起りたつ者からお守りください。

詩59:2 悪を行う者からわたしを助け出し、血を流す人からわたしをお救いください。

詩59:3 見よ、彼らはひそみかくれて、わたしの命をうかがい、力ある人々が共に集まってわたしを攻めます。主よ、わたしにことがも罪もなく、

詩59:4 わたしにあやまちもないのに、彼らは走りまわって備えをします。わたしを助けるために目をさまして、ごらんください。

詩59:5 万軍の神、主よ、あなたはイスラエルの神です。目をさまして、もろもろの国民を罰し、悪をたくらむ者どもに、あわれみを施さないでください。

詩59:6 彼らは夕ごとに帰ってきて、犬のようにほえて町をあさりまわる。

詩59:7 見よ、彼らはその口をもってほえ叫び、そのくちびるをもってうなり、“だれが聞くものか”言う。

詩59:8 しかし、主よ、あなたは彼らを笑い、もろもろの国民をあざけり笑われる。

詩59:9 わが力よ、わたしはあなたにむかってほめ歌います。神よ、あなたはわたしの高きやぐらです。

詩59:10 わが神はそのいつくしみをもってわたしを迎えられる。わが神はわたしに敵の敗北を見させられる。

詩59:11 どうぞ、わが民の忘れることのないために、彼らを殺さないでください。主、われらの盾よ、み力をもって彼らをよろめかせ、彼らを倒れさせてください。

詩59:12 彼らの口の罪、そのくちびるの言葉のために彼らをその高ぶりに捕らわれさせてください。彼らが語るのろいと偽りのために

詩59:13 憤りをもって彼らを滅ぼし、もはやながらえることのないまでに、彼らを滅ぼしてください。そうすれば地の

はてまで、人々は神がヤコブを治められることを知るに至るでしょう。

詩59:14 彼らは夕ごとに帰ってきて、犬のようにほえて町をあさりまわる。

詩59:15 彼らは食べ物のためにあるきまわり、飽くことを得なければ怒りうなる。

詩59:16 しかし、わたしはあなたのみ力をうたい、朝には声をあげてみいつくしみを歌います。あなたはわたしの悩みの日にわが高きやぐらとなり、わたしの避け所となられたからです。

詩59:17 わが力よ、わたしはあなたにむかってほめうたいます。神よ、あなたはわが高きやぐら、わたしにいつくしみを賜わる神であられるがらです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩60: 詩篇 第60篇

詩60:*-* 聖歌隊の指揮者によって、“あらしのゆり”というしらべにあわせて教のためにうたわせたダビデのミクタムの歌。これはダビデが、アラムナハラタイムおよびアラムゾバと戦ったとき、ヨアブがその帰りに、塩の谷でエドムびと1万2千人を殺したときによんだもの

詩60:1 神よ、あなたはわれらを捨て、われらを打ち破られました。あなたは憤られました。再びわれらをかえしてください。

詩60:2 あなたは国を震わせ、これを裂かれました。その破れをいやしてください。国が揺れ動くのです。

詩60:3 あなたはその民に耐えがたい事をさせ、人をよろめかす酒をわれらに飲ませられました。

詩60:4 あなたは弓の前からのがれた者を再び集めようとあなたを恐れる者のために1つの旗を立てられました。

詩60:5 あなたの愛される者が助けを得るために、右の手をもって勝利を与え、われらに答えてください。

詩60:6 神はその聖所で言われた、“わたしは大いなる喜びをもってシケムを分かち、スコテの谷を分かち与えよう。

詩60:7 ギレアデはわたしのもの、アナセもわたしのものである。エフライムはわたしのかぶと、ユダはわたしのつえである。

詩60:8 モアブはわたしの足だらい、エドムにはわたしのくつを投げる。ペリシテについては、かちどきをあげる”と。

詩60:9 だれがわたしを頑固な町に至らせるでしょうか。だれがわたしをエドムに導くでしょうか。

詩60:10 神よ、あなたはわれらを捨てられたではありませんか。神よ、あなたはわれらの軍勢と共に出て行かれませんか。

詩60:11 われらに助けを与えて、あだにむかわせてください。人の助けはむなししいのです。

詩60:12 われらは神によって勇ましく働きます。われらのあだを踏みにじる者は神だからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩61: 詩篇 第61篇

詩61:*-* 聖歌隊の指揮者によって琴にあわせてうたわせたダビデの歌

詩61:1 神よ、わたしの叫びを聞いてください。わたしの祈を傾けてください。

詩61:2 わが心のくずおれるとき、わたしは地のはてからあなたに呼ばわれます。わたしを導いてわたしの及びがたいほどの高い岩にのぼらせてください。

詩61:3 あなたはわたしの避け所、敵に対する堅固なやぐらです。

詩61:4 わたしをとこしえにあなたの幕屋に住まわせ、あなたの翼の影にのがれさせてください。

詩61:5 神よ、あなたはわたしのもろもろの誓いを聞き、み名を恐れる者に賜わる嗣業をわたしに与えられました。

詩61:6 どうか王のいのちを延ばし、そのよわいをよろずよに至らせてください。

詩61:7 彼をとこしえに神の前に王たらしめ、いつくしみとまことに命じて彼を守らせてください。

詩61:8 そうすればわたしはとこしえにみ名をほめうたい、日ごとにわたしのもろもろの誓いを果すでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩62: 詩篇 第62篇

詩62:*-* 聖歌隊の指揮者によってエドトンのしらべにしたがってうたわせたダビデの歌

詩62:1 わが魂はもだしてただ神をまつ。わが救は神から来る。

詩62:2 神こそわが岩、わが救、わが高さやぐらである。わたしはいたく動かされることはない。

詩62:3 あなたがたは、いつまで人に押し迫るのか。あなたがたは皆、傾いた石がきのように、揺り動くまがきのように人を倒そうとするのか。

詩62:4 彼らは人を尊い地位から落そうとのみはかり、偽りを喜び、その口では祝福し、心のうちではのろうのである。

詩62:5 わが魂はもだしてただ神をまつ。わが望みは神から来るからである。

詩62:6 神こそわが岩、わが救、わが高さやぐらである。わたしは動かされることはない。

詩62:7 わが救とわが誉とは神にある。神はわが力の岩、わが避けどころである。

詩62:8 民よ、いかなる時にも神に信頼せよ。そのみ前にあなたがたの心を注ぎ出せ。神はわれらの避け所である。

詩62:9 低い人はむなしく、高い人は偽りである。彼らをはかりにおけば、彼らは共に息よりも軽い。

詩62:10 あなたがたは、しえたげにたよってはならない。かすめ奪うことに、むなしい望みをおいてはならない。富の増し加えるとき、これに心をかけてはならない。

詩62:11 神はひとたび言われた。わたしはふたたびこれを聞いた。力は神に属することを。

詩62:12 主よ、いつくしみもまたあなたに属することを、あなたは人おのおののわざにしたがって報いられるからである。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩63: 詩篇 第63篇

詩63:*-* ユダの野にあったときによんだダビデの歌

詩63:1 神よ、あなたはわたしの神、わたしは切にあなたをたずね求め、わが魂はあなたをかわき望む。水なき、かわき衰えた地にあるように、わが肉体はあなたを慕いこがれる。

詩63:2 それでわたしはあなたの力と栄えとを見ようと、聖所にあつて目をあなたに注いだ。

詩63:3 あなたのいつくしみは、いのちにもまさるゆえ、わがくちびるはあなたをほめたたえる。

詩63:4 わたしは生きながらえる間、あなたをほめ手をあげて、み名を呼びまつる。

詩63:5 わたしが床の上であなたを思いだし、夜のふけるままにあなたを深く思うとき、わたしの魂は髓とあぶらとをもって

詩63:6 もてなされるように飽き足り、わたしの口は喜びのくちびるをもってあなたをほめたたえる。

詩63:7 あなたはわたしの助けとなられたゆえ、わたしはあなたの翼の陰で喜び歌う。

詩63:8 わたしの魂はあなたにすがりつき、あなたの右の手はわたしをささえられる。

詩63:9 しかしわたしの魂を滅ぼそうとたずね求める者は地の深き所に行き、

詩63:10 つるぎの力にわたされ、山犬のえじきとなる。

詩63:11 しかし主は神にあつて喜び、神によって誓う者はみな誇ることができる。偽りを言う者の口はふさがれるからである。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩64: 詩篇 第64篇

詩64:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩64:1 神よ、わたしが嘆き訴えるとき、わたしの声をお聞きください。敵の恐れからわたしの命をお守りください。

詩64:2 わたしを隠して、悪を行う者のひそかなはかりごとから免れさせ、不義を行う者のはかりごとから免れさせてください。

詩64:3 彼らはその舌をつるぎのようにとぎ、苦い言葉を矢のように放ち、

詩64:4 隠れた所から罪なき者を射ようとする。にわかにな彼を射て恐れることがない。

詩64:5 彼らは悪い企てを堅くたもち、共にはかり、ひそかにわなをかけて言う、“だれがわれらを見破ることができるか。

詩64:6 だれがわれらの罪をたずね出すことができるか。われらは巧みに、はかりごとを考えめぐらしたのだ”と。人の内なる思いと心とは深い。

詩64:7 しかし神は矢をもって彼らを射られる。彼らにはわかにな傷をうけるであろう。

詩64:8 神は彼らの舌のゆえに彼らを滅ぼされる。彼らを見る者は皆そのこうべを振るであろう。

詩64:9 その時すべての人は恐れ、神のみわざを宣べ伝え、そのなされた琴を考えるであろう。

詩64:10 正しい人は主にあって喜び、かつ主に寄り頼む。すべて心の直き者は誇ることができる。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩65: 詩篇 第65篇

詩65:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデのうた、さんび

詩65:1 神よ、シオンにて、あなたをほめたたえることはふさわしいことである。人はあなたに誓いを果たすであろう

詩65:2 祈を聞かれる方よ、すべての肉なる者は罪のゆえにあなたに来る。

詩65:3 われらのとががわれらに打ち勝つとき、あなたはこれをゆるされる。

詩65:4 あなたに選ばれ、あなたに近づけられて、あなたの大庭に住む人はさいわいである。われらはあなたの家、あなたの聖なる宮の恵みによって飽くことができる。

詩65:5 われらの救の神よ、地のもろもろのはてと、遠き海の望みであるあなたは恐るべきわざにより、救をもってわれらに答えられる。

詩65:6 あなたは大能を帯び、そのみ力によって、もろもろの山を堅く立てたせられる。

詩65:7 あなたは海の響き、大波の響き、もろもろの民の騒ぎを静められる。

詩65:8 それゆえ、地のはてに住む人々も、あなたのもろもろのしるしを見て恐れる。あなたは朝と夕の出る所をして喜び歌わせられる。

詩65:9 あなたは地に臨んで、これに水をそそぎ、これを大いに豊かにされる。神の川は水で満ちている。あなたはどのように備えて彼らに穀物を与えられる。

詩65:10 あなたはその田みぞを豊かにうるおし、そのうねを整え、夕立をもってそれを柔らかにし、そのもえ出るのを祝福し、

詩65:11 またその恵みをもって年の冠とされる。あなたの満ちにはあぶらがしたたる。

詩65:12 野の牧場はしたたり、小山は喜びをまとい、

詩65:13 牧場は羊の群れを着、もろもろの谷は穀物をもっておおわれ、彼らは喜び呼ばわって共に歌う。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩66: 詩篇 第66篇

詩66:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせた歌、さんび

詩66:1 全地よ、神にむかって喜び呼ばわれ、

詩66:2 そのみ名の栄光を歌え。栄えあるさんびをささげよ。

詩66:3 神に告げよ。“あなたのもろもろのみわざは恐るべきかな。大いなる力によって、あなたの敵はみ前に屈伏し、

詩66:4 全地はあなたを拝み、あなたをほめうたい、み名をほめうたうであろう”と。

詩66:5 来て、神のみわざを見よ。人の子らにむかってなされることは恐るべきかな。

詩66:6 神は海を変えて、かわいた地とされた。人々は徒歩で川を渡った。その所でわれらは神を喜んだ。

詩66:7 神は大能をもって、とこしえに統べ治め、その目はもろもろの国民を監視される。そむく者はみずからを高くしてはならない。

詩66:8 もろもろの民よ、われらの神をほめよ。神をほめたたえる声を聞えさせよ。

詩66:9 神はわれらを生きながらえさせ、われらの足のすべるのをゆるされない。

詩66:10 神よ、あなたはわれらを試み、しろがねを練るように、われらを練られた。

詩66:11 あなたはわれらを網にひきいれ、われらの腰に重き荷を置き、

詩66:12 人々にわれらの頭の上を乗り越えさせられた。われらは火の中、水の中を通った。しかしあなたはわれらを広い所に導き出された。

詩66:13 わたしは燔祭をもってあなたの家に行き、わたしの誓いをあなたに果します。

詩66:14 これはわたしが悩みにあったとき、わたしのくちびるの言い出したもの、わたしの口が約束したものです。

詩66:15 わたしは肥えたものの燔祭を雄羊のいけにえの煙と共にあなたにささげ、雄牛と雄やぎとをささげます。

詩66:16 すべて神を恐れる者よ、来て聞け。神がわたしのためになされたことを告げよ。

詩66:17 わたしは声をあげて神に呼ばわり、わが舌をもって神をあがめた。

詩66:18 もしわたしが心に不義をいだいていたならば、主はお聞きにならないであろう。

詩66:19 しかし、まことに神はお聞きになり、わが祈の声にみこころをとめられた。

詩66:20 神はほむべきかな。神はわが祈をしりぞけず、そのいつくしみをわたしからとりさらなかった。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩67: 詩篇 第67篇

詩67:*-* 聖歌隊の指揮者によって琴をあわせてうたわせた歌、さんび

詩67:1 どうか、神がわれらをあわれみ、われらを祝福し、そのみ顔をわれらの上に照らされるように。

詩67:2 これはあなたの満ちがあまねく地に知られ、あなたの救の力がもろもろの国民のうちに知られるためです。

詩67:3 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

詩67:4 もろもろの国民を楽しませ、また喜び歌わせてください。あなたは公平をもってもろもろの民をさばき、地の上なるもろもろの民をさばき、地の上なるもろもろの国民を導かれるからです。

詩67:5 神よ、民らにあなたをほめたたえさせ、もろもろの民にあなたをほめたたえさせてください。

詩67:6 地はその産物を出しました。神、われらの神はわれらを祝福されました。

詩67:7 神はわれらを祝福されました。地のもろもろのはてにことごとく神を恐れさせてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩68: 詩篇 第68篇

詩68:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌、さんび

詩68:1 神よ、立ちあがって、その敵を散らし、神を憎む者をみ前から逃げさせてください。

詩68:2 煙の追いやられるように彼らを追いやり、ろうの火の前に解けるように悪しき者を神の前に滅ぼしてください。

詩68:3 しかし正しい者を喜ばせ、神の前に喜び踊らせ、喜び楽しませてください。

詩68:4 神にむかって歌え、そのみ名をほめうたえ。雲に乗られる者に向かって歌声をあげよ。その名は主、そのみ前に喜び踊れ。

詩68:5 その聖なるすまいにおられる神はみなしごの父、やもめに保護者である。

詩68:6 神は寄るべなき者に住むべき家を与え、めしゅうどを解いて幸福に導かれる。しかしそむく者はかわいた地に住む。

詩68:7 神よ、あなたが民に先だち出て、荒野を進み行かれたとき、

詩68:8 シナイの主なる神の前に、イスラエルの神なる神の前に、地は震い、天は雨を降らせました。

詩68:9 神よ、あなたは豊かな雨を降らせて、疲れ衰えたあなたの嗣業の地を回復され、

詩68:10 あなたの群れは、そのうちにすまいを得ました。神よ、あなたは恵みをもって貧しい者のために備えられました。

詩68:11 主は命令を下される。おとずれを携えた女たちの大いなる群れは言う、

詩68:12 “もろもろの軍勢の王たちは逃げ去り、逃げ去った”と。家にとどまる女たちは獲物を分ける、

詩68:13 たとい彼らは羊のおりの中にとどまるとも、はとの翼は、しろがねをもっておおわれ、その羽はきらめくこがねをもっておおわれる。

詩68:14 全能者がかして王たちを散らされたとき、ザルモンに雪が降った。

詩68:15 神の山、バシヤンの山、峰かさなる山、バシヤンの山よ。

詩68:16 峰かさなるもろもろの山よ、何ゆえ神がすまいにと臨まれた山をねたみ見るのか。まことに主はとこしえにそこに住まわれる。

詩68:17 主は神のいくさ車幾千万をもってシナイから聖所に來られた。

詩68:18 あなたはとりこを奪い、人々のうちから、またそむく者のうちから贈り物をうけて、高い山に登られた。主なる神がそこに住まわれるためである。

詩68:19 日々にわれらの荷を負われる主はほむべきかな。神はわれらの救である。

詩68:20 われらの神は救の神である。死からのがれ得るのは主なる神による。

詩68:21 神はその敵のこうべを打ち砕き、おのがとがの中に歩む者の毛深い頭のいただきを打ち砕かれる。

詩68:22 主は言われた、“わたしはバシヤンから彼らを携え帰り、海の深い所から彼らを携え帰る。

詩68:23 あなたはその足を彼らの血に浸し、あなたの犬の舌はその分け前を敵から得るであろう”と。

詩68:24 神よ、人々はあなたのこうごうしい行列を見た。わが神、わが王の聖所に進み行かれるのを見た。

詩68:25 歌う者は前に行き、琴をひく者はあとになり、おとめらはその間にあって手鼓を撃って言う、j

詩68:26 “大いなる集会で神をほめよ、イスラエルの源から出た者よ、主をほめまつれ”と。

詩68:27 そこに彼らを導く年若いベニヤミンがおり、その群れの中にユダの君たちがおり、ゼブルンの君たち、ナフタリの君たちがいる。

詩68:28 神よ、あなたの大能を震い起してください。われらのために事をなされた神よ、あなたの力をお示ください。

詩68:29 エルサレムにあるあなたの宮のために、王たちはあなたに贈り物をささげるでしょう。

詩68:30 葦の中に住む獣、もろもろの民の子牛を率いる雄牛の群れをいましめてください。みつぎ者をむさぼる者たちを足の下に踏みつけ、戦いを好むもろもろの民を散らしてください。

詩68:31 青銅をエジプトから待ちきたらせ、エチオピアには急いでその手を神に伸べさせてください。

詩68:32 地のもろもろの国よ、神にむかって歌え、主をほめうたえ。

詩68:33 いにしえからの天の天に乗られる主にむかってほめうたえ。見よ、主はみ声を出し、力あるみ声を出される。

詩68:34 力を神に帰せよ。その威光はイスラエルの上にある、その力は雲の中にある。

詩68:35 神はその聖所で恐るべく、イスラエルの神はその民に力と勢いとを与えられる。神はほむべきかな。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩69: 詩篇 第69篇

詩69:*-* 聖歌隊の指揮者によってゆりの花のしらべにあわせてうたわせたダビデの歌

詩69:1 神よ、わたしをお救いください。大水が流れ来て、わたしの首にまで達しました。

詩69:2 わたしは足がかりもない深い泥の中に沈みました。わたしは深い水に陥り、大水がわたしの上を流れ過ぎました。

詩69:3 わたしは叫びによって疲れ、わたしののどはかわき、わたしの目は神を待ちわびて衰えました。

詩69:4 ゆえなく、わたしを憎む者はわたしの頭の毛よりも多く、偽ってわたしの敵となり、わたしを滅ぼそうとする者は強いのです。わたしは盗まなかった者をも償わなければならないのですか。

詩69:5 神よ、あなたはわたしの愚かなことを知っておられます。わたしのもろもろのところがあなたに隠れることはありません。

詩69:6 万軍の神、主よ、あなたを待ち望む者がわたしの事によって、はずかしめられることのないようにしてください。イスラエルの神よ、あなたを求める者がわたしの事によって、恥を負わせられることのないようにしてください。

詩69:7 わたしはあなたのためにそしりを負い、恥がわたしの顔をおおったのです。
詩69:8 わたしはわが兄弟には、知らぬ者となり、わが母の子らには、のけ者となりました。
詩69:9 あなたの家を思う熱心がわたしを食いつくし、あなたをそしる者のそしりがわたしに及んだからです。
詩69:10 わたしが断食をもってわたしの魂を悩ませば、かえってそれによってそしりをうけました。
詩69:11 わたしが荒布を衣とすれば、かえって彼らのことわざとなりました。
詩69:12 わたしは門に座する者の話題となり、酔いどれの歌となりました。
詩69:13 しかし主よ、わたしはあなたに祈ります。神よ、恵みの時に、あなたのいつくしみの豊かなるにより、わたしにお答えください。
詩69:14 あなたのまことの救により、わたしを泥の中に沈まぬよう助け出してください。わたしを憎む者から、また深い水からわたしを助け出してください。
詩69:15 大水がわたしの上を流れ過ぎることなく、淵がわたしをのむことなく、穴がその口をわたしの上に閉じることのないようにしてください。
詩69:16 主よ、あなたのいつくしみの深きにより、わたしにお答えください。あなたのあわれみの豊かなるにより、わたしを顧みてください。
詩69:17 あなたの顔をしもべに隠さないでください。わたしは悩んでいるのです。すみやかにわたしにお答えください。
詩69:18 わたしに近く寄って、わたしをあがない、わが敵のゆえにわたしをお救いください。
詩69:19 あなたはわたしの受けるそしりと、恥と、はずかしめとを知っておられます。わたしのあだは皆あなたの前にあります。
詩69:20 そしりがわたしの心を砕いたので、わたしは望みを失いました。わたしは同情する者を求めたけれども、ひとりもなく、慰める者を求めたけれども、ひとりも見ませんでした。
詩69:21 彼らはわたしの食物に毒を入れ、わたしのかわいた時に酔を飲ませました。
詩69:22 彼らの前の食卓を網とし、彼らが犠牲をささげる祭を、わなとしてください。
詩69:23 彼らの目を暗くして見えなくし、彼らの腰を常に震わせ、
詩69:24 あなたの憤りを彼らの上にそそぎ、あなたの激しい怒りを彼らに追いつかせてください。
詩69:25 彼あの宿営を荒し、ひとりもその天幕に住まわせないでください。
詩69:26 彼らはあなたが打たれた者を迫害し、あなたが傷つけられた者をさらに苦しめるからです。
詩69:27 彼らに、罰に罰を加え、あなたの赦免にあずからせないでください。
詩69:28 彼らをいのちの書から消し去って、義人のうちに記録されることのないようにしてください。
詩69:29 しかしわたしは悩み苦しんでいます。神よ、あなたの救がわたしを高い所に置かれまますように、
詩69:30 わたしは歌をもって神の名をほめたたえ、感謝をもって神をあがめます。
詩69:31 これは雄牛または角とひずめのある雄牛にまさって主を喜ばせるでしょう。
詩69:32 へりくだる者は、これを見て喜べ、神を求める者よ、あなたがたの心を生きかえらせよ。
詩69:33 主は乏しい者に聞き、その捕われ人をかろしめられないからである。
詩69:34 天と地は主をほめたたえ、海とその中に動くあらゆるものは主をほめたたえよ。
詩69:35 神はシオンを救い、ユダの町々を建て直されるからである。そのしもべらはそこに住んでこれを所有し、
詩69:36 そのしもべらの子孫はこれを継ぎ、み名を愛する者はその中に住むであろう。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩70: 詩篇 第70篇
詩70:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの記念の歌
詩70:1 神よ、みこころならばわたしをお救いください。主よ、すみやかにわたしをお助けください。
詩70:2 わたしのいのちをたずね求める者どもを恥じあわてさせてください。わたしのそこなわれることを願う者どもをうしろに退かせ、恥を負わせてください。
詩70:3 “あはあ、あはあ”と言う者どもを自分の恥によって恐れおののかせてください。
詩70:4 すべてあなたを尋ね求める者はあなたによって喜び楽しむように、あなたの救を愛する者はつねに“神は大いなるかな”となえるように。
詩70:5 しかし、わたしは貧しく、かつ乏しい。神よ、k急いでわたしに来てください。あなたはわが助け、わが救主

です。主よ、ためらわないでください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩71: 詩篇 第71篇

詩71:1 主よ、わたしはあなたに寄り頼む。とこしえにわたしをはずかしめないでください。

詩71:2 あなたの義をもってわたしを助け、わたしを救い出してください。あなたの耳を傾けて、わたしをお救いください。

詩71:3 わたしのためにのがれの岩となり、わたしを救う堅固な城となってください。あなたはわが岩、わが城だからです。

詩71:4 わが神よ、悪しき者の手からわたしを救い、不義、残忍な人の支配から、わたしを救い出してください。

詩71:5 主なる神よ、あなたはわたしの若い時からのわたしの望み、わたしの頼みです。

詩71:6 わたしは生れるときからあなたに寄り頼みました。あなたはわたしを母の胎から取り出されたかたです。わたしは常にあなたをほめたたえます。

詩71:7 わたしは多くの人に、怪しまれるような者となりました。しかしあなたはわたしの堅固な避け所です。

詩71:8 わたしは口はひねもす、あなたをたたえるさんびと、頌栄とをもって満たされています。

詩71:9 わたしが年老いた時、わたしを見離さないでください。わたしが力衰えた時、わたしを見捨てないでください。

詩71:10 わたしの敵はわたしについて語り、わたしのいのちをうかがう者は共にはかって、

詩71:11 “神は彼を見捨てた。彼を助ける者がいないから彼を追って捕えよ”と言います。

詩71:12 神よ、わたしに遠ざからないでください。わが神よ、すみやかに来てわたしを助けてください。

詩71:13 わたしにあだする者を恥じさせ、滅ぼしてください。わたしをそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめとをもっておおってください。

詩71:14 しかしわたしは絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。

詩71:15 わたしの口はひねもすあなたの義と、あなたの救とを語るでしょう。わたしはその数を知らないからです。

詩71:16 わたしは主なる神の大能のみわざを携えゆき、ただあなたの義のみを、ほめたたえるでしょう。

詩71:17 神よ、あなたはわたしを若い時から教えられました。わたしはなお、あなたのくずしみわざを宣べ伝えます。

詩71:18 神よ、わたしが年老いて、しらがとなるとも、あなたの力をきたらんとするすべての代に宣べ伝えるまで、わたしを見捨てないでください。

詩71:19 神よ、あなたの大能と義とは高い天にまで及ぶ。あなたは大きいなる事をなされました。神よ、だれかあなたに等しい者があるでしょうか。

詩71:20 あなたはわたしを多くの思い悩みにあわされましたが、再びわたしを生かし、地の深い所から引きあげられるでしょう。

詩71:21 あなたはわたしの誉を増し、再びわたしを慰められるでしょう。

詩71:22 わが神よ、わたしはまた立琴をもって、あなたと、あなたのまこととをほめたたえます。イスラエルの聖者よ、わたしは琴をもってあなたをほめ歌います。

詩71:23 わたしがあなたにむかってほめ歌うとき、わがくちびるは喜び呼ばわり、あなたがあがなわれたわが魂もまた喜び呼ばわるでしょう。

詩71:24 わたしの舌もまたひねもすあなたの義を語るでしょう。わたしをそこなわんとした者が恥じあわてたからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩72: 詩篇 第72篇

詩72:*-* ソロモンの歌

詩72:1 神よ、あなたの公平を王に与え、あなたの義を王の子に与えてください。

詩72:2 彼は義をもってあなたの民をさばき、公平をもってあなたの貧しい者をさばくように。
詩72:3 もろもろの山と丘とは義によって民に平和を与えるように。
詩72:4 彼は民の貧しい者の訴えを弁護し、乏しい者に救いを与え、しえたげる者を打ち砕くように。
詩72:5 彼は日と月とのあらんかぎり、世々生きながらえるように。
詩72:6 彼は刈り取った牧草の上に降る雨のごとく、地を潤す夕立のごとく臨むように。
詩72:7 彼の世に義は栄え、平和は月のなくなるまで豊かであるように。
詩72:8 彼は海から海まで治め、川から地のはてまで治めるように、
詩72:9 彼のあだは彼の前にかがみ、彼の敵はちりをなめるように。
詩72:10 タルシシおよび島々の王たちはみつぎを納めシバとセバの王たちは贈り物を携えて来るように。
詩72:11 もろもろの王は彼の前にひれ伏し、もろもろの国民は彼に仕えるように。
詩72:12 彼は乏しい者をその呼ばれる時に救い、貧しい者と、助けなき者とを救う。
詩72:13 彼は弱い者と乏しい者とをあわれみ、乏しい者のいのちを救い、
詩72:14 彼らのいのちを、しえたげと暴力とからあがなう。彼らの地は彼らの目に尊い。
詩72:15 彼は生きながらえ、シバの黄金が彼にささげられ、彼らのために絶えず祈がささげられ、ひねもす彼のために祝福が求められるように。
詩72:16 国のうちには穀物が豊かにみどり、その実はレバノンのように山々の頂に波打ち人々は野の草のごとく町々に栄えるように。
詩72:17 彼の名はとこしえに続き、その名声は日のあらん限り、絶えることのないように。人々は彼によって祝福を得、もろもろの国民は彼をさいわいなる者となえるように。
詩72:18 イスラエルの神、主はほむべきかな。ただ主のみ、くすしきみわざをなされる。
詩72:19 その栄光ある名はとこしえにほむべきかな。全地はその栄光をもって満たされるように。アメン、アメン。

詩72:20 エッサイの子ダビデの祈は終わった。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩73: 第3巻

詩73: 詩篇 第73篇

詩73:*-* アサフの歌

詩73:1 神は正しい者にむかい、心の清い者にむかって、まことに恵みふかい。
詩73:2 しかし、わたしは、わたしの足がつかずくばかり、わたしの歩みがすべるばかりであった。
詩73:3 これはわたしが、悪しき者の栄えるのを見て、その高ぶる者をねたんだからである。
詩73:4 彼らには苦しみがなく、その身はすこやかで、つやがあり、
詩73:5 ほかの人々のように悩むことがなく、ほかの人々のように打たれることはない。
詩73:6 それゆえ高慢は彼らの首飾となり、暴力は衣のように彼らをおおっている。
詩73:7 彼らは肥え太って、その目はとびいで、その心は愚かな思いに満ちあふれている。
詩73:8 彼らはあざけり、悪意をもって語り、高ぶって、しえたげを語る。
詩73:9 彼らはその口を天にさからって置き、その舌は地をあるきまわる。
詩73:10 それゆえ民は心を変えて彼らをほめたたえ、彼らのうちにあやまちを認めない。
詩73:11 彼らは言う、“神はどうして知り得ようか。いと高き者に知識があろうか”と。
詩73:12 見よ、これらは悪しき者であるのに、常に安らかで、その富が増し加わる。
詩73:13 まことに、わたしはいたずらに心をきよめ、罪を犯すことなく手を洗った。
詩73:14 わたしはひねもす打たれ、朝ごとに懲らしめをうけた。
詩73:15 もしわたしが“このような琴を語ろう”と言ったなら、わたしはあなたの子らの代を誤らせたであろう。
詩73:16 しかし、わたしがこれを素人思いめぐらした時、これはわたしにめんどろな仕事のように思われた。
詩73:17 わたしが神の聖所に行って、彼らの最後を悟り得たまではそうであった。
詩73:18 まことにあなたは彼らをなめらかな所に置き、彼らを滅びに陥らせられる。
詩73:19 なんと彼らはまたたくまに滅ぼされ、恐れをもって全く一掃されたことであろう。
詩73:20 あなたが目をさまして彼らの影をかるしめられるとき、彼らは夢みた人の目をさました時のようである。

詩73:21 わたしの魂が痛み、わたしの心が刺されたとき、
詩73:22 わたしは尾rkade悟りがなく、あなたに対しては獣のようであった。
詩73:23 けれどもわたしは常にあなたと共にあり、あなたはわたしの右の手を保たれる。
詩73:24 あなたはさとしをもってわたしを導きその後わたしを受けて栄光にあずからせられる。
詩73:25 わたしはあなたのほかに、だれを天にもち得よう。他にはあなたのほかに慕うものはない。
詩73:26 わが身とわが心とは衰える。しかし神はとこしえにわが心の力、わが嗣業である。
詩73:27 見よ、あなたに遠い者は滅びる。あなたは、あなたにそむく者を滅ぼされる。
詩73:28 しかし神に近くあることはわたしに良いことである。わたしは主なる神をわが避け所として、あなたのもろもろのみわざを宣べ伝えるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩74: 詩篇 第74篇

詩74:*-* アサフのマスキールの歌

詩74:1 神よ、なぜ、われらをとこしえに捨てられるのですか。なぜ、あなたの牧の羊に怒りを燃やされるのですか。

詩74:2 昔あなたが手に入れられたあなたの公会、すなわち、あなたの嗣業の部族となすためあがなわれたものを思い出してください。あなたが住まれたシオンの山を思い出してください。

詩74:3 とこしえの滅びの跡に、あなたの足を向けてください。敵は聖所で、すべての物を破壊しました。

詩74:4 あなたのあだは洗所の中でほえさけび、彼らのしるしを立てて、しるしとしました。

詩74:5 彼らは上の入口では、おのをもって木の格子垣を切り倒しました。

詩74:6 また彼らは手おのと槌とをもって聖所の彫り物をことごとく打ち落しました。

詩74:7 彼らはあなたの聖所に火をかけ、み名のすみかをけがして、地に倒しました。

詩74:8 彼らは心のうちに言いました。“われらはことごとくこれを滅ぼそう”と。彼らは国のうちの神の会堂をことごとく焼きました。

詩74:9 われらは自分たちのしるしを見ません。預言者も今はいません。そしていつまで続くのか、われらのうちには、知る者がありません。

詩74:10 神よ、あだはいつまであざけるのでしょうか。敵はとこしえにあなたの名をののしるのでしょうか。

詩74:11 なぜあなたは手を引かれるのですか。なぜあなたは右の手をふところに入れておかれるのですか。

詩74:12 神はいにしえからわたしの王であって、救を世の中に行われた。

詩74:13 あなたはみ力をもって海をわかち、水の上の龍の頭を砕かれた。

詩74:14 あなたはレビヤタンの頭をくだき、これを野の獣に与えてえじきとされた。

詩74:15 あなたは泉と流れとを開き、絶えず流れるもろもろの川をからされた。

詩74:16 昼はあなたのもの、夜もまたあなたのもの。あなたは光と大洋とを設けられた。

詩74:17 あなたは地のもろもろの境を定め、夏と冬とを造られた。

詩74:18 主よ、敵はあなたをあざけり、愚かな民はあなたのみ名をののしります。この琴を思い出してください。

詩74:19 どうかあなたのはとの魂を野の獣にわたさないでください。貧しい者のいのちをとこしえに忘れないでください。

詩74:20 あなたの契約をかえりみてください。地の暗い所は暴力のすまいで満ちています。

詩74:21 死獲たゲラれるものを恥じさせないでください。貧しい者と乏しい者とにみ名をほめたたえさせてください。

詩74:22 神よ、起きてあなたの訴えをあげつらい、愚かな者のひねもすあなたをあざけるのをみこころにとめてください。

詩74:23 あなたのあだの叫びを忘れないでください。あなたの敵の絶えずあげる騒ぎを忘れないでください。

詩75: 詩篇 第75篇

詩75:*-* 聖歌隊の指揮者によって、“滅ぼすな”というしらべにあわせてうたわせたアサフの歌、さんび

詩75:1 神よ、われらはあなたに感謝します。われらは感謝します。われらはあなたのみ名を呼び、あなたのくすしきみわざをあ語ります。

詩75:2 定まって時が来れば、わたしは公平をもってさばく。

詩75:3 地とすべてこれに住むものがよろめくとき、わたしはその柱を堅くする。

詩75:4 わたしは、誇る者には“誇るな”と言ひ、悪しき者には“角をあげるな、

詩75:5 角を高くあげるな、高慢な態度をもって語るな”と言う。

詩75:6 上げることは東からでなく、西からでなく、また荒野からでもない。

詩75:7 それはさばきを行われる神であつて、神はこれを下げ、かれを上げられる。

詩75:8 主の手には杯があつて、よく混ぜた酒があわだつている。主がこれを注ぎ出されると、地のすべての悪しき者はこれを一滴も残さずに飲みつくすであらう。

詩75:9 しかしわたしはとこしえに喜び、ヤコブの神をほめうたいます。

詩75:10 悪しき者の角はことごとく切り離されるが正しい者の角はあげられるであらう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩76: 詩篇 第76篇

詩76:*-* 聖歌隊の指揮者によって琴にあわせてうたわせたアサフの歌、さんび

詩76:1 神はユダに知られ、そのみ名はイスラエルにおいて偉大である。

詩76:2 その幕屋はサレムにあり、そのすまいはシオンにある。

詩76:3 かしこで神は弓の火矢を折り、盾とつるぎと戦いの武器をこわされた。

詩76:4 あなたは永久の山々にまさつて栄光あり、威厳がある。

詩76:5 雄々しい者はかすめられ、彼らは眠りに沈み、いくさびとは皆その手を施すことができなかつた。

詩76:6 ヤコブの神よ、あなたのとがめによつて、乗り手と馬とは深い眠りに陥つた。

詩76:7 しかし、あなたこそは恐るべき方である。あなたが怒りを発せられるとき、だれがみ前に立つことができよう。

詩76:8 あなたは天からさばきを仰せられた。

詩76:9 神が地のしえたげられた者を救うために、さばきに立たれたとき、地は恐れて、沈黙した。

詩76:10 まことに人の怒りはあなたをほめたたえる。怒りの余りをあなたは帯びとされる。

詩76:11 あなたがたの神、主に誓いを立てて、それを償え。その周囲のすべての者は恐るべき主に贈り物をささげよ。

詩76:12 主はもろもろの君たちのいのちを断たれる。主は地の王たちの恐るべき者である。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩77: 詩篇 第77篇

詩77:*-* 聖歌隊の指揮者によってエドトのしらべにしたがつてうたわせたアサフの歌

詩77:1 わたしは神にむかい声をあげて叫ぶ。わたしが神にむかつて声をあげれば、神はわたしに聞かれる。

詩77:2 わたしは悩みの火に主をたずね求め、夜はわが手を伸べてたゆむことなく、わが魂は慰められるのを拒む。

詩77:3 わたしは神を思うとき、嘆き慎み、深く思うとき、わが魂は衰える。

詩77:4 あなたはわたしのまぶたをささえて閉じさせず、わたしは物言うこともできないほどに悩む。

詩77:5 わたしは昔の日を思い、いにしへの年を思う。

詩77:6 わたしは夜、わが心と親しく語り、深く思うてわが魂を探り、言う、

詩77:7 “主はとこしえにわれらを捨てられるであらうか。ふたたび、めぐみを施されないであらうか。

詩77:8 そのいつくしみはとこしえに絶え、その約束は世々ながくすたれるであらうか。

詩77:9 神は恵みを施すことを忘れ、怒りをもってそのあわれみを閉じられたであらうか”と。

詩77:10 その時わたしは言う、“わたしのかなし身はいと高き者の右の手が変つたことである”と。

詩77:11 わたしは主のみわざを思い起す。わたしはいにしえからのあなたのくすしみわざを思いいだす。

詩77:12 わたしは、あなたのすべてのみわざを思い、あなたの力あるみわざを深く思う。

詩77:13 神よ、あなたの道は聖である。われらの神のように大いなる神はだれか。

詩77:14 あなたは、くすしきみわざを行われる神である。あなたは、もろもろの民の間に、その大能をあらわし、

詩77:15 その腕をもっておのれの民をあがない、ヤコブとヨセフの子らをあがなわれた。

詩77:16 神よ、大水はあなたを見た。大水はあなたを見ておののき、縁もまた震えた。

詩77:17 雲は水を注ぎいだし、空は雷をとどろかし、あなたの矢は四方にきらめいた。

詩77:18 あなたの雷のとどろきは、つむじ風の中にあり、あなたのいなずまは世を照し、地は震い動いた。

詩77:19 あなたの大風は海の中にあり、あなたの道は大水の中にあり、あなたの足跡はたずねえなかった。

詩77:20 あなたは、その民をモーセとアロンの手によって羊の群れのように導かれた。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩78: 詩篇 第78篇

詩78:*-* アサフのアスキールの歌

詩78:1 わが民よ、わが救を聞き、わが口の言葉に耳を傾けよ。

詩78:2 わたしは口を開いて、たとえを語り、いにしえからの、なぞを語ろう。

詩78:3 これはわれらがさきに聞いて知ったこと、またわれらの先祖たちがわれらに語り伝えたことである。

詩78:4 われらはこれを子孫に隠さず、主の光荣あるみわざと、その力と、主のなされたくすしきみわざとをきたるべき代に告げるであろう。

詩78:5 主はあかしをヤコブのうちにたて、おきてをイスラエルのうちに定めて、その子孫に教うべきことをわれらの先祖たちに命じられた。

詩78:6 これは次の代に生れる子孫がこれを知り、みずから起って、その子孫にこれを伝え、

詩78:7 彼らをして神に望みをおき、神のみわざを忘れず、その戒めを守らせるためである。

詩78:8 またその先祖たちのようにかたくなで、そむく者のやからとなり、その心が定まりなく、その魂が神に忠実でないやからとならないためである。

詩78:9 エフライムの人々は武装し、弓を携えたが、戦いの日に引き返した。

詩78:10 彼らは神の契約を守らず、そのおきてにしたがって歩むことを拒み、

詩78:11 神がなされた琴と、彼らに示されたくすしきみわざとを忘れた。

詩78:12 神はエジプトの地と、ゾアンの野でくすしきみわざを彼らの先祖たちの前に行われた。

詩78:13 神は海を分けて彼らを通らせ、水を立たせて山のようにされた。

詩78:14 昼は雲をもって彼らを通らせ、夜は、よもすがら火の光をもって彼らを通られた。

詩78:15 神は荒野で岩を裂き、淵から飲むように豊かに彼らに飲ませ、

詩78:16 また岩から流れを引いて、川のように水を流れさせられた。

詩78:17 ところが彼らはなお神にむかって罪をかさね、荒野でいと高き者にそむき、

詩78:18 おのが歌のために食物を求めて、その心のうちに神を試みた。

詩78:19 また彼らは神に逆らって言った、“神は荒野に宴を設けることができるだろうか。

詩78:20 見よ、神が岩を打たれると、水はほとばしりで、流れがあふれた。神はまたパンを与えることができるだろうか。民のために肉を備えることができるだろうか”と。

詩78:21 それゆえ、主は聞いて憤られた。火はヤコブにむかって燃えあがり、怒りはイスラエルにむかって立ちのぼった。

詩78:22 これは彼らが神を信ぜず、その救いの力を信用しなかったからである。

詩78:23 しかし神は上なる大空に命じて天の戸を開き、

詩78:24 彼らの上にマナを降らせて食べさせ、天の穀物を彼らに与えられた。

詩78:25 人は天使のパンを食べた。神は彼らに食物をおくって飽き足らせられた。

詩78:26 神は天に東風を吹かせ、み力をもって南風を導かれた。

詩78:27 神は彼らの上に肉をちりのように降らせ、翼ある取りを海の砂のように降らせて、

詩78:28 その宿営のなか、そのすまいのまわりに落された。

詩78:29 こうして彼らは食べて、飽き足ることができた。神が彼らにその望んだものを与えられたからである。

詩78:30 ところが彼らがまだその欲を離れず、食物がなお口の中にあるうちに、

詩78:31 神の怒りが彼らにむかって立ちのぼり、彼らのうちの最も強い者を殺し、イスラエルのうちのえり抜きの者を打ち倒された。

詩78:32 すべてこれらの事があったにもかかわらず、彼らはなお罪を犯し、そのくすしきみわざを信じなかった。
詩78:33 それゆえ神は彼らの日を息のように消えさせ、彼らの年を恐れをもって過ぎさせられた。
詩78:34 神が彼らを殺されたとき、彼らは神をたずね、悔いて神を熱心に求めた。
詩78:35 こうして彼らは、神は彼らの岩、いと高き神は、彼らのあがないぬしであることを思い出した。
詩78:36 しかし彼らはその口をもって神にへつらい、その舌をもって神に偽りを言った。
詩78:37 彼らの心は神にむかって堅実でなく、神の契約に真実でなかった。
詩78:38 しかし神はあわれみに富まれるので、彼らの不義をゆるして滅ぼさず、しばしばその怒りをおさえて、その憤りをことごとくふり起されなかった。
詩78:39 また神は、彼らがただ肉であって、過ぎ去れば再び帰りこぬ風であることを思い出された。
詩78:40 幾たび彼らは野で神にそむき、荒野で神を悲しませたことであろうか。
詩78:41 彼らはかさねがさね神を試み、イスラエルの聖者を怒らせた。
詩78:42 彼は神の力をも、神が彼らをあだからあがなわれた日をも思い出さなかった。
詩78:43 神はエジプトでもろもろのしるしをおこない、ゾアンの野でもろもろの奇跡をおこない、
詩78:44 彼らの川を血に変らせて、その流れを飲むことができないようにされた。
詩78:45 神ははえの群れを彼らのうちに送って彼らを食わせ、かえるを送って彼らを滅ぼされた。
詩78:46 また神は彼らの作物を青虫にわたし、彼らの勤労の実をいなごにわたされた。
詩78:47 神はひょうをもって彼らのぶどうの木を枯らし、霜をもって彼らのいちじく桑の木を枯らされた。
詩78:48 神は彼らの家畜をひょうにわたし、彼らの群れを燃えるいなごにわたされた。
詩78:49 神は彼らの上に激しい怒りと、憤りと、恨みと、悩みと、滅ぼす天使の群れとを放たれた。
詩78:50 神はその怒りのために道を設け、彼らの魂を死から免れさせず、そのいのちを疫病にわたされた。
詩78:51 神はエジプトですべてのういごを撃ち、ハムの天幕で彼らの力の初めの子を撃たれた。
詩78:52 くして神はおのれの民を羊のように引き出し、彼らを荒野で羊の群れのように導き、
詩78:53 彼らを安らかに導かれたので彼らは恐れることがなかった。しかし海は彼らの敵をのみつくした。
詩78:54 神は彼らとその聖地に伴い、その右の手をもって獲たこの山に伴いこられた。
詩78:55 神は彼らの前からもろもろの国民を追い出し、その血を分けて嗣業とし、イスラエルの諸族を彼らの天幕に住まわせられた。
詩78:56 しかし彼らはいと高き神を試み、これにそむいて、もろもろのあかしを守らず、
詩78:57 そむき去って、先祖たちのように真実を失い、狂った弓のようにねじれた。
詩78:58 彼らは高き所を設けて神を怒らせ、刻んだ像をもって神のねたみを起した。
詩78:59 神は聞いて大いに怒り、イスラエルを全くしりぞけられた。
詩78:60 神は人々のなかに設けた幕屋なるシロのすまいを捨て、
詩78:61 その力をとりことならせ、その栄光をあだの手にわたされた。
詩78:62 神はその罪をつるぎにわたし、その嗣業にむかって大いなる怒りをもらされた。
詩78:63 火は彼らの若者たちを焼きつくし、彼らのおとめたちは婚姻の歌を失い、
詩78:64 彼らの祭司たちはつるぎによって倒れ、彼らのやもめたちは嘆き悲しむことさえしなかった。
詩78:65 そのとき主は眠った者のさめたように、勇士が酒によって叫ぶように目をさまして、
詩78:66 そのあだを撃ち退け、とこしえに恥を彼らに負わせられた。
詩78:67 神はヨセフの天幕をしりぞけ、エフライムの部族を選ばず、
詩78:68 ユダの部族を選び、神の愛するシオンの山を選ばれた。
詩78:69 神はその聖所を高い端のように建て、とこしえに基を定められた地のように建てられた。
詩78:70 神はそのしもベダビデを選んで、羊のおりから取り、
詩78:71 乳を与える雌羊の番をするところからつれて来て、その民ヤコブ、その嗣業イスラエルの牧者とされた。
詩78:72 こうして彼は直き心をもって彼らを牧し、巧みな手をもって彼らを導いた。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩79: 詩篇 第79篇
詩79:*-* アサフの歌
詩79:1 神よ、もろもろの異邦人はあなたの嗣業の地を侵し、あなたの聖なる宮をけがし、エルサレムを荒塚としま

した。

詩79:2 彼らはあなたのしもべのしかばねを空の鳥に与えてえさとし、あなたの聖徒の肉を地の獣に与え、その血をエルサレムのまわりに水のように流し、

詩79:3 その血をエルサレムのまわりに水のように流しこれを葬る人がありませんでした。

詩79:4 われらは隣りに人々にそしられ、まわりの人々に侮られ、あざけられる者となりました。

詩79:5 主よ、いつまでなのですか。とこしえにお怒りになられるのですか。あなたのねたみは火のように燃えるのですか。

詩79:6 どうか、あなたの知らない異邦人と、あなたの名を呼ばない国々の上にあなたの怒りを注いでください。

詩79:7 彼らはヤコブを滅ぼし、そのすみかを荒したからです。

詩79:8 われらの先祖たちの不義をみこころにとめられず、あわれみをもって、すみやかにわれらを迎えてください。われらは、はなはだしく低くされたからです。

詩79:9 われらの救の神よ、み名の栄光のためにわれらを助け、み名のためにわれらを救い、われらの罪をおゆるしてください。

詩79:10 どうして異邦人は言うのでしょうか、“彼らの神はどこにいるのか”と。あなたのしもべらの流された血の報いをわれらのまのあたりになして、異邦人に知らせてください。

詩79:11 捕われ人の嘆きをあなたのみ前にいたらせ、あなたの大いなる力により、死に定められた者を守りながらえさせてください。

詩79:12 主よ、われらの隣り人があなたをそしったそしりを7倍にして彼らのふところに報いを返してください。

詩79:13 そうすれば、あなたの民、あなたの牧の羊は、とこしえにあなたに感謝し、世々あなたをほめたたえましょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩80: 詩篇 第80篇

詩80:*-* 聖歌隊の指揮者によってゆりの花のしらべにあわせてうたわせたアサフのあかしの歌

詩80:1 イスラエルの牧者よ、羊の群れのようにヨセフを導かれる者よ、耳を傾けてください。ケルビムの上に座せられる者よ、光を放ってください。

詩80:2 エフライム、ベニヤミン、マナセの前にあなたの力を振り起し、来てわれらをお救いください。

詩80:3 神よ、われらをもとに戻し、み顔の光を照らしてください。そうすればわれらは救をえるでしょう。

詩80:4 万軍の神、主よ、いつまで、その民の祈にむかってお怒りになるのですか。

詩80:5 あなたは涙のパンを彼らに食わせ、多くの涙を彼らに飲ませられました。

詩80:6 あなたはわれらを隣り人のあざけりとし、われらの敵はたがいにあざわらいました。

詩80:7 万軍の神よ、われらをもとに戻し、われらの救われるため、み顔の光を照らしてください。

詩80:8 あなたは、ぶどうの木をエジプトから携え出し、もろもろの国民を追い出して、これを植えられました。

詩80:9 あなたはこれがために地を開かれたので、深く根ざして、国にはびこりました。

詩80:10 山々はその影でおおわれ、神の香柏はその枝でおおわれました。

詩80:11 これはその枝を海にまでのべ、その若枝を大川にまでのべました。

詩80:12 あなたは何ゆえ、そのかきをくずして道ゆくすべての人にその実を摘み取らせられるのですか。

詩80:13 林のいのししはこれを荒し、野のすべての獣はこれを食べます。

詩80:14 万軍の神よ、再び天から見おろして、このぶどうの木をかえりみてください。

詩80:15 あなたの右の手の植えられた幹と、みずからのために強くされた枝とをかえりみてください。

詩80:16 彼らは火をもってこれを焼き、これを切り倒しました。彼らを見顔のとがめによって滅ぼしてください。

詩80:17 しかしあなたの手をその右の手の人の上におき、みずからのために強くされた人の子の上においてください。

詩80:18 そうすれば、われらはあなたを離れ退くことはありません。われらを生かしてください。われらはあなたのみ名を呼びます。

詩80:19 万軍の神、主よ、われらをもとに戻し、み顔の光を照してください。そうすればわれらは救をえるでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩81: 詩篇 第81篇

詩81:*-* 聖歌隊の指揮者によってギテトのしらべにあわせてうたわせたアサフの歌

詩81:1 われらの力なる神にむかって高らかに歌え。ヤコブの神にむかって喜びの声をあげよ。

詩81:2 歌をうたい、鼓を打て、良い音の琴と立琴とをかきならせ。

詩81:3 新月と満月とわれらの祭の日とにラッパを吹きならせ。

詩81:4 これはイスラエルの定め、ヤコブの神のおきてである。

詩81:5 神が出てエジプトの国を攻められたとき、ヨセフのなかにこれを立てて、あかしとされた。わたしはかしこでまだ知らなかった言葉を聞いた、

詩81:6 "わたしはあなたの肩から重荷をのぞき、あなたの手をかごから免れさせた。

詩81:7 あなたが悩んだとき、呼ばわたったのでわたしはあなたを救った。わたしは雷の隠れた所で、あなたに答え、メリバの水のほとりで、あなたを試みた。

詩81:8 わが民よ、聞け、わたしはあなたに勧告する。イスラエルよ、あなたがわたしに聞き従うことを臨む。

詩81:9 あなたのうちに他の神があってはならない。あなたは外国の神を拜んではならない。

詩81:10 わたしはエジプトの国からあなたをつれ出したあなたの神、主である。あなたの口を広くあけよ、わたしはそれを満たそう。

詩81:11 しかしわが民はわたしの声に聞き従わず、イスラエルはわたしを好まなかった。

詩81:12 それゆえ、わたしは彼らをそのかたくなな心にまかせ、その思いのままに行くにまかせた。

詩81:13 わたしはわが民のわたしに聞き従い、イスラエルのわが道に歩むことを欲する。

詩81:14 わたしはすみやかに彼らの敵を従え、わが手を彼らのあだに向けよう。

詩81:15 主を憎む者も彼らに恐れ従い、彼らの時はとこしえに続くであろう。

詩81:16 わたしは麦の最も良いものをもってあなたを養い、岩から出た蜜をもってあなたを飽かせるであろう"。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩82: 詩篇 第82篇

詩82:*-* アサフの歌

詩82:1 神は神の会議のなかに立たれる。神は神々のなかで、さばきを行われる。

詩82:2 "あなたがたはいつまで不正なさばきをなし、悪しき者に行為を示すのか。

詩82:3 弱い者と、みなしごとを公平に扱い、苦しむ者と乏しい者の権利を擁護せよ。

詩82:4 弱い者と貧しい者を救い、彼らを悪しき者の手から助け出せ"。

詩82:5 彼らは知ることなく、悟ることもなくて、暗き中をさまよう。地のもろもろの基はゆり動いた。

詩82:6 わたしは言う、"あなたがたは神だ、あなたがたは皆いと高き者の子だ。

詩82:7 しかし、あなたがたは人のように死に、もろもろの君のひとりのように倒れるであろう"。

詩82:8 神よ、起きて、地をさばいてください。すべての国民はあなたのものだからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩83: 詩篇 第83篇

詩83:*-* アサフの歌、さんび

詩83:1 神よ、沈黙を守らないでください。神よ、何も言わずに、黙っていないでください。

詩83:2 見よ、あなたの敵は騒ぎたち、あなたを憎む者は頭をあげました。

詩83:3 彼らはあなたの民にむかって巧みなはかりごとをめぐらし、あなたの保護される者にむかって相ともに計ります。

詩83:4 彼らは言います、"さあ、彼らを断ち滅ぼして国を立てさせず、イスラエルの名をふたたび思い出さないよ

うにしよう”。

詩83:5 彼らは心をひとつにして共にはかり、あなたに逆らって契約を結びます。

詩83:6 すなわちエドムの天幕に住む者とイシマエルびと、モアブとハガルびと、

詩83:7 ゲバルとアンモンとアマレク、ペリシテとツロの住民などです。

詩83:8 アッスリヤもまた彼らにくみしました。彼らはロトの子孫を助けました。

詩83:9 あなたがミデアンにされたように、キシオン川でシセラとヤビンにされたように、彼らにしてください。

詩83:10 彼らはエンドルで滅ぼされ、地のために肥料となりました。

詩83:11 彼らの貴人をオレブとゼエブのように、そのすべてお君たちをゼバとザルムンナのようにしてください。

詩83:12 彼らは言いました、“われらは神の牧場を獲てわれらの所有にしよう”と。

詩83:13 わが神よ、彼らを巻きあげられるちりのように、風の前のもみがらのようにしてください。

詩83:14 林を焼く火のように、山を燃やす炎のように、

詩83:15 あなたのはやてをもって彼らを追い、つむじかぜをもって彼らを恐れさせてください。

詩83:16 彼らの顔に恥を満たしてください。主よ、そうすれば彼らはあなたの名を求めるでしょう。

詩83:17 彼らをとこしえに恥じ恐れさせ、あわて惑って滅びうせさせてください。

詩83:18 主という名をおもちになるあなたのみ、全地をしろしめすいと高き者であることを彼らに知らせてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩84: 詩篇 第84篇

詩84:*-* 聖歌隊の指揮者によってギテトのしらべにあわせてうたわせたコラの子の歌

詩84:1 万軍の主よ、あなたのすまいはいかに麗しいことでしょう。

詩84:2 わが魂は絶えいるばかりに主の大庭を慕い、わが心とわが身は生ける神にむかって喜び歌います。

詩84:3 すずめがすみかを得、つばめがそのひなをいれる巣を得るように、万軍の主、わが王、わが神よ、あなたの祭壇のかたわらにわがすまいを得させてください。

詩84:4 あなたお家に住み、常にあなたをほめたたえる人はさいわいです。

詩84:5 その力があなたにあり、その心がシオンの大路にある人はさいわいです。

詩84:6 彼らはバカの谷を通っても、そこを泉のある所とします。また前の雨は池をもってそこをおおいます。

詩84:7 彼らは力から力に進み、シオンにおいて神々の神にまみえるでしょう。

詩84:8 万軍の神よ、耳を傾けてください。

詩84:9 神よ、われらの立てをみそなわし、あなたの油そそがれた者の顔をかえりみてください。

詩84:10 あなたの大庭にいる1日は、よそにいる千日にもまさるのです。わたしは悪の天幕にいるよりは、むしろ、わが神の家の門守となることを願います。

詩84:11 主なる神は日です。盾です。主は恵みと誉とを与え、直く歩む者に良い物を拒まれることはありません。

詩84:12 万軍の主よ、あなたに信頼する人はさいわいです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩85: 詩篇 第85篇

詩85:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたコラの子の歌

詩85:1 神よ、あなたはみ国にめぐみを示し、ヤコブの繁栄を回復されました。

詩85:2 あなたはその民に不義をゆるし、彼ら尾罪をことごとくおわれしました。

詩85:3 あなたはすべての怒りを捨て、激しい憤りを遠ざけられました。

詩85:4 われらの救の神よ、われらを回復し、われらに対するあなたの憤りをおやめください。

詩85:5 あなたはとこしえにわれらを怒り、よろずよまで、あなたの怒りを延ばされるのですか。

詩85:6 あなたの民が、あなたによって喜びを得るため、われらを再び生かされないのですか。

詩85:7 主よ、あなたのいつくしみをわれらに示し、あなたの救をわれらに与えてください。

詩85:8 わたしは主なる神に語られることを聞きましょう。主はその民、その聖徒、ならびにその心を主に向ける者に、平和を語られるからです。

詩85:9 まことに、その救は神を恐れる者に近く、その栄光はわれらの国にとどまるでしょう。

詩85:10 いつくしみと、まこととは共に会い、義を平和とは互に口づけし、

詩85:11 まことは地からはえ、義は天から見おろすでしょう、

詩85:12 主が良い物を与えられるので、われらの国はその産物を出し、

詩85:13 義は主のみ前に行き、その足跡を道とするでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩86: 詩篇 第86篇

詩86:*-* ダビデの祈

詩86:1 主よ、あなたの耳を傾けて、わたしにお答えください。わたしは栗smiかつ乏しいからです。

詩86:2 わたしのいのちをお守りください。わたしは神を敬う者だからです。あなたに信頼するあなたのしもべをお救いください。あなたはわたしの神です。

詩86:3 主よ、わたしをあわれんでください。わたしはひねもすあなたに呼びわります。

詩86:4 あなたのしもべの魂を喜ばせてください。主よ、わが魂はあなたを仰ぎ望みます。

詩86:5 主よ、あなたは恵みふかく、寛容であって、あなたに呼ばれるすべての者にいつくしみを豊かに施されます。

詩86:6 主よ、わたしの祈に耳を傾け、わたしの願いの声をお聞きください。

詩86:7 わたしの悩みの日にわたしはあなたに呼びわります。あなたはわたしに答えられるからです。

詩86:8 主よ、もろもろの神のうちにあなたに等しい者はなく、また、あなたのみわざに等しいものはありません。

詩86:9 主よ、あなたが造られたすべての国民はあなたの前に来て、伏し拝み、み名をあがめるでしょう。

詩86:10 あなたは大いなる神で、くすしみわざをなされます。ただあなたのみ、神でいらせられます。

詩86:11 主よ、あなたの道をわたしに教えてください。わたしはあなたの心理に歩みます。心をひとつにしてみ名を恐れさせてください。

詩86:12 わが神、主よ、わたしは心をつくしてあなたに感謝し、とこしえに、み名をあがめるでしょう。

詩86:13 わたしに示されたあなたのいつくしみは大きく、わが魂を陰府の深い所から助け出されたからです。

詩86:14 神よ、高ぶる者はわたしに逆らって起り、荒ぶる者の群れはわたしのいのちを求め、彼らは自分の前にあなたを置くことをしません。

詩86:15 しかし主よ、あなたはあわれみと恵みに富み、怒りをおそくし、いつくしみと、まこととに豊かな神でいらせられます。

詩86:16 わたしをかえりみ、わたしをあわれみ、あなたのしもべにみ力を与え、あなたのはしための子をお救いください。

詩86:17 わたしに、あなたの恵みのしるしをあらわしてください。そうすれば、わたしを憎む者どもはわたしを見て恥じるでしょう。主よ、あなたはわたしを助け、わたしを慰められたからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩87: 詩篇 第87篇

詩87:*-* コラの子の歌、さんび

詩87:1 主が基をすえられた都は聖なる山の上に立つ。

詩87:2 主はヤコブのすべてのすあいにまさって、シオンのもろもろの門を愛される。

詩87:3 神の都よ、あなたについて、もろもろの光栄ある事が語られる。

詩87:4 わたしはラハブとバビロンをわたしを知る者のうちに挙げる。ペリシテ、ツロ、またエチオピアを見よ。“この者はかしこに生れた”と言われる。

詩87:5 しかしシオンについては“この者も、かの者もその中に生れた”と言われる。いと高き者みずからシオンを

堅く立てられるからである。

詩87:6 主がもろもろの民を登録される時、“この者はかしこに生れた”としるされる。

詩87:7 歌う者と踊る者はみな言う、“わがもろもろの泉はあなたのうちにある”と。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩88: 詩篇 第88篇

詩88:*-* 聖歌隊の指揮者によってマハラテ・レアノテのしらべにあわせてうたわせたコラの子の歌、さんび、エズラびとヘマンのマスキールの歌

詩88:1 わが神、主よ、わたしは昼、助けを呼び求め、夜、み前に叫び求めます。

詩88:2 わたしの祈をみ前にいたらせ、わたしの叫びに耳を傾けてください。

詩88:3 わたしの魂は悩みに満ち、わたしのいのちは陰府に近づきます。

詩88:4 わたしは穴に下る者のうちに数えられ、力のない人のようになりました。

詩88:5 すなわち死人のうちに捨てられた者のように、墓に横たわる殺された者のように、あなたが再び心にとめられない者のようになりました。彼らはあなたのみ手から断ち滅ぼされた者です。

詩88:6 あなたはわたしを深い穴、暗い所、深い淵に置かれました。

詩88:7 あなたの怒りはわたしの上に重く、あなたはもろもろの波をもってわたしを苦しめられました。

詩88:8 あなたはわが知り人をわたしから遠ざけ、わたしを彼らの忌みきらう者とされました。わたしは閉じこめられて、のがれることはできません。

詩88:9 わたしの目は悲しみによって衰えました。主よ、わたしは日ごとにあなたを呼び、あなたにむかってわが両手を伸べました。

詩88:10 あなたは死んだ者のために奇跡を行われるでしょうか。なき人のたましいは起きあがってあなたをほめたたえるでしょうか。

詩88:11 あなたのいつくしみは墓のなかに、あなたのまことは滅びのなかに、宣べ伝えられるでしょうか。

詩88:12 あなたの奇跡は暗やみに、あなたの義は忘れの国に知られるでしょうか。

詩88:13 しかし主よ、わたしはあなたに呼びわります。あしたに、わが祈をあなたのみ前にささげます。

詩88:14 主よ、なぜ、あなたはわたしを捨てられるのですか。なぜ、わたしにみ顔を隠されるのですか。

詩88:15 わたしは若い時から苦しんで死ぬばかりです。あなたの脅かしにあって衰えはてました。

詩88:16 あなたの激しい怒りがわたしを襲い、あなたの恐ろしい脅かしがわたしを滅ぼしました。

詩88:17 これらの事がひねもす大水のようにわたしをめぐり、わたしを全く取り巻きました。

詩88:18 あなたは愛する者と友とをわたしから遠ざけ、わたしの知り人を暗やみにおかれました。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩89: 詩篇 第89篇

詩89:*-* エズラびとエタンのマスキールの歌

詩89:1 主よ、わたしはとこしえにあなたのいつくしみを歌い、わたしの口をもってあなたのまことをよろずよに告げ知らせます。

詩89:2 あなたのいつくしみはとこしえに堅く立ち、あなたのまことは天のようにゆるぐことはありません。

詩89:3 あなたは言われました。“わたしはわたしの選んだ者と契約を結び、わたしのしもべダビデに誓った。

詩89:4 ‘わたしはあなたの子孫をとこしえに堅くし、あなたの王座を立てて、よろずよに至らせる’”

詩89:5 主よ、もろもろの天にあなたのくすしきみわざをほめたたえさせ、聖なる者のつどいで、あなたのまことをほめたたえさせてください。

詩89:6 大空のうちに、だれが主と並ぶものがあるでしょうか。神の子らのうちに、だれか主のような者があるでしょうか。

詩89:7 主は聖なる者の会議において恐るべき神、そのまわりにあるすべての者にまさって大いなる恐るべき者です。

詩89:8 万軍の神、主よ、主よ、だれかあなたのように大能のある者があるでしょうか。あなたのまことは、あなたをめぐっています。

詩89:9 あなたは海の荒れるのを治め、その波の起るとき、これを静められます。

詩89:10 あなたはラハブを、殺された者のように打ち砕き、あなたの敵を力ある腕をもって散らされました。

詩89:11 もろもろの天はあなたのもの、地もまたあなたのもの、世界とそこにあるものとはあなたがその基をおかれたものです。

詩89:12 北と南はあなたがこれを造られました。タボルとヘルモンは、み名を喜び歌います。

詩89:13 あなたは大能の腕をもたれます。あなたの手は強く、あなたの右の手は高く、

詩89:14 義と公平はあなたのみくらの基、いつくしみと、まことはあなたの前に行きます。

詩89:15 祭の日の喜びの声を知る民はさいわいです。主よ、彼らはみ顔の光のなかを歩み、

詩89:16 ひねもす、み名によって喜び、あなたの義をほめたたえます。

詩89:17 あなたは彼らの力の栄光だからです。われらの角はあなたの恵みによって高くあげられるでしょう。

詩89:18 われらの盾は主に属し、われらの王はイスラエルの聖者に属します。

詩89:19 昔あなたは幻をもってあなたの聖徒に告げて言われました。“わたしは勇士に栄冠を授け、民の中から選ばれた者を高くあげた。

詩89:20 わたしはわがしもべダビデを得て、これにわが聖なる油をそそいだ。

詩89:21 わが手は常に彼と共にあり、わが腕はまた彼を強くする。

詩89:22 敵は彼をだますことなく、悪しき者は彼を卑しめることはない。

詩89:23 わたしは彼の前にもろもろのあだを打ち滅ぼし、彼を憎む者どもを打ち倒す。

詩89:24 わがまことと、わがいつくしみは彼と共にあり、わが名によって彼の角は高くあげられる。

詩89:25 わたしは彼の手を海の上におき、彼の右の手を川の上におく。

詩89:26 彼はわたしにむかい‘あなたはわが父、わが神、わが救の岩’と呼ぶであろう。

詩89:27 わたしはまた彼をわがういごとし、地の王たちのうちの最も高い者とする。

詩89:28 わたしはとこしえに、わがいつくしみを彼のために保ち、わが契約は彼のために堅く立つ。

詩89:29 わたしは彼の家系をとこしえに堅く定め、その位を天の日数のようにながらえさせる。

詩89:30 もしその子孫がわがおきてを捨て、わがさばきに従って歩まないならば、

詩89:31 もし彼らがわが定めを犯し、わが戒めを守らないならば、

詩89:32 わたしはつえをもって彼らのとがを罰し、むちをもって彼らの不義を罰する。

詩89:33 しかし、わたしはわがいつくしみを彼から取り去ることなく、わがまことにそむくことはない。

詩89:34 わたしはわが契約を破ることなく、わがくちびるから出た言葉を帰ることはない。

詩89:35 わたしはひとたびわが聖によって誓った。わたしはダビデに偽りを言わない。

詩89:36 彼の家系はとこしえに続き、彼の位は太陽のように常にわたしの前にある。

詩89:37 また月のようにとこしえに堅く定められ、大空の続くかぎり堅く立つ”。

詩89:38 しかしあなたは、あなたの油そそがれた者を捨ててしりぞけ、彼に対して激しく怒られました。

詩89:39 あなたはそのしもべとの契約を廃棄し、彼の冠を地に投げうって、けがされました。

詩89:40 あなたはその城壁をことごとくこわし、そのとりでを荒れすたれさせられました。

詩89:41 そこを通り過ぎる者は皆彼をかすめ、彼はその隣り人のあざけりとなりました。

詩89:42 あなたは彼のあだの右の手を高くあげ、そのもろもろの敵を喜ばせられました。

詩89:43 まことに、あなたは彼のつるぎの刃をかえして、彼を戦いに立たせられなかったのです。

詩89:44 あなたは彼の手から王のつえを取り去り、その王座を地に投げすてられました。

詩89:45 あなたは彼の若き日をちぢめ、恥をもって彼をおおわれました。

詩89:46 主よ、いつまでなのですか。とこしえにお隠れになるのですか。あなたの怒りはいつまで火のように燃えるのですか。

詩89:47 主よ、人のいのちの、いかに短く、すべての人の子を、いかにいかに造られたかをみこころにとめてください。

詩89:48 だれか生きて死を見ず、その魂を陰府の力から救いうるものがあるでしょうか。

詩89:49 主よ、あなたがまことをもってダビデに誓われた昔のいつくしみはどこにありますか。

詩89:50 主よ、あなたのしもべがうけるはずかしめをみこころにとめてください。主よ、あなたのもろもろの敵はわたしをそしり、あなたの油そそがれた者の足跡をそしります。

詩89:51 わたしはもろもろの民のそしりをわたしのふところにいだいているのです。

詩89:52 主はとこしえにほむべきかな。アアメン、アアメン。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩90: 第4巻

詩90: 詩篇 第90篇

詩90:*-* 神の人モーセの祈

詩90:1 主よ、あなたは世々のわれらのすみかでいらせられる。

詩90:2 山がまだ生まれず、あなたがまだ地と世界とを造られなかったとき、とこしえからとこしえまで、あなたは神でいらせられる。

詩90:3 あなたは人をちりに帰らせて言われます。“人の子よ、帰れ”と。

詩90:4 あなたの目の前には千年も過ぎ去ればきのうのごとく、夜の間のひと時のようです。

詩90:5 あなたは人を大水のように流れ去らせられます。彼らはひと夜の夢のごとく、あしたにもえでる青草のようです。

詩90:6 あしたにもえでて、栄えるが、夕べには、しおれて枯れるのです。

詩90:7 われらはあなたによって滅び去るのです。

詩90:8 あなたはわれらの不義をみ前におき、われらの隠れた罪をみ顔の光のなかにおかれました。

詩90:9 われらのすべての日は、あなたの怒りによって過ぎ去り、われらの年の尽きるのは、ひと息のようです。

詩90:10 われらのよわいは70年にすぎません。あるいは健やかであっても80年でしょう。しかしその一生はただ、ほねおりと悩みであって、その過ぎゆくことは速く、われらは飛び去るのです。

詩90:11 だれがあなたの怒りの力を知るでしょうか。だれがあなたをおそれる恐れにしたがってあなたの憤りを知るでしょうか。

詩90:12 われらにおのが日を数えることを教えて、知恵の心を得させてください。

詩90:13 主よ、み心を変えてください。いつまでお怒りになるのですか。あなたのしもべをあわれんでください。

詩90:14 あしたに、あなたのいつくしみをもってわれらを飽き足らせ、世を終るまで喜び樂しませてください。

詩90:15 あなたがわれらを苦しめられた多くの日と、われらが災にあった多くの年とに比べて、われらを樂しませてください。

詩90:16 あなたのみわざを、あなたのしもべらに、あなたの栄光を、その子らにあらわしてください。

詩90:17 われらの神、主の恵みを、われらの上にくだし、われらの手のわざを、われらの上い榮えさせてください。われらの手のわざを榮えさせてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩91: 詩篇 第91篇

詩91:1 いと高き者のもとにある隠れ場に住む人、全能者の陰にやどる人は

詩91:2 主に言うであろう、“わが避け所、わが城、わが信頼しまつるわが神”と。

詩91:3 主はあなたをかりゆうどのわなと、恐ろしい疫病から助け出されるからである。

詩91:4 主はその羽根をもって、あなたをおおわれる。あなたはその翼の下に避け所を得るであろう。そのまことは大盾、また小盾である。

詩91:5 あなたは夜の恐ろしい物をも、昼に飛んでくる矢をも恐れることはない。

詩91:6 また暗やみに歩きまわる疫病をも、真昼に荒す滅びをも恐れることはない。

詩91:7 たとい千人はあなたのかたわらに倒れ、万人はあなたの右に倒れても、その災はあなたに近づくことはない。

詩91:8 あなたはただ、その目をもって見、悪しき物の報いを見るだけである。

詩91:9 あなたは主を避け所とし、いと高き者をすまいとしたので、

詩91:10 災はあなたに臨まず、悩みはあなたの天幕に近づくことはない。

詩91:11 これは主があなたのために天使たちに命じて、あなたの歩むすべての道であなたを守らせられるからである。

詩91:12 彼らはその手で、あなたをささえ、石に足を打ちつけることのないようにする。

詩91:13 あなたはししと、まむしとを踏み、若いししと、へびとを足の下に踏みにじるであろう。

詩91:14 彼はわたしを愛して離れないゆえに、わたしは彼を助けよう。彼はわが名を知るゆえに、わたしは彼を守る。

詩91:15 彼がわたしを呼ぶとき、わたしは彼に答える。わたしは彼の悩みのときに、共にいて、彼を救い、彼に光栄を与えよう。

詩91:16 わたしは長寿をもって彼を満ち足らせ、わが救を彼に示すであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩92: 詩篇 第92篇

詩92:*-* 安息日の歌、さんび

詩92:1 いと高き者よ、主に感謝し、み名をほめたたえるのは、よいことです。

詩92:2 あしたに、あなたのいつくしみをあらわし、夜な夜な、あなたのまことをあらわすために、

詩92:3 十弦の楽器と立琴を用い、琴のたえなる調べを用いるのは、よいことです。

詩92:4 主よ、あなたはみわざをもってわたしを楽しませられました。わたしはあなたのみ手のわざを喜び歌います。

詩92:5 主よ、あなたのみわざはいかに大いなることでしょう。あなたのもろもろの思いは、いとも深く、

詩92:6 鈍い者は知ることができず、愚かな者はこれを悟ることができません。

詩92:7 たとい、悪しき者はことごとく栄えても、彼らとはとこしえに滅びに定められているのです。

詩92:8 しかし、主よ、あなたはとこしえに高き所にいらせられます。

詩92:9 主よ、あなたの敵、あなたの敵は滅び、不義を行う者はことごとく散らされるでしょう。

詩92:10 しかし、あなたはわたしの角を野牛の角のように高くあげ、新しい油をわたしに注がれました。

詩92:11 わたしの目はわが敵の没落を見、わたしの耳はわたしを責める悪者どもの破滅を聞きました。

詩92:12 正しい者はなつめやしの木のように栄え、レバノンの香柏のように育ちます。

詩92:13 彼らは主の家に植えられ、われらの神の大庭に栄えます。

詩92:14 彼らは年老いてなお実を結び、いつも生気に満ち、青々として、

詩92:15 主の正しいことを示すでしょう。主はわが岩です。主には少しの不義もありません。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩93: 詩篇 第93篇

詩93:1 主は王となり、威光の衣をまわれます。主は衣をまとい、力をもって帯とされます。まことに、世界は堅く立って、動かされうことはありません。

詩93:2 あなたの位はいにしえより堅く立ち、あなたはとこしえよりいらせられます。

詩93:3 主よ、大水は声をあげました。大水はその声をあげました。大水はそn声をあげました。大水はそのとどろく声をあげます。

詩93:4 主は高い所にいらせられて、その勢いは多くの水のとどろきにまさり、海の大波にまさって盛んです。

詩93:5 あなたのあかしはいとも確かです。主よ、聖なることはとこしえまでもあなたの家にふさわしいのです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩94: 詩篇 第94篇

詩94:1 あだを報いられる神、主よ、あだを報いられる神よ、光を放ってください。

詩94:2 地をさばかれる者よ、立って高ぶる者にその受くべき罰をお与えください。

詩94:3 主よ、悪しき者はいつまで、悪しき者はいつまで勝ち誇るでしょうか。
詩94:4 彼らは高慢な言葉を吐き散らし、すべて不義を行う者はみずから高ぶります。
詩94:5 主よ、彼らはあなたの民を打ち砕き、あなたの嗣業を苦しめます。
詩94:6 彼らはやもめと旅びとのいのちをうばい、みなしごを殺します。
詩94:7 彼らは言います。“主は見ない、ヤコブの神は悟らない”と。
詩94:8 民のうちの鈍き者よ、悟れ。愚かな者よ、いつ賢くなるだろうか。
詩94:9 耳を植えた者は聞くことをしないだろうか、目を造った者は見ることをしないだろうか。
詩94:10 もろもろの国民を懲らす者は罰することをしないだろうか、人を教える者は知識をもたないだろうか。
詩94:11 主は人の思いの、むなしいことを知られる。
詩94:12 主よ、あなたによって懲らされる琴、あなたのおきてを教えられる人はさいわいである。
詩94:13 あなたはその人を災の日からのがれさせ、悪しき者のために穴が掘られるまでその人に平安を与えられます。
詩94:14 主はその民を捨てず、その嗣業を見捨てられないからです。
詩94:15 さばきは正義に帰り、すべて心の正しい者はそれに従うでしょう。
詩94:16 だれがわたしのために立ちあがって、悪しき者を責めるだろうか。だれがわたしのために立って、不義を行う者を責めるだろうか。
詩94:17 もしも主がわたしを助けられなかったならば、わが魂はとくに音なき所に住んだであろう。
詩94:18 しかし“わたしの足がすべる”と思ったとき、主よ、あなたのいつくしみはわたしをささえられました。
詩94:19 わたしのうちに思い煩いの満ちるとき、あなたの慰めはわが魂を喜ばせます。
詩94:20 定めをもって危害をたくらむ悪しき支配者はあなたと親しむことができるでしょうか。
詩94:21 彼らは相結んで正しい人の魂を責め、罪のない者に死を宣告します。
詩94:22 しかし主はわが高きやぐらとなり、わが神はわが避け所となりました。
詩94:23 主は彼らの不義を彼らに報い、彼らをその悪のゆえに滅ぼされます。われらの神、主は彼らを滅ぼされます。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩95: 詩篇 第95篇

詩95:1 さあ、われらは主にむかって歌い、われらの救の岩にむかって喜ばしい声をあげよう。
詩95:2 われらは感謝をもって、み前に行き、主にむかい、さんびの歌をもって、喜ばしい声をあげよう。
詩95:3 主は大いなる神、すべての神にまさって大いなる王だからである。
詩95:4 地の深い所は主のみ手にあり、山々の頂もまた主のものである。
詩95:5 海は主のもの、主はこれを造られた。またそのみ手はかわいた地を造られた。
詩95:6 さあ、われらは拝み、ひれ伏し、われらの造り主、主のみ前にひざまずこう。
詩95:7 主はわれらの神であり、われらはその牧の民、そのみ手の羊である。どうか、あなたがたは、きょう、そのみ声を聞くように、
詩95:8 あなたがたは、メリバにいた時のように、また荒野のマッサにいた日のように、心をかたくなにはならない。
詩95:9 あの時、あなたがたの先祖たちはわついのわざを見たにもかかわらず、わたしを試み、わたしをためした。
詩95:10 わたしは40年の間、その代をきらって言った、“彼らは心の誤っている民であって、わたしの満ちを知らない”と。
詩95:11 それゆえ、わたしは憤って、彼らはわが安息に入ることができないと誓った。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩96: 詩篇 第96篇

詩96:1 新しい歌を主にむかってうたえ。全地よ、主にむかってうたえ。

詩96:2 主にむかって歌い、そのみ名をほめよ。日ごとにその救を宣べ伝えよ。
詩96:3 もろもろの国の中にその栄光をあらわし、もろもろの民の中にそのくすしみわさをあらわせ、
詩96:4 主は大いなる神であって、いとほめたたうべきもの、もろもろの神にまさって恐るべき者である。
詩96:5 もろもろの民のすべての神はむなしい。しかし主はもろもろの天を造られた。
詩96:6 誉と、威厳とはそのみ前にあり、力と、うるわしさとはその聖所にある。
詩96:7 もろもろの民のやからよ、主に帰せよ、栄光と力とを主に帰せよ。
詩96:8 そのみ名にふさわしい栄光を主に帰せよ。供えつものを携えてその大庭にきたれ。
詩96:9 聖なる装いをして主を拝め、全地よ、そのみ前におののけ、
詩96:10 もろもろの国民の中に言え、"主は王となられた。世界は堅く立って、動かされることはない。主は公平をもつてもろもろの民をさばかれる"と。
詩96:11 天は喜び、地は楽しみ、海とその中に満ちるものとは鳴りどよめき、
詩96:12 田畑とその中のすべての物は大きに喜び。そのとき、林のもろもろの木も主のみ前に喜び歌うであろう。
詩96:13 主は来られる、地をさばくために来られる。主は義をもって世界をさばき、まことをもつてもろもろの民をさばかれる。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:

詩97: 詩篇 第97篇

詩97:1 主は王となられた。地は楽しみ、海に沿った多くの国々は喜び。
詩97:2 雲と暗やみとはそのまわりにあり、義と正とはそのみくらの基である。
詩97:3 火はそのみ前に行き、そのまわりのあだを焼きつくす。
詩97:4 主のいなずまは世界を照し、地は見ておののく、
詩97:5 もろもろの山は主のみ前に、全地の主のみ前に、ろうのように溶けた。
詩97:6 もろもろの天はその義をあらわし、よろずの民はその栄光を見た。
詩97:7 すべて刻んだ像を拝む者、むなしい偶像をもってみずから誇る者ははずかしめをうける。もろもろの神は主のみ前にひれ伏す。
詩97:8 主よ、あなたのさばきのゆえに、シオンは聞いて喜び、ユダの娘たちは楽しむ。
詩97:9 主よ、あなたは全地の植えにいまして、いと高く、もろもろの神にまさって大いにあがめられます。
詩97:10 主は悪を憎む者を愛し、その聖徒のいのちを守り、これを悪しき者の手から助け出される。
詩97:11 光は正しい人のために現れ、喜びは心の正しい者のためにあらわれる。
詩97:12 正しき人よ、主によって喜び、その聖なるみ名に感謝せよ。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:

詩98: 詩篇 第98篇

詩98:*-* 歌

詩98:1 悪しき歌を主にむかってうたえ。主はくすしみわさをなされたからである。その右の手と聖なる腕とは、おのれのために勝利を得られた。
詩98:2 主はその勝利を知らせ、その義をもろもろの国民の前にあらわされた。
詩98:3 主はそのいつくしみと、まことをイスラエルの言えにむかって覚えられた。地のもろもろのはては、われらの神の勝利を見た。
詩98:4 全地よ、主にむかって喜ばしい声をあげよ。声を放って喜び歌え、ほめうたえ。
詩98:5 琴をもって主をほめうたえ。琴と歌の声をもってほめうたえ。
詩98:6 ラッパと角笛の音をもって王なる主の前に喜ばしい声をあげよ。
詩98:7 海とそのうちに住む者とは鳴りどよめけ、
詩98:8 大水はその手を打ち、もろもろの山は友に主のみ前に喜び歌え。
詩98:9 主は地をさばくために来られるからである。主は義をもって世界をさばき、公平をもつてもろもろの民をさ

ばかれる。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩99: 詩篇 第99篇

詩99:1 主は王となられる。もろもろの民はおののけ。主はケルビムの植えに座せられる。地は震えよ。

詩99:2 主はシオンにおられて大いなる神、主はもろもろの民の上に高くいらせられる。

詩99:3 彼らはあなたの大いなる恐るべきみ名をほめたたえるであろう。主は聖でいらせられる。

詩99:4 大能の王であり、公義を愛する者であるあなたは堅く公平を立て、ヤコブの中に正と義とを行われた。

詩99:5 われらの神、主をあがめ、その足台のもとで拝みまつれ。主は正でいらせられる。

詩99:6 その祭司の中にモーセとアロンとがあった。そのみ名を呼ぶ者の中にサムエルもあった。彼らが主に呼ばわると、主は答えられた。

詩99:7 主は雲の柱のうちで彼らに語られた。彼らはそのあかしと、彼らに賜わった定めとを守った。

詩99:8 われらの神、主よ、あなたは彼らに答えられた。あなたは彼らにゆるしを与えられた神であったが、悪を行う者には報復された。

詩99:9 われらの神、主をあがめ、その聖なる山で拝みまつれ。われらの神、主は聖でいらせられるからである。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩100: 詩篇 第100篇

詩100:*-* 感謝の供え物のための歌

詩100:1 全地よ、主にむかって喜ばしき声をあげよ。

詩100:2 喜びをもって主に仕えよ。歌いつつ、そのみ前にきたれ。主こそ神であることを知れ、われらを作られたものは主であって、われらは主のものである。われらはその民、その牧の羊である。

詩100:3 感謝しつつ、その門に入り、ほめたたえつつ、その大庭に入れ、主に感謝し、そのみ名をほめまつれ。

詩100:4 主は恵みふかく、そのいつくしみはかぎりなく、そのまことはよろず代に及ぶからである。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩101: 詩篇 第101篇

詩101:*-* ダビデの歌

詩101:1 わたしはいつくしみと公義について歌います。主よ、わたしはあなたにむかって歌います。

詩101:2 わたしは全き道に心をとめます。あなたはいつ、わたしに来られるでしょうか。わたしは直き心をもって、わが家のうちを歩みます。

詩101:3 わたしは目の前に卑しい事を聞きません。わたしはそむく者の行いを憎みます。それはわたしに付きまといません。

詩101:4 ひがんだ心はわたしを離れるでしょう。わたしは悪い事を知りません。

詩101:5 ひそかに、その隣人をそしる者をわたしは滅ぼします。高ぶる目と高慢な心の人を耐え忍ぶ事はできません。

詩101:6 わたしは国のうちの忠信な者に好意を寄せ、わたしと共に住ませます。全き道を歩む者はわたしに仕えるでしょう。

詩101:7 欺くことをする者はわが家のうちに住むことができません。偽りを言う者はわが目の前に立つことができません。

詩101:8 わたしは朝ごとに国の悪しき者をことごとく滅ぼし、不義を行う者をことごとく主の都から断ち除きます。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩102: 詩篇 第102篇

詩102:*-* 苦しむ者が思いくずおれてその嘆きを主のみ前に注ぎ出すときの祈

詩102:1 主よ、わたしの祈をお聞きください。わたしの叫びをみ前に至らせてください。

詩102:2 わたしの悩みの日にみ顔を隠すことなく、あなたの耳をわたしに傾け、わが呼ばわる日に、すみやかに
お答えください。

詩102:3 わたしの日は煙のように消え。わたしの骨は炉のように燃えるからです。

詩102:4 わたしの心は草のように打たれて、しおれました。わたしはパンを食べることを忘れました。

詩102:5 わが嘆きの声によってわたしの骨はわたしの肉に着きます。

詩102:6 わたしは荒野のはげたかのごとく、荒れた跡のふくろうのようです。

詩102:7 わたしは眠らずに屋根にひとりいるすずめのようです。

詩102:8 わたしの敵はひねもす、わたしをそり、わたしをあざける者はわが名によってのろいます。

詩102:9 わたしは灰をパンのように食べ、わたしの飲み物に涙を交えました。

詩102:10 これはあなたの憤りと怒りのゆえです。あなたはわたしをもたげて投げすてられました。

詩102:11 わたしのよわいは夕暮の日影のようです。わたしは草のようにしおれました。

詩102:12 しかし主よ、あなたはとこしえにみくらに座し、そのみ名はよろず代に及びます。

詩102:13 あなたは立ってシオンをあわれまれるでしょう。これはシオンを恵まれる時であり、定まった時が来たから
です。

詩102:14 あなたのしもべはシオンの石をも喜び、そのちりをさえあわれむのです。

詩102:15 もろもろの国民は主のみ名を恐れ、地のもろもろの王はあなたの栄光を恐れるでしょう。

詩102:16 主はシオンを築き、その栄光をもって現れ、

詩102:17 乏しい者の祈をかえりみ、彼らの願いをかるしめられないからです。

詩102:18 きたるべき代のために、この事を書きしるしましょう。そうすれば新しく作られる民は、主をほめたたえる
でしょう。

詩102:19 主はその聖なる高き所から見おろし、天から地を見られた。

詩102:20 これは捕らわれ人の嘆きを聞き、死に定められた者を解放し、

詩102:21 人々がシオンで主のみ名をあらわし、エルサレムでその誉をあらわすためです。

詩102:22 その時もろもろの民、もろもろの国はともに集まって、主に仕えるでしょう。

詩102:23 主はわたしの力を途中でくじき、わたしのよわいを短くされました。

詩102:24 わたしは言いました、“わが神よ、どうか、わたしのよわいの半ばでわたしを取り去らないでください。あ
なたのよわいはよろず代に及びます”と。

詩102:25 あなたはいにしえ、地の基をすえられました。天もまたあなたのみ手のわざです。

詩102:26 これらは滅びるでしょう。しかしあなたは長らえられます。これらはみな衣のように古びるでしょう。あな
たがこれらを上着のように替えられると、これらは過ぎ去ります。

詩102:27 しかしあなたは変ることなく、あなたのよわいは終ることがありません。

詩102:28 あなたのしもべの子らは安らかに住み、その子孫はあなたの前に堅く立てられるでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩103: 詩篇 第103篇

詩103:*-* ダビデの家

詩103:1 わがたましいよ、主をほめよ。わがうちなるすべてのものよ。その聖なるみ名をほめよ。

詩103:2 わがたましいよ、主をほめよ。そのすべてのめぐみを心にとめよ。

詩103:3 主はあなたのすべての不義をゆるし、あなたのすべての病をいやし、

詩103:4 あなたのいのちを墓からあがないだし、いつくしみと、あわれみとあなたにこころむらせ、

詩103:5 あなたの生きながらえるかぎり、良き物をもってあなたを飽き足らせられる。こうしてあなたは若返って、わ

しのように新たになる。

詩103:6 主はすべてしえたげられる者のために正義と構成とを行われる。

詩103:7 主はおのれの道をモーセに知らせ、おのれのしわざをイスラエルの人々に知らせられた。

詩103:8 主はあわれみに富み、めぐみふかく、怒ること遅く、いつくしみ豊かでいらせられる。

詩103:9 主は常に責めることをせず、また、とこしえに怒りをいだかれぬ。

詩103:10 主はわれらの罪にしたがってわれらをあしらわず、われらの不義にしたがって報いられない。

詩103:11 天が地よりも高いように、主がおのれを恐れる者に賜わるいつくしみは大きい、

詩103:12 東が西から遠いように、主はわれらのとがをわれらから遠ざけられる。

詩103:13 父がその子供をあわれむように、主はおのれを恐れる者をあわれまれる。

詩103:14 主はわれらの作られたさまを知り、われらのちりであることを覚えていられるからである。

詩103:15 人は、そのよわいは草のごとく、その栄えは野の離にひとしい。

詩103:16 風がその上を過ぎると、うせて跡なく、その場所にきても、もはやそれを知らない。

詩103:17 しかし主のいつくしみは、とこしえからとこしえまで、主を恐れる者の上にあり、その義は子らの子に及び、

詩103:18 その契約を守り、その命令を心にとめて行う者にまで及ぶ。

詩103:19 主はその玉座を天に堅くすえられ、そのまつりごとはすべての物を統べ治める。

詩103:20 主の使たちよ、そのみ言葉の声を聞いて、これを行う勇士たちよ、主をほめまつれ。

詩103:21 そのすべての万軍そのみこころを行うしもべたちよ、主をほめよ。

詩103:22 主が作られたすべての物よ、そのまつりごとの舌にあるすべての所で、主をほめよ。わがたましいよ、主をほめよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩104: 詩篇 第104篇

詩104:1 わがたましいよ、主をほめよ。わが神、主よ、あなたはとも大いにして誉を威厳とを着、

詩104:2 光を衣のようにまとい、天を幕のように張り、

詩104:3 水の上におのが高殿のうつばりをおき、雲をおのれのいくさ車とし、風の翼に乗りあるき、

詩104:4 風をおのれの使者とし、火の炎をおのれのしもべとされる。

詩104:5 あなたは地をその基の上にすえて、とこしえに動くことのないようにされた。

詩104:6 あなたはこれを衣でおおうように大水でおおわれた。水はたたえて山々の上を越えた。

詩104:7 あなたのとがめによって水は退き、あなたの雷の声によって水は逃げ去った。

詩104:8 山は立ちあがり、谷はあなたが定められた所に沈んだ。

詩104:9 あなたは水に境を定めて、これを越えさせず、再び地をおおうことのないようにされた。

詩104:10 あなたは泉を谷にわき出させ、それを山々の間に流れさせ、

詩104:11 野のもろもろの獣に飲ませられる。野のろばもそのかわきをいやす。

詩104:12 空の取りもそのほとりに住み、こずえの間にさえずり歌う。

詩104:13 あなたはその高殿からもろもろの山に水を注がれる。地はあなたのみわざの実をもって満たされる。

詩104:14 あなたは家畜のために草をはえさせ、また人のためにその栽培する食物を与えて、地から食物を出させられる。

詩104:15 すなわち人の心を喜ばすぶどう酒、その顔をつややかにする油、人の心を強くするパンなどである。

詩104:16 主の木と、主がお植えになったレバノンの香柏とは豊かに潤され、

詩104:17 鳥はその中に巣をつくり、こうのとりはもみの木をそのすまいとする。

詩104:18 高き山はやぎのすまい、岩は岩だぬきの隠れる所である。

詩104:19 あなたは月を造って季節を定められた。日はその入る時を知っている。

詩104:20 あなたは暗やみを造って夜とされた。その時、林の獣は皆忍び出る。

詩104:21 若きしはほえてえさを求め、神に食物を求めぬ。

詩104:22 日が出ると退いて、その穴に寝る。

詩104:23 人は出てわざにつき、その勤労は夕べに及ぶ。

詩104:24 主よ、あなたのみわざはいかに多いことであろう。あなたはこれらをみな知恵をもって造られた。地はあ

なたの造られたもので満ちている。

詩104:25 かしこに大いなる広い海がある。その中に無数のもの、大小の生き物が満ちている。

詩104:26 そこに船が走り、あなたが造られたレビヤタンはその中に戯れる。

詩104:27 彼らは皆あなたが時にしたがって食物をお与えになるのを期待している。

詩104:28 あなたがお与えになると、彼らはそれを集める。あなたが手を開かれると、彼らは良い物で満たされる。

詩104:29 あなたがみ顔をかくされると、彼らはあわてふためく。あなたが彼らの生きを取り去られると、彼らは死んでちに帰る。

詩104:30 あなたが霊を送られると、彼らは造られる。あなたは地のおもてを新たにされる。

詩104:31 どうか、主の栄光がとこしえにあるように。主がそのみわざを喜ばれるように。

詩104:32 主が地を見られると、地は震い、山に触れられると、煙をいだす。

詩104:33 わたしは生きるかぎり、主にむかって歌い、ながらえる間はわが神をほめ歌おう。

詩104:34 どうか、わたしの思いが主に喜ばれるように。わたしは主によって喜ぶ。

詩104:35 どうか、罪びとが地から断ち滅ぼされ、悪しき物が、もはや、いなくなるように。わがたましいよ、主をほめよ。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩105: 詩篇 第105篇

詩105:1 主に感謝し、そのみ名を呼び、そのみわざをもらもろの民のなかに知らせよ。

詩105:2 主にむかって歌え、主をほめうたえ、そのすべてのくすしきみわざを語れ。

詩105:3 その聖なるみ名を誇れ。主を尋ね求める物の心を喜ばせよ。

詩105:4 主とそのみ力とを求めよ。つねにそのみ顔を尋ねよ。

詩105:5 そのしもべアブラハムの子孫よ、その選ばれた者であるヤコブの子らよ、

詩105:6 主のなされたくすしきみわざと、その奇跡と、そおみ口のさばきとを心にとめよ。

詩105:7 彼はわれらの神、主でいらせられる。そのさばきは全地にある。

詩105:8 主はとこしえに、その契約をみこころにとめられる。これはよろず代に命じられたみ言葉であって、

詩105:9 アブラハムと結ばれた契約、イサクに誓われた約束である。

詩105:10 主はこれを堅く立てて、ヤコブのために定めとし、イスラエルのために、とこしえの契約として

詩105:11 言われた、“わたしはあなたにカナンの地を与えて、あなたがたの受ける嗣業の分け前とする”と。

詩105:12 このとき彼らの数は少なく、数えるに足らず、その所で旅びととなり、

詩105:13 この国からかの国へ行き、この国から他の民へ行った。

詩105:14 主は人の彼らをしえたげるのをゆるさず、彼らのために王たちを懲らしめて、

詩105:15 言われた、“わが油そそがれた者たちにさわってはならない、わが預言者たちに害を加えてはならない”と。

詩105:16 主はききを地に招き、人のつえとするパンをことごとく砕かれた。

詩105:17 また彼らの前にひとりをつかわされた。すなわち売られて奴隷となったヨセフである。

詩105:18 彼の足は足かせをもって痛められ、彼の首は鉄の首輪にはめられ、

詩105:19 彼の言葉の成る時まで、主のみ言葉が彼を試みた。

詩105:20 王は人をつかわして彼を解き放ち、民のつかさは彼に自由を与えた。

詩105:21 王はその家のつかさとしてその所有をことごとくつかさどらせ、

詩105:22 その心のままに君たちを数えさせ、長老たちに知恵を授けさせた。

詩105:23 その時イスラエルはエジプトにきたり、ヤコブはハムの地に寄留した。

詩105:24 主はその民を大いに増し加え、これをそのあだよりも強くされた。

詩105:25 主は人々の心をかえて、その民を憎ませ、そのしもべたちを悪賢く扱わせられた。

詩105:26 主はそのしもべモーセと、そのお選びになったアロンとをつかわされた。

詩105:27 彼らはハムの地で主のしるしと、奇跡とを彼らのうちにおこなった。

詩105:28 主は暗やみをつかわして地を暗くされた。しかし彼らはそのみ言葉に従わなかった。

詩105:29 主は彼らの水を血に変らせて、その魚を殺された。

詩105:30 彼らの国には、かえるが群がり、王の寝間にまではいった。

詩105:31 主が言われると、はえの群れがきたり、ぶよが国じゅうにあった。
詩105:32 主は雨にかえて、ひょうを彼らに与え、きらめくいなずまを彼らの国に放たれた。
詩105:33 主は彼らのぶどうの木と、いちじくの木とを撃ち、彼らの国のもろもろの木を折り砕かれた。
詩105:34 主が言われると、いなごがきたり、無数の若いいなごが来て、
詩105:35 彼らの国のすべての青物を食いつくし、その地の実を食いつくした。
詩105:36 主は彼らの国のすべてのういごを撃ち、彼らのすべての力の初めを撃たれた。
詩105:37 そして金銀を携えてイスラエルを出て行かせられた。その部族のうちに、ひとりの倒れる者もなかった。
詩105:38 エジプトは彼らの去るのを喜んだ。彼らに対する恐れが彼らに臨んだからである。
詩105:39 主は雲をひろげておおいとし、夜は火をもって照された。
詩105:40 また彼らの求めによって、うずらを飛びきたらせ、天から、かてを豊かに彼らに与えられた。
詩105:41 主が岩を開かれると、水がほとばしり出て、かわいた地に川のように流れた。
詩105:42 これは主がその聖なる約束と、そのしもべアブラハムを覚えられたからである。
詩105:43 こうして主はその民を導いて喜びつつ出て行かせ、その選ばれた民を導いて歌いしつつ出て行かせられた。
詩105:44 主はもろもろの国びとの地を彼らに与えられたので、彼らはもろもろの民の勤労の実を自分のものとした。
詩105:45 これは彼らが主の定めを守り、そのおきてを行うためである。主をほめたたえよ。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩106: 詩篇 第106篇
詩106:1 主をほめたたえよ。主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩106:2 だれが主の大能のみわざを語り、その誉れをことごとく言いあらわすことができようか。
詩106:3 公正を守る人々、常に正義を行う人はさいわいである。
詩106:4 主よ、あなたがその民を恵まれるとき、わたしを覚えてください。あなたが彼らを救われるとき、わたしを助けてください。
詩106:5 そうすれば、わたしはあなたの選ばれた者の繁栄を見、あなたの国民の喜びをよろこび、あなたの嗣業と共に誇ることができるでしょう。
詩106:6 われらは先祖たちと同じ罪を犯した。われらは不義をなし、悪しきことを行った。
詩106:7 われらの先祖たちはエジプトにいたとき、あなたのくすしきみわざに心を留めず、あなたのいつくしみの豊かなのを思わず、紅海で、いと高き神にそむいた。
詩106:8 けれども主はその大能を知らせようと、み名のために彼らを救われた。
詩106:9 主は紅海をしかって、それをかわかし、彼らを導いて荒野に行くように、縁を通らせられた。
詩106:10 こうして主は彼らをあだの手から救い、敵の力からあがなわれた。
詩106:11 水が彼らのあだをおおったので、そのうち、ひとりも生き残った者はなかった。
詩106:12 このとき彼らはそのみ言葉を信じ、その誉を歌った。
詩106:13 しかし彼らはまもなくそのみわざを忘れ、その勧めを待たず、
詩106:14 野でわがままな欲望を起し、荒野で神を試みた。
詩106:15 主は彼らにその求めるものを与えられたが、彼らのうちに病気を送って、やせ衰えさせられた。
詩106:16 人々が宿営のうちでモーセをねたみ、主の聖者アロンをねたんだとき、
詩106:17 地から開けてダタンを飲み、アビラムの仲間をおおった。
詩106:18 火はまたこの仲間のうちに燃え起り、炎は悪しき者を焼きつくした。
詩106:19 彼らはホレブで子牛を造り、鑄物の蔵を拝んだ。
詩106:20 彼らは神の栄光を草を食う牛の像と取り変えた。
詩106:21 彼らは、エジプトで大いなる事をなし、ハムの地でくすしきみわざをなし、
詩106:22 紅海のほとりで恐るべき事をなされた救主なる神を忘れた。
詩106:23 それゆえ、主は彼らを滅ぼそうと言われた。しかし主のお選びになったモーセは破れ口で主のみ前に立ち、み怒りを引きかえて、滅びを免れさせた。
詩106:24 彼らは麗しい地を侮り、主の約束を信ぜず、

詩106:25 またその天幕でつぶやき、主のみ声に聞き従わなかった。
詩106:26 それゆえ、主はみ手をあげて、彼らに誓い、彼らを荒野で倒れさせ、
詩106:27 またその子孫を、もろもろの国民のうちに追い散らし、もろもろの地に彼らをまき散らそうとされた。
詩106:28 容? また彼らはペオルのバアルを慕って、死んだ者にささげた、いけにえを食べた。
詩106:29 彼らはそのおこないをもって主を怒らせたので、彼らうちに疫病が起った。
詩106:30 その時ペネハスが立って仲裁にはいったので、疫病はやんだ。
詩106:31 これによってピネハスはよろず代まで、とこしえに義とされた。
詩106:32 彼らはまたメリバの水のほとりで主を怒らせたので、モーセは彼らのために災にあった。
詩106:33 これは彼らが神の霊にそむいたとき、彼がそのくちびるで軽率なことを行っただからである。彼らがそのくちびるで軽率なことを行っただからである。
詩106:34 彼らは主が命じられたもろもろの民を滅ぼさず、
詩106:35 かえってもろもろの国民とまじってそのわざにならない、
詩106:36 自分たちのわなとなった偶像に仕えた。
詩106:37 彼らはそのむすこ、娘たちを悪霊にささげ、
詩106:38 罪のない血、すなわちカナンに偶像にささげたそのむすこ、娘たちの血を流した。こうして国は血で汚された。
詩106:39 このよに彼らはそのわざによっておのれを汚し、そのおこないによって姦淫をなした。
詩106:40 それゆえ、主の怒りがその民にむかって燃え、その嗣業を憎んで、
詩106:41 彼らをもろもろの国民の手にわたされた。彼らはおのれを憎む者に治められ、
詩106:42 その敵にしえたげられ、その力の下に征服された。
詩106:43 主はしばしば彼らを助けられたが、彼らにははかりごとを設けてそむき、その不義によって低くされた。
詩106:44 それにも関わらず、主は彼らの叫びを聞かれたとき、その悩みをかえりみ、
詩106:45 その契約を彼らのために思い出し、そのいつくしみの豊かなるにより、みこころを変えられ、
詩106:46 彼らをとりこにした者どもによって、あわれまれるようにされた。
詩106:47 われらの神、主よ、われらを救って、もろもろの国民のなかから集めてください。われらはあなたの聖なるみ名に感謝し、あなたの誉れを誇るでしょう。
詩106:48 イスラエルの神、主はとこしえからとこしえまでほむべきかな。すべての民は“アメン”となえよ。主をほめたたえよ。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩107: 第5巻
詩107: 詩篇 第107篇
詩107:1 主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない”と、
詩107:2 主にあがなわれた者は言え。主は彼らを悩みからあがない、
詩107:3 もろもろの国から、東、西、北、南から彼らを集められた。
詩107:4 彼らは人なき荒野にさまよい、住むべき町にいたる道を見いださなかった。
詩107:5 彼らは飢え、またかわき、その魂は彼らのうちに衰えた。
詩107:6 彼らはその悩みのうちに主に呼ばわったので、主は彼らとその悩みから助け出し、
詩107:7 住むべき町に行き着くまで、まっすぐな道に導かれた。
詩107:8 どうか、彼らがしゅのいつくしみと、人の子らになされたくすしみわざとのために、主に感謝するように。
詩107:9 主はかわいた魂を満ち足らせ、飢えた魂を良き者で満たされるからである。
詩107:10 暗黒と深いやみの中にいる者、苦しみと、くろがねに縛られた者、
詩107:11 彼らは神に言葉にそむき、いと高き者の勧めを軽んじたので、
詩107:12 主は重い労働をもって彼らの心を低くされた。
詩107:13 彼らはその悩みのうちに主に呼ばわったので、主は彼らとその悩みから救い、
詩107:14 暗黒と深いやみから彼らを導き出して、そのかせをこわされた。
詩107:15 どうか、彼らが主のいつくしみと、人の子らになされたくすしみわざとのために、主に感謝するように。
詩107:16 主は青銅のとびらをこわし、鉄の貫の木を断ち切られたからである。

詩107:17 あの者はその罪に汚れた行いによって病み、その不義のゆえに悩んだ。
詩107:18 彼らはすべての食物をきらって、死の門に近づいた。
詩107:19 彼らはその悩みのうちに主に呼ばわったので、主は彼らをその悩みから救い、
詩107:20 そのみ言葉をつかわして、彼らをやし、彼らを滅びから助け出された。
詩107:21 どうか、彼らが主のいつくしみと、人の子らになされたくすしみわざとのために、主に感謝するように。
詩107:22 彼らが感謝のいけにえをささげ、喜びの歌をもって、そのみわざを言いあらわすように。
詩107:23 舟で海にくんだり、大海で商売をする者は、
詩107:24 主のみわざを見、また深い所でそのくすしみわざを見た。
詩107:25 主が命じられると暴風が起って、海の波をあげた。
詩107:26 彼らは天にのぼり、淵にくんだり、悩みによってその勇氣は溶け去り、
詩107:27 酔った人のようによめき、よめいて途方にくれる。
詩107:28 彼らはその悩みのうちに主に呼ばわったので、主は彼らをその悩みから救い出された。
詩107:29 主があらしを静められると、海の波は穏やかになった。
詩107:30 こうして彼らは波の静まったのを喜び、主は彼らをその望む港へ導かれた。
詩107:31 どうか、彼らが主のいつくしみと、人の子らになされたくすしみわざとのために、主に感謝するように。
詩107:32 彼らが民の集会で主をあがめ、長老の会合で主をほめたたえるように。
詩107:33 主はかわいた地に変らせ、
詩107:34 肥えた地をそれに住む者の悪のゆえに塩地に変らせられる。
詩107:35 主は野を池に変らせ、かわいた地を泉に変らせ、
詩107:36 飢えた者をそこに住ませられる。こうして彼らはその住むべき町を建て、
詩107:37 畑に種をまき、ぶどう畑を設けて、多くの収穫を得た。
詩107:38 主が彼らを祝福されたので彼らは大いにふえ、その家畜の減るのをゆるされなかった。
詩107:39 彼らがしえたと、悩みと、悲しみとによって減り、かつ卑しめられたとき、
詩107:40 主はもろもろの君に侮りをそそぎ、道なき荒地にさまよわせられた。
詩107:41 しかし主は貧しい者を悩みのうちからあげて、その家族を羊の群れのようにされた。
詩107:42 正しい者歯これを見て喜び、もろもろの不義はその口を閉じた。
詩107:43 すべて賢い者はこれらの事に心をよせ、主のいつくしみをさとるようにせよ。
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩***:
詩108: 詩篇 第108篇
詩108:*-* ダビデの歌、さんび
詩108:1 神よ、わが心は定まりました。わが心は定まりました。わたしは歌い、かつほめたたえます。わが魂よ、さめよ。
詩108:2 立琴よ、琴よ、さめよ。わたしはしのめを呼びさします。
詩108:3 主よ、わたしはもろもろの民の中であなたに感謝し、もろもろの国の中であなたをほめたたえます。
詩108:4 あなたのいつくしみは大きく、天にまでおよびあなたのまことは雲にまで及ぶ。
詩108:5 神よ、みずからを天よりも高くし、みさかえを全地の上にあげてください。
詩108:6 あなたの愛される者が助けを得るために、右のみ手をもって救をほどこし、わたしに答えてください。
詩108:7 神はその聖所で言われた、“わたしは大いなる喜びをもってシケムを分かち、スコテの谷を分かち与えよう。
詩108:8 ギレアデはわたしのもの、マナセもわたしのものである。エフライムはわたしのかぶと、ユダはわたしのつえである。
詩108:9 モアブはわたしの足だらい、エドムにはわたしのくつを投げる。ペリシテについては、かちどきをあげる”。
詩108:10 だれがわたしを堅固な町に至らせるであろうか。だれがわたしをエドムに導くであろうか。
詩108:11 神よ、あなたはわれらを捨てられたではありませんか。神よ、あなたはわれらの軍勢と友に出て行かれませんか。
詩108:12 われらに助けを与えて、あだにむかわせてください。人の助けはむなしいからです。
詩108:13 われらは神によって勇ましく働きます。われらのあだを踏みじる者は神だからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩109: 詩篇 第109篇

詩109:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわれたダビデの歌

詩109:1 わたしのほめたたえる神よ、もださないでください。

詩109:2 彼らは悪しき口をあけて、わたしにむかい、偽りの舌をもってわたしに語り、

詩109:3 恨みの言葉をもってわたしを囲み、ゆえなくわたしを攻めるのです。

詩109:4 彼らはわが愛にむくいて、わたしを非難します。しかしわたしは彼らのために祈ります。

詩109:5 彼らは悪をもってわが善に報い、恨みをもってわが愛に報いるのです。

詩109:6 彼の上に悪しき人を立て、訴える者に彼を訴えさせてください。

詩109:7 彼がさばかれるとき、彼を罪ある者とし、その祈を罪に変えてください。

詩109:8 その日を少なくし、その財産をほかの人にとらせ、

詩109:9 その子らをみなしごにし、その妻をやもめにしてください。

詩109:10 その子らを放浪者として施しをこわせ、その荒れたすまいから追い出させてください。

詩109:11 彼が持っているすべての者を債主に奪わせ、その勤労の実をほかの人にかすめさせてください。

詩109:12 彼にいつくしみを施す者はひとりもなく、またそのみなしごをあわれむ者もなく、

詩109:13 その子孫を絶えさせ、その名を次の代に消し去ってください。

詩109:14 その父たちの不義は主のみ前に思えられ、その母の罪を消し去らないでください。

詩109:15 それらを常に主のみ前に置き、彼の記憶を地から断ってください。

詩109:16 これは彼がいつくしみを施すことを思わず、かえって貧しい者、乏しい者を責め、心の痛める者を殺そうとしたからです。

詩109:17 彼はのろうことを好んだ。のろいを彼に臨ませてください。彼は恵むことを喜ばなかった。恵みを彼から遠ざけてください。

詩109:18 彼はのろいを衣のように着た。のろいを水のようにその身にしみこませ、油のようにその骨にしみこませてください。

詩109:19 またそれを自分の着る着物のようにならせ、常に締める帯のようにならせてください。

詩109:20 これがわたしを非難する者と、わたしに逆らって悪いことを言う者の主からうける報いとしてください。

詩109:21 しかし、わが主なる神よ、あなたはみ名のために、わたしを顧みてください。あなたのいつくしみの深きにより、わたしをお助けください。

詩109:22 わたしは貧しく、かつ乏しいのです。わたしの心はわがうちに傷ついています。

詩109:23 わたしは夕日の影のように去りゆき、いなごのように追い払われます。

詩109:24 わたしのひげは断食によってよろめき、わたしの肉はやせ衰え、

詩109:25 わたしは彼らにそしられる者となりました。彼らはわたしを見ると、頭を振ります。

詩109:26 わが神、主よ、わたしをお助けください。あなたのいつくしみにしたがって、わたしをお救いください。

詩109:27 主よ、これがあなたのみ手のわざであること、あなたがそれをなされたことを、彼らに知らせてください。

詩109:28 彼らはのろうけれども、あなたは祝福されます。わたしを責める者をはずかしめ、あなたのしもべを喜ばせてください。

詩109:29 わたしを非難する者にはずかしめを着せ、おのが恥を上着のようにまとわせてください。

詩109:30 わたしはわが口をもって大いに主に感謝し、多くの人のなかで主をほめたたえます。

詩109:31 主は貧しい者の右に立って、資材にさだめようとする者から彼を救われるからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩110: 詩篇 第110篇

詩110:*-* ダビデの歌

詩110:1 主はわが主に言われる、"わたしがあなたのもろもろの敵をあなたの足台とするまで、わたしの右に座せ

よ”と。

詩110:2 主はあなたの力あるつえをシオンから出される。あなたはもろもろの敵野中で治めよ。

詩110:3 あなたの民は、あなたがその軍勢を聖なる山々に導く日に心から喜んでおのれをささげるであろう。あなたの若者は朝の胎から出る露のようにあなたに来るであろう。

詩110:4 主は誓いを立てて、み心を変えられることはない。“あなたはメルキゼデクの位にしたがってとこしえに祭司である”。

詩110:5 主はあなたの右におられて、その怒りの日に王たちを打ち破られる。

詩110:6 主はもろもろの国のなかでさばきを行い、しかばねをもって満たし、広い地を治める首領たちを打ち破られる。

詩110:7 彼は道のほとりの川からくんで飲み、それによって、そのこうべをあげるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩111: 詩篇 第111篇

詩111:1 主をほめたたえよ。わたしは正しい者のつどい、および公会で、心をつくして主に感謝する。

詩111:2 主のみわざは偉大である。すべてそのみわざを喜ぶ者によって尋ね窮められる。

詩111:3 そのみわざは栄光と威厳とに満ち、その義はとこしえに、うせることがない。

詩111:4 主はそのくすしみわざを記念させられた。主は恵みふかく、あわれみに満ちていられる。

詩111:5 主はおのれを恐れる者に食物を与え、その契約をとこしえに心にとめられる。

詩111:6 主はもろもろの国民の所領をその民に与えて、みわざの力をこれにあらわされた。

詩111:7 そのみ手のわざは真実かつ公正であり、すべてのさとしは確かである。

詩111:8 これらは世々かぎりなく堅く立ち、真実と正直とをもってなされた。

詩111:9 主はその民にあがないを施し、その契約をとこしえに立てられた。そのみ名は聖にして、おそれおおい。

詩111:10 主を恐れることは知恵のはじめである。これを行う者はみな良き悟りを得る。主の誉は、とこしえに、うせることはない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩112: 詩篇 第112篇

詩112:1 主をほめたたえよ。主をおそれて、そのもろもろの戒めを大いに喜ぶ人はさいわいである。

詩112:2 その子孫は地において強くなり、正しい者のやかからは祝福を得る。

詩112:3 繁栄と富とはその言えにあり、その義はとこしえに、うせることはない。

詩112:4 光は正しい者のために暗黒の中にもあらわれる。主は恵み深く、あわれみに満ち、正しくいらせられる。

詩112:5 恵みを施し、貸すことをなし、その琴を正しく行う人はさいわいである。

詩112:6 正しい人は決して動かされることなく、とこしえに覚えられる。

詩112:7 彼は悪いおとずれを恐れず、その心は主に信頼してゆるがない。

詩112:8 その心は落ち着いて恐れることなく、ついにそのあだについての願いを見る。

詩112:9 彼は惜しげなく施し、貧しい者に与えた。その義はとこしえに、うせることはない。その角は誉れを得てあげられる。

詩112:10 悪しき者はこれを見て怒り、歯をかみならして溶け去る。悪しき者の願いは滅びる。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩113: 詩篇 第113篇

詩113:1 主をほめたたえよ。主のしもべたちよ、ほめたたえよ。主のみ名をほめたたえよ。

詩113:2 今より、とこしえに至るまで主のみ名はほむべきかな。

詩113:3 日のいずるところから日の入るところまで、主のみ名はほめたたえられる。

詩113:4 主はもろもろの国民の上に高くいらせられ、その栄光は天よりも高い。

詩113:5 われらの神、主にくらぶべき者はだれか。主は高さ所に座し、

詩113:6 遠く天と地とを見おろされる。

詩113:7 主は貧しい者をちりからあげ、乏しい者をあくたからあげて、

詩113:8 もろもろの君たちと共にすわらせ、その民の君たちと共にすわらせられる。

詩113:9 また子を産まぬ女に仮定を与え、多くの子供たちの喜ばしい母とされる。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩114: 詩篇 第114篇

詩114:1 イスラエルがエジプトをいで、ヤコブの家が異言の民を離れたとき、

詩114:2 ユダは主の聖所となり、イスラエルは主の所領となった。

詩114:3 海はこれを見て逃げ、ヨルダンはいしるに退き、

詩114:4 山は雄羊のように踊り、小山は小羊のように踊った。

詩114:5 海よ、おまえはどうして逃げるのか、ヨルダンよ、おまえはどうしてうしろに退くのか、ヨルダンよ、おまえはどうしてうしろに退くのか。

詩114:6 山よ、おまえたちはどうして雄羊のように踊るのか、小山よ、おまえたちはどうして小羊のように踊るのか。

詩114:7 地よ、主のみ前におののけ、ヤコブの神のみ前におののけ、

詩114:8 主は岩を池に変らせ、石を泉に変らせられた。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩115: 詩篇 第115篇

詩115:1 主よ、栄光をわれらにではなく、われらにではなく、あなたのいつくしみと、Kまこととのゆえに、ただ、み名にのみ帰してください。

詩115:2 なにゆえ、もろもろの国民は言うのでしょうか。“彼らの神はどこにいるのか”と。

詩115:3 われらの神は天にいらせられる。神はみどころにかなうすべての琴を行われる。

詩115:4 彼らの偶像はしろがねと、こがねで、人の手のわざである。

詩115:5 それは口があっても語るができない。目があっても見るができない。

詩115:6 耳があっても聞くができない。鼻があってもかぐができない。

詩115:7 手があっても取るができない。足があっても歩くができない。また、のどから声を出すこともできない。

詩115:8 これを造る者と、これに信頼する者とはみな、これと等しい者になる。

詩115:9 イスラエルよ、主に信頼せよ。主は彼らの助け、また彼らの盾である。

詩115:10 アロンの家よ、主に信頼せよ。主は彼らの助け、また彼らの盾である。

詩115:11 主を恐れる者よ、主に信頼せよ。主は彼らの助け、また彼らの盾である。

詩115:12 主はわれらをみこころにとめられた。主はわれらを恵み、イスラエルの家を恵み、アロンの家を恵み、

詩115:13 また、小さい者も、大いなる者も、主を恐れる者を恵まれる。

詩115:14 どうか、主があなたがたを増し加え、あなたがたと、あなたがたの子孫とを増し加えられるように。

詩115:15 天地を造られた主によってあなたがたが恵まれるように。

詩115:16 天は主の天である。しかし地は人の子らに与えられた。

詩115:17 死んだ者も、音なき所に下る者も、主をほめたたえることはない。

詩115:18 しかし、われらは今より、とこしえに至るまで、主をほめまつるであろう。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩116: 詩篇 第116篇

詩116:1 わたしは主を愛する。主はわが声と、わが願いとを聞かれたからである。

詩116:2 主はわたしに耳を傾けられたので、わたしは生きるかぎり主を呼びまつるのである。

詩116:3 死の綱がわたしを取り巻き、陰府の苦しみがわたしを捕えた。わたしは悩みと悲しみにあつた。

詩116:4 その時わたしは主のみ名を呼んだ。“主よ、どうぞわたしをお救いください”と。

詩116:5 主は恵みふかく、正しくいらせられ、われらの神はあわれみに富まれる。

詩116:6 主は無学な者を守られる。わたしが低くされたとき、主はわたしを救われた。

詩116:7 わが魂よ、おまえの平安に帰るがよい。主は豊かにおまえをあしらわれたからである。

詩116:8 あなたはわたしの魂を死から、わたしの目を涙から、わたしの足をつまずきから助け出されました。

詩116:9 わたしは生ける者の地で、主のみ前に歩みます。

詩116:10 “わたしは大いに悩んだ”と言った時にもなお信じた。

詩116:11 わたしは驚きあわてたときに言った、“すべての人は当にならぬ者である”と。

詩116:12 わたしに賜わたしたもろもろの恵みについて、どうして主に報いることができようか。

詩116:13 わたしは救の杯をあげて、主おみ名を呼ぶ。

詩116:14 わたしはすべてお民の前で、主にわが誓いをつぐなおう。

詩116:15 主の聖徒の死はそのみ前において尊い。

詩116:16 主よ、わたしはあなたのしもべです。わたしはあなたのしもべ、あなたのはしための子です。あなたはわたしのなわめを解かれました。

詩116:17 わたしは感謝のいけにえをあなたにささげて、主おみ名を呼びます。

詩116:18 わたしはすべての民の前で、主にわが誓いをつぐないます。

詩116:19 エルサレムよ、あなたの中で、主の家の大庭の中で、これをつぐないます。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩117: 詩篇 第117篇

詩117:1 もろもろの国よ、主をほめたたえよ。もろもろの民よ、主をたたえまつれ。

詩117:2 われらに賜わるそのいつくしみは大きいからである。主のまことはとこしえに絶えることがない。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩118: 詩篇 第118篇

詩118:1 主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩118:2 イスラエルは言え、“そのいつくしみはとこしえに絶えることがない”と。

詩118:3 アロンの家は言え、“そのいつくしみはとこしえに絶えることがない”と。

詩118:4 主をおそれる者は言え。“そのいつくしみはとこしえに絶えることがない”と。

詩118:5 わたしが悩みのなかから主を呼ぶと、主は答えて、わたしを広い所に置かれた。

詩118:6 主がわたしに味方されるので、恐れることはない。人はわたしに何をなし得ようか。

詩118:7 主はわたしに味方し、わたしを助けられるので、わたしを憎む者についての願いを見るであろう。

詩118:8 主に寄り頼むは人にたよるよりも良い。

詩118:9 主に寄り頼むはもろもろの君にたよるよりも良い。

詩118:10 もろもろの国民はわたしを囲んだ。わたしは主のみ名によって彼らを滅ぼす。

詩118:11 彼らはわたしを囲んだ、わたしを囲んだ。わたしは主のみ名によって彼らを滅ぼす。
詩118:12 彼らは蜂のようにわたしを囲み、いばらの日のように燃えたつた。わたしは主のみ名によって彼らを滅ぼす。
詩118:13 わたしはひどく押されて倒れようとしたが、主はわたしを助けられた。
詩118:14 主はわが力、わが歌であって、わが救となられた。
詩118:15 聞け、勝利の喜ばしい歌が正しい者の天幕にある。“主の右の手は勇ましいはたらきをなし、
詩118:16 主の右の手は高くあがり、主お右の手は勇ましいはたらきをなす”。
詩118:17 わたしは死ぬことなく、生きながらえて、主のみわざを物語るであろう。
詩118:18 主はいたくわたしを懲らされたが、死にはわたされなかった。
詩118:19 わたしのために義の門を開け、わたしはその内にはいって、主に感謝しよう。
詩118:20 これは主の門である。正しい者はその内にはいるであろう。
詩118:21 わたしはあなたに感謝します。あなたがわたしに答えて、わが救となられたことを。
詩118:22 家造りらの捨てた石は隅のかしら石となった。
詩118:23 これは主のなされた事でわれらの目には驚くべき事である。
詩118:24 これは主が設けられた日であって、われらはこの日に喜び楽しむであろう。
詩118:25 主よ、どうぞわれらをお救いください。主よ、どうぞわれらを榮えさせてください。
詩118:26 SYおみ名によってはいる者はさいわいである。われらは主の家からあなたをたたえます。
詩118:27 主は神であって、われらを照された。枝を携えて祭の行列を祭壇の角にまで進ませよ。
詩118:28 あなたはわが神、わたしはあなたに感謝します。あなたはわが神、わたしはあなたをあがめます。
詩118:29 主に感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩119: 詩篇 第119篇

詩119:*-* アレフ

詩119:1 おのが道を全くして、主のおきてに歩む者はさいわいです。
詩119:2 主のもろもろのおかしを守り、心をつくして主を尋ね求め、
詩119:3 また悪を行わず、主の道に歩む者はさいわいです。
詩119:4 あなたはさとしを命じて、ねんごろに守らせられます。
詩119:5 どうかわたしの道を堅くして、あなたの定めを守らせてください。
詩119:6 わたしは、あなたのもろもろの戒めに目をとめる時、恥じることはありません。
詩119:7 わたしは、あなたのただしき起きてを学ぶとき、正しい心をもってあなたに感謝します。
詩119:8 わたしはあなたの定めを守ります。わたしを全くお捨てにならないでください。ベス
詩119:9 若い人はどうしておのが道を清く保ことができるでしょうか。み言葉にしたがって、それを守るよりほかありません。
詩119:10 わたしは心をつくしてあなたを尋ね求めます。わたしをあなたの戒めから迷い出させないでください。
詩119:11 わたしはあなたにむかって罪を犯すことのないように、心のうちにみ言葉をたくわえました。
詩119:12 あなたはほむべきかた、主よ、あなたの定めをわたしに教えてください。
詩119:13 わたしはくちびるをもって、あなたの口から出るもろもろのおきてを言いあらわします。
詩119:14 わたしは、もろもろのたからを喜ぶように、あなたのあかしの道喜びます。
詩119:15 わたしは、あなたのさとしを思い、あなたの道に目をとめます。
詩119:16 わたしはあなたの定めを喜び、あなたのみ言葉を忘れません。ギメル
詩119:17 あなたのしもべを豊かにあしらって、生きながらえさせ、み言葉を守らせてください。
詩119:18 わたしの目を開いて、あなたのおきてのうちのくすしき事を見させてください。
詩119:19 わたしはこの地にあっては寄留者です。あなたの戒めをわたしに隠さないでください。
詩119:20 わが魂はつねにあなたのおきてを慕って、絶えいるばかりです。
詩119:21 あなたは、あなたの戒めから迷い出る高ぶる者、のろわれた者を責められます。
詩119:22 わたしはあなたのあかしを守りました。彼らのそしりと侮りとをわたしから取り去ってください。
詩119:23 たといもろもろの君が座して、わたしをそこなおうと図っても、あなたのしもべは、あなたの定めを深く思

います。

詩119:24 あなたのあかしは、わたしを喜ばせ、わたしを教えさとするものです。グレス

詩119:25 わが魂はちりについています。み言葉に従って、わたしを生き返らせてください。

詩119:26 わたしが自分の歩んだ道を語ったとき、あなたはわたしに答えられました。あなたの定めをわたしに教えてください。

詩119:27 あなたのさとしの道をわたしにわきまえさせてください。わたしはあなたのくすしみわざを深く思います。

詩119:28 わが魂は悲しみによって溶け去ります。み言葉に従って、わたしを強くしてください。

詩119:29 偽りの道をわたしから遠ざけ、あなたのおきてをねんごろに教えてください。

詩119:30 わたしは真実の道を選び、あなたのおきてをわたしの前に置きました。

詩119:31 主よ、わたしはあなたのあかしに堅く従っています。願わくは、わたしをはずかしめないでください。

詩119:32 あなたがわたしの心を広くされるとき、わたしはあなたの戒めの道を走ります。へ

詩119:33 主よ、あなたの定めをわたしに教えてください。わたしは終わりまでこれを守ります。

詩119:34 わたしに知恵を与えてください。わたしはあなたのおきてを守り、心をつくしてこれに従います。

詩119:35 わたしをあなたの戒めの道に導いてください。わたしはそれを喜ぶからです。

詩119:36 わたしの心をあなたのあかしに傾けさせ、不正な利得に傾けさせないでください。

詩119:37 わたしの目をほかにむけて、むなししいものを見させず、あなたの道をもって、わたしを生かしてください。

詩119:38 あなたを恐れる者にかかわる約束をあなたのしもべに堅くしてください。

詩119:39 わたしの恐れるそしりを除いてください。あなたのおきては正しいからです。

詩119:40 見よ、わたしはあなたのさとしを慕います。あなたの義をもって、わたしを生かしてください。ワウ

詩119:41 主よ、あなたの約束にしたがって、あなたのいつくしみと、あなたの救をわたしに臨ませてください。

詩119:42 そうすれば、わたしをそしる者に、答えることができます。わたしはあなたのみ言葉に信頼するからです。

詩119:43 またわたしの口から心理の言葉をことごとく除かないでください。わたしの望みはあなたのおきてにあるからです。

詩119:44 わたしは絶えず、とこしえに、あなたのおきてを守ります。

詩119:45 わたしはあなたのさとしを求めたので、自由に歩むことができます。

詩119:46 わたしはまた王たちの前にあなたのあかしを語ってはじることはありません。

詩119:47 わたしは、あなたの愛するあなたの戒めに自分の喜びを見いだすからです。

詩119:48 わたしは、わたしの愛するあなたの戒めを尊び、あなたの定めを深く思います。ザイン

詩119:49 どうか、あなたのしもべに言われたみ言葉を思い出してください。あなたはわたしにそれを望ませられました。

詩119:50 あなたの約束はわたしを生かすので、わが悩みの時の慰めです。

詩119:51 高ぶる者は大いにわたしをあざ笑います。しかしわたしはあなたのおきてを離れません。

詩119:52 主よ、わたしはあなたの昔からのおきてを思い出して、みずから慰めます。

詩119:53 あなたのおきてを捨てる悪しき者のゆえに、わたしは激しい憤りを起します。

詩119:54 あなたの定めはわが旅の家で、わたしの歌となりました。

詩119:55 主よ、わたしは夜の間にあなたのみ名を思い出して、あなたのおきてを守ります。

詩119:56 わたしはあなたのさとしを守ったことによって、この祝福がわたしに臨みました。へス

詩119:57 主はわたしの受くべき分です。わたしはあなたのみ言葉を守ることを約束します。

詩119:58 わたしは心をつくして、あなたの恵みを請い求めます。あなたの約束にしたがって、わたしをお恵みください。

詩119:59 わたしは、あなたの道を思うとき、足をかえして、あなたのあかしに向かいます。

詩119:60 わたしはあなたの戒めを守るのに、すみやかで、ためらいません。

詩119:61 たとい、悪しき者のなわがわたしを捕えても、わたしはあなたのおきてを忘れません。

詩119:62 わたしはあなたの正しいおきてのゆえに夜半に起きて、あなたに感謝します。

詩119:63 わたしは、すべてあなたを恐れる者、またあなたのさとしを守る者の仲間です。

詩119:64 主よ、地はあなたのいつくしみで満ちています。あなたの定めをわたしに教えてください。テス

詩119:65 主よ、あなたはみ言葉にしたがってしもべをよくあしらわれました。

詩119:66 わたしに良い判断と知恵を教えてください。わたしはあなたの戒めを信じるからです。

詩119:67 わたしは苦しめない前には迷いました。しかし今はみ言葉を守ります。
詩119:68 あなたは善にして善を行われます。あなたの定めをわたしに教えてください。
詩119:69 高ぶる者は偽りをもってわたしをことごとくおおいます。しかしわたしは心をつくしてあなたのさとしを守ります。
詩119:70 彼らの心は肥え太って脂肪のようです。しかしわたしはあなたのおきてを喜びます。
詩119:71 苦しみにあったことは、わたしに良い事です。これによってわたしはあなたのおきてを学ことができました。
詩119:72 あなたの口のおきては、わたしのためには幾千の金銀貨幣にもまさるのです。ヨード
詩119:73 あなたののみ手はわたしを造り、わたしを形造りました。わたしに知恵を与えて、あなたの戒めを学ばせてください。
詩119:74 あなたを恐れる者はわあしを見て喜ぶでしょう。わたしはみ言葉によって望みをいただいたからです。
詩119:75 主よ、わたしはあなたのさばきの正しく、また、あなたが真実をもってわたしを苦しめられたことを知っています。
詩119:76 あなたがしもべに告げられた約束にしたがって、あなたのいつくしみをわが慰めとしてください。
詩119:77 あなたのあわれみをわたしに臨ませ、わたしを生かしてください。あなたのおきてはわが喜びだからです。
詩119:78 高ぶる者に恥をこうむらせてください。彼らは偽りをもって、わたしをくつがえしたからです。しかしわたしはあなたのさとしを深く思います。
詩119:79 あなたをおそれる者と、あなたのあかしを知る者とをわたしに帰らせてください。
詩119:80 わたしの心を全くして、あなたの定めを守らせてください。そうすればわたしは恥をこうむることがありません。カフ
詩119:81 わが魂はあなたの救を慕って絶えいるばかりです。わたしはみ言葉によって望みをいただきます。
詩119:82 わたしの目はあなたの約束を待つことによって衰え、“いつ、あなたはわたしを慰められるのですか”と尋ねます。
詩119:83 わたしは煙の中の皮袋のようになりましたが、なお、あなたの定めを忘れませんでした。
詩119:84 あなたのしもべの目はどれほど続くでしょうか。いつあなたは、わたしを迫害する者をさばかれるでしょうか。
詩119:85 高ぶる者はわたしをおとしいれようと穴を堀りました。彼らはあなたのおきてに従わない人々です。
詩119:86 あなたの戒めはみな真実です。彼らは偽りをもってわたしを迫害します。わたしをお助けください。
詩119:87 彼らはこの地において、ほとんどわたしを滅ぼしました。しかし、わたしはあなたのさとしを捨てませんでした。
詩119:88 あなたのいつくしみにしたがってわたしを生かしてください。そうすればわたしはあなたの口から出るあかしを守ります。ラメド
詩119:89 主よ、あなたののみ言葉は天においてとこしえに堅く定まり、
詩119:90 あなたのまことはよろずよに及びます。あなたが地を定められたので、地は堅く立っています。
詩119:91 これらのものはあなたの仰せにより、堅く立って今日に至っています。よろぞのものは皆あなたのしもべだからです。
詩119:92 あなたのおきてがわが喜びとならなかったならば、わたしはいつに悩みのうちに滅びたでしょう。
詩119:93 わたしは常にあなたのさとしを忘れません。あなたはこれをもって、わたしを生かされたからです。
詩119:94 わたしはあなたのもです。わたしをお救いください。わたしはあなたのさとしを求めました。
詩119:95 悪しき者はわたしを滅ぼそうと待ち伏せています。しかし、わたしはあなたのあかしを思います。
詩119:96 わたしはすべての全きことに限りあることを見ました。しかしあなたの戒めは限りなく広いのです。ムム
詩119:97 いかになわたしはあなたのおきてを愛することでしょう。わたしはひねもすこれを深く思います。
詩119:98 あなたの戒めは常にわたしと共にあるので、わたしをわが敵にまさって賢くします。
詩119:99 わたしはあなたのあかしを深く思うので、わがすべての師にまさって知恵があります。
詩119:100 わたしはあなたのさとしを守るので、老いた者にまさって事をわきまえます。
詩119:101 わたしはみ言葉を守るために、わが足をとどめて、すべての悪い道に行かせません。
詩119:102 あなたがわたしを教えられたので、わたしはあなたのおきてを離れません。
詩119:103 あなたののみ言葉はいかにわがごに甘いことでしょう。蜜にまさってわが口に甘いのです。
詩119:104 わたしはあなたのさとしによって知恵を得ました。それゆえ、わたしは偽りのすべての道を憎みます。
ヌン

詩119:105 あなたのみ言葉はわが足のともしび、わが道の光です。
詩119:106 わたしはあなたの正しいおきてを守ることを誓い、かつこれを実行しました。
詩119:107 わたしはいたく苦しみました。主よ、み言葉に従って、わたしを生かしてください。
詩119:108 主よ、わがさんびの供え物をうけて、あなたのおきてを教えてください。
詩119:109 わたしのいのちは常に危険にさらされています。しかし、わたしはあなたのおきてを忘れません。
詩119:110 悪しき者はわたしのためにわなを設けました。しかし、わたしはあなたのさとしから迷い出ません。
詩119:111 あなたのあかしはとこしえにわが嗣業です。まことに、そのあかしはわが心の喜びです。
詩119:112 わたしはあなたの定めを限りまで、とこしえに守ろうと心を傾けます。サメク
詩119:113 わたしは二心の者を憎みます。しかしあなたのおきてを愛します。
詩119:114 あなたはわが隠れ場、わが隠れ場、わが盾です。わたしはみ言葉によって望みをいただきます。
詩119:115 悪をなす者よ、わたしを離れ去れ、わたしはわが神の戒めを守るのです。
詩119:116 あなたの約束にしたがって、わたしをささえて、ながらえさせ、わが望みについて恥じることはないようにしてください。
詩119:117 わたしをささえてください。そうすれば、わたしは安らかで、常にあなたの定め心に心をそそぎます。
詩119:118 すべてあなたの定めから迷い出る者をあなたは、かろしめられます。まことに、彼らの欺きはむないいのです。
詩119:119 あなたは地のすべての悪しき者を、金かすのようにみなされます。それゆえ、わたしはあなたのあかしを愛します。
詩119:120 わが肉はあなたを恐れるので震えます。わたしはあなたのさばきを恐れます。アイン
詩119:121 わたしは正しく義にかなったことを行いました。わたしを捨てて、しえたげる者にゆだねないでください。
詩119:122 しもべのために保証人となって、高ぶる者にわたしを、しえたげないでください。
詩119:123 わが目はあなたの救とあなたの正しい約束とを待ち望んで衰えます。
詩119:124 あなたのいつくしみにしたがって、しもべをあしらい、あなたの定めを教えてください。
詩119:125 わたしはあなたのしもべです。わたしに知恵を与えて、あなたのあかしを知らせてください。
詩119:126 彼らはあなたのおきてを破りました。今は主のはたらかれる時です。
詩119:127 それゆえ、わたしは金よりも、純金よりもまさってあなたの戒めを愛します。
詩119:128 それゆえ、わたしは、あなたのもろもろのさとしにしたがって、正しき道に歩み、すべての偽りの道を憎みます。ペ
詩119:129 あなたのあかしは驚くべきものです。それゆえ、わが魂はこれを守ります。
詩119:130 み言葉が開けると光を放って、無学な者に知恵を与えます。
詩119:131 わたしはあなたの戒めを慕うゆえに、口を広くあけてあえぎ求めました。
詩119:132 み名を愛する者に常にされるように、わたしをかえりみ、わたしをあわれんでください。
詩119:133 あなたの約束にしたがって、わが歩みを確かにし、すべての不義に支配されないようにしてください。
詩119:134 わたしを人おしえたげからあがなってください。そうすればわたしは、あなたのさとしを守ります。
詩119:135 み顔をしもべの上に照し、あなたの定めを教えてください。
詩119:136 人々があなたのおきてを守らないので、わが目の涙は皮のように流れます。ツァデー
詩119:137 主よ、あなたは正しく、あなたのさばきは正しいのです。
詩119:138 あなたは正義と、この上ない真実とをもってあなたのあかしを命じられました。
詩119:139 わたしのあだが、あなたのみ言葉を忘れるので、わが熱心はわたしを滅ぼすのです。
詩119:140 あなたの約束はまことに確かです。あなたのしもべはこれを愛します。
詩119:141 わたしは取るにたらない者で、人に侮られるけれども、なお、あなたのさとしを忘れません。
詩119:142 あなたの義はとこしえに正しく、あなたのおきてはまことです。
詩119:143 悩みと苦しみがわたしに臨みました。しかしあなたの戒めはわたしの喜びです。
詩119:144 あなたのあかしはとこしえに正しいのです。わたしに知恵を与えて、生きながらえさせてください。コフ
詩119:145 わたしは心をつくして呼ばわれます。主よ、お答えください。わたしはあなたの定めを守ります。
詩119:146 わたしはあなたに呼ばわれます。わたしをお救いください。わたしはあなたのあかしを守ります。
詩119:147 わたしは朝早く起き出して呼ばわれます。わたしはみ言葉によって望みをいただくのです。
詩119:148 わが目は夜警の交代する時に先だつてさめ、あなたの約束を深く思います。
詩119:149 あなたのいつくしみにしたがって、わが声を聞いてください。主よ、あなたの公義にしたがって、わたしを生かしてください。

詩119:150 わたしをしえたげる者が悪いたくらみをもって近づいています。彼らはあなたのおきてを遠くはなれているのです。

詩119:151 しかし主よ、あなたは近くいらせられます。あなたのもろもろの戒めはまことです。

詩119:152 わたしは早くからあなたのあかしによって、あなたがこれとこしえに立てられたことを知りました。レシ

詩119:153 わが悩みを見て、わたしをお救いください。わたしはあなたのおきてを忘れないからです。

詩119:154 わが訴えを弁護して、わたしをあがない、あなたの約束にしたがって、わたしを生かしてください。

詩119:155 救は悪しき者を遠く離れている。彼らはあなたの定めを求めないからです。

詩119:156 主よ、あなたのあわれみは大きい。あなたの公義に従って、わたしを生かしてください。

詩119:157 わたしをしえたげる者、わたしにあだする者は多い、しかしわたしは、あなたのあかしを離れません。

詩119:158 不信仰な者があなたのみ言葉を守らないので、わたしは彼らを見て、いとわしく思います。

詩119:159 わたしがいかにあなたのさとしを愛するかをお察しください。主よ、あなたのいつくしみにしたがって、わたしを生かしてください。

詩119:160 あなたのみ言葉の全体は真理です。あなたの正しいおきてのすべてはとこしえに絶えることはありません。シン

詩119:161 もろもろの君はゆえなくわたしをしえたげます。しかしわが心はみ言葉をおそれます。

詩119:162 わたしは大いなる獲物を得た者のようにあなたのみ言葉を喜びます。

詩119:163 わたしは偽りを憎み、忌みきらいます。しかしあなたのおきてを愛します。

詩119:164 わたしはあなたの正しいおきてのゆえに、1日に7たびあなたをほめたたえます。

詩119:165 あなたのおきてを愛する者には大いなる平安があり、何ものも彼らをつまずかすことはできません。

詩119:166 主よ、わたしはあなたの救を望み、あなたの戒めをおこないます。

詩119:167 わが魂は、あなたのあかしを守ります。わたしはいたくこれを愛します。

詩119:168 わがすべての道があなたのみ前にあるので、わたしはあなたのさとしと、あかしを守ります。タウ

詩119:169 主よ、どうか、わが叫びをみ前にいさせ、み言葉に従って、わたしに知恵をお与えください。

詩119:170 わが願いをみ前にいさせ、み言葉にしたがって、わたしをお助けください。

詩119:171 あなたの定めをわたしに教えられるので、わがくちびるはさんびを唱えます。

詩119:172 あなたのすべての戒めは正しいので、わが舌はみ言葉を歌います。

詩119:173 わたしはあなたのさとしを選びました。あなたのみ手を、常にわが助けとしてください。

詩119:174 主よ、わたしはあなたの救を慕います。あなたのおきてはわたしの喜びです。

詩119:175 わたしを生かして、あなたをほめたたえさせ、あなたのおきてを、わが助けとしてください。

詩119:176 わたしは失われた羊のように迷い出ました。あなたのしもべを捜し出してください。わたしはあなたの戒めを忘れないからです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩120: 詩篇 第120篇

詩120:*-* 都もうでの歌

詩120:1 わたしが悩みのうちに、主に呼ばわると、主はわたしに答えられる。

詩120:2 "主よ、偽りのくちびるから、欺きの舌から、わたしを助け出してください"。

詩120:3 欺きの舌よ、おまえに何が与えられ、何が加えられるであろうか。

詩120:4 まずらおの鋭い矢と、えにしだの熱い炭とである。

詩120:5 わざわいなるかな、わたしはメセクにやどり、ケダルの天幕のなかに住んでいる。

詩120:6 わたしは久しく平安を憎む者のなかに住んでいた。

詩120:7 わたしは平安を願う、しかし、わたしが物言うとき、彼らは戦いを好む。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩121: 詩篇 第121篇

詩121:*-* 都もうでの歌

詩121:1 わたしは山にむかって目をあげる。わが助けは、どこから来るであろうか。

詩121:2 わが助けは、天と地を作られた主から来る。

詩121:3 主はあなたの足の動かされるのをゆるされない。あなたを守る者はまどろむことがない。

詩121:4 見よ、イスラエルを守る者はまどろむこともなく、眠ることもない。

詩121:5 主はあなたを守る者、主はあなたの右の手をおおう陰である。

詩121:6 昼は大洋があなたを撃つことなく、夜は月があなたを撃つことはない。

詩121:7 主はあなたを守って、すべての災を免れさせ、またあなたの命を守られる。

詩121:8 主は今からとこしえに至るまで、あなたの出ると入ることを守られるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩122: 詩篇 第122篇

詩122:*-* ダビデがよんだ都もうでの歌

詩122:1 人々がわたしにむかって“われらは主の家に行こう”と言ったとき、わたしは喜んだ。

詩122:2 エルサレムよ、われらの足はあなたの門のうちに立っている。

詩122:3 しげくつらなった町のように建てられているエルサレムよ、

詩122:4 もろもろの部族すなわち主の部族が、そこに上って来て主のみ名に感謝することは、イスラエルのおきてである。

詩122:5 そこにさばきの座、ダビデの家の王座が設けられてあった。

詩122:6 エルサレムのために平安を祈れ、“エルサレムを愛する者は栄え、

詩122:7 その城壁のうちに平安があり、もろもろの殿のうちに安全があるように”と。

詩122:8 わが兄弟および友のために、わたしは“エルサレムのうちに平安があるように”と言い、

詩122:9 われらの神、主の家のために、わたしはエルサレムのさいわいを求めるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩123: 詩篇 第123篇

詩123:*-* 都もうでの歌

詩123:1 天に座しておられる者よ、わたしはあなたにむかって目をあげます。

詩123:2 見よ、しもべがその主人の手に目をそそぎ、はしためがその主婦の手に目をそそぐように、われらはわれらの神、主に目をそそいで、われらをあわれまれるのを待ちます。

詩123:3 主よ、われらをあわれんでください。われらをあわれんでください。われらに侮りが満ちあふれています。

詩123:4 思い煩いのない者のあざけりと、高ぶる者の侮りとは、われらの魂に満ちあふれています。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩124: 詩篇 第124篇

詩124:*-* ダビデがよんだ都もうでの歌

詩124:1 今、イスラエルは言え、主がもしわれらの方におられなかったならば、

詩124:2 人々がわれらに逆らって立ちあがったとき、主がもしわれらお方におられなかったならば、

詩124:3 彼らの怒りがわれらにむかって燃えたったとき、彼らはわれらを生きているままで、のんだであろう。

詩124:4 また大水はわれらを押し流し、激流はわれらの上を越え、

詩124:5 さか巻く水はわれらの上を越えたであろう。

詩124:6 主はほむべきかな。主はわれらをえじきとして彼らの歯にわたされなかった。

詩124:7 われらは野鳥を捕えるわなをのがれる。鳥のようにのがれた。わなは敗れてわれらはのがれた。

詩124:8 われらの助けは天地を造られた主のみ名にある。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩125: 詩篇 第125篇

詩125:*-* 都もうでの歌

詩125:1 主に信頼する者は、動かされることなく、とこしえにあるシオンの山のようなものである。

詩125:2 山々がエルサレムを囲んでいるように、主は今からとこしえにその民を囲まれる。

詩125:3 これは悪しき者のつえが正しい者の所領にとどまることなく、正しい者がその手を不義に伸べることのないためである。

詩125:4 主よ、善良な人と、心の正しいひととに、さいわいを施してください。

詩125:5 しかし転じて自分の曲った道に入る者を主は、悪を行う者と共に去らせられる。イスラエルの上に平安があるように。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩126: 詩篇 第126篇

詩126:*-* 都もうでの歌

詩126:1 主がシオンの繁栄を回復されたとき、われらは夢みる者のようであった。

詩126:2 その時われらの口は笑いで満たされ、われらの舌は喜びの越えて満たされた。その時”主は彼らのために大いなる事をなされた”と言った者か、もろもろの国民の中にあつた。

詩126:3 主はわれらのために大いなる事をなされたので、われらは喜んだ。

詩126:4 主よ、どうか、われらの繁栄を、ネゲブの川のように回復してください。

詩126:5 涙をもって種まく者は、喜びの声をもって刈り取る。

詩126:6 種を携え、涙を流して出て行く者は、束を携え、喜びの声をあげて帰ってくるであろう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩127: 詩篇 第127篇

詩127:*-* ソロモンがよんだ都もうでの歌

詩127:1 主が言えを建てられるのでなければ、建てる者の勤労はむなしい。主が町を守られるのでなければ、守る者のさめているのはむなしい。

詩127:2 あなたがたが早く起き、おそく休み、辛苦のかてを食べることは、むなしいことである。主はその愛する者に、眠っている時にも、なくてならぬものを与えられるからである。

詩127:3 見よ、子供たちは神から賜わった嗣業であり、胎の実は報いの賜物である。

詩127:4 壮年の時の子供は勇士の手にある矢のようだ。

詩127:5 矢の満ちた矢筒を持つ人はさいわいである。彼は門で敵と物言うとき恥じることはない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩128: 詩篇 第128篇

詩128:*-* 都もうでの歌

詩128:1 すべて酬をおそれ、主の道に歩む者はさいわいである。

詩128:2 あなたは自分の手の勤労の実を食べ、幸福で、かつ安らかであろう。

詩128:3 あなたの妻は言えの送にいて多くの実を結ぶぶどうの木のようにあり、あなたの子供たちは食卓を囲んでオリーブの若木のようにである。

詩128:4 見よ、主をおそれる人は、このように祝福を得る。

詩128:5 主はシオンからあなたを祝福されるように。あなたは世にあるかぎりエルサレムの繁栄を見、

詩128:6 またあなたの子らの子を見るであろう。どうそ、イスラエルの上に平安があるように。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩129: 詩篇 第129篇

詩129:*-* 都もうでの歌

詩129:1 今イスラエルは言え、"彼らはわたしの若い時から、ひどくわたしを悩ました。

詩129:2 彼らはわたしの若い時から、ひどくわたしを悩ました。しかしわたしに勝つことができなかった。

詩129:3 耕す者はわたしの背の上をたがやして、そのうねみぞを長くした"と。

詩129:4 主は正しくいらせられ、悪しき者のなわを断ち切られた。

詩129:5 シオンを憎む者はみな、恥を得て、退くように。

詩129:6 彼らを、育たないさきに枯れる屋根の草のようにしてください。

詩129:7 これを刈る者はその手に満たず、これをたばねる者はそのふところに満たない。

詩129:8 かたわらを過ぎる者は、"主の恵みがあなたの上にあるように。われらは主のみ名によってあなたがたを祝福する"と言わない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩130: 詩篇 第130篇

詩130:*-* 都もうでの歌

詩130:1 主よ、わたしは深い淵からあなたに呼ばわる。

詩130:2 主よ、どうか、わが声を聞き、あなたの耳をわが願いの声に傾けてください。

詩130:3 主よ、あなたがもし、もろもろの不義に目をとめられるならば、主よ、だれが立つことができますでしょうか。

詩130:4 しかしあなたには、ゆるしがあるので、人に恐れかしこまれるでしょう。

詩130:5 わたしは主を待ち望みます、わが魂は待ち望みます。そのみ言葉によって、わたしは望みをいただきます。

詩130:6 わが魂は夜回りが暁を待つにまさり、夜回りが暁を待つにまさって主を待ち望みます。

詩130:7 イスラエルよ、主によって望みをいだけ。主には、いつくしみがあり、また豊かなあがないがあるからです。

詩130:8 主はイスラエルをそのもろもろの不義からあがなわれます。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩131: 詩篇 第131篇

詩131:*-* ダビデがよんだ都もうでの歌

詩131:1 主よ、Kわが心はおごらず、わが目は高ぶらず、わたしはわが力の及ばない大いなる事とくすしきわざとに関係いたしません。

詩131:2 かえって、乳離れたみどりごが、その母のふところに安らかにあるように、わたしはわが魂を静め、かつ安らかにしました。わが魂は乳離れたみどりごのように、安らかです。

詩131:3 イスラエルよ、今からとこしえに主によって望みをいだけ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩132: 詩篇 第132篇

詩132:*-* 都もうでの歌

詩132:1 主よ、ダビデのために、そのもろもろの辛苦をみこころにとめてください。

詩132:2 ダビデは主に誓い、ヤコブの全能者に誓いを立てて言いました、

詩132:3 "わたしは主のために所を捜し出し、ヤコブの全能者のためにすまいを求め得るまでは、

詩132:4 わが言えに入らず、わが寝台に上らず、わが目に眠りを与えず、

詩132:5 わがまぶたにまどろみを与えません"。

詩132:6 見よ、われらはエフラタでそれを聞き、ヤアルの野でそれを見とめた。

詩132:7 "われらはそのすまいへ行って、その足台のもとにひれ伏そう"。

詩132:8 主よ、起きて、あなたの力のはこと共に、あなたの安息所におはいりください。

詩132:9 あなたの祭司たちに義をまどわせ、あなたの聖徒たちに喜び呼ばわらせてください。

詩132:10 あなたのしもべダビデのために、あなたの油そそがれた者の顔を、しりぞけないでください。

詩132:11 主はまことをもってダビデに誓われたので、それにぞむくことはない。すなわち言われた、"わたしはあなたの身から出た子のひとりあなたの位につかせる。

詩132:12 もしあなたの子らがわたしの教える契約と、あかしを守るならば、その子らもまた、とこしえにあなたの位に座するであろう"。

詩132:13 主はシオンを選び、それをご自分のすみかにしようと望んで言われた、

詩132:14 "これはとこしえにわが安息所である。わたしはこれを望んだゆえ、ここに住む。

詩132:15 わたしはシオンの糧食を豊かに祝福し、食物をもってその貧しい者を飽かせる。

詩132:16 またわたしはその祭司たちに救を着せる。その聖徒たちは声高らかに喜び呼ばれるであろう。

詩132:17 わたしはダビデのためにそこに1つの角をはえさせる。わたしはわが油そそがれた者のために1つのもしびを備えた。

詩132:18 わたしは彼の敵に恥を着せる。しかし彼の上にはその冠が輝くであろう"。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩133: 詩篇 第133篇

詩133:*-* ダビデがよんだ都もうでの歌

詩133:1 見よ、兄弟が和合して共におるのはいかに麗しくたのしいことであろう。

詩133:2 それはこうべに注がれた尊い油がひげに流れ、アロンのひげに流れ、その衣のえりにまで流れくだるようだ。

詩133:3 またヘルモンの露がシオンの山に下るようだ。これはSYがかしこに祝福を命じ、とこしえに命を与えられたからである。

詩134: 詩篇 第134篇

詩134:*-* 都もうでの歌

詩134:1 見よ、夜、主の家に立って主に仕えるすべてのしもべよ、主をほめよ。

詩134:2 聖所にむかってあなたがたの手をあげ、主をほめよ。

詩134:3 どうぞ主、天と地を造られた者、シオンからあなたを祝福されるように。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩135: 詩篇 第135篇

詩135:1 主をほめたたえよ、主のみ名をほめたたえよ。主のしもべたちよ、ほめたたえよ。
詩135:2 主の家に立つ者、われらの神の家の大庭に立つ者よ、ほめたたえよ。
詩135:3 主は恵みふかい、主をほめたたえよ。主は情ぶかい、そのみ名をほめ歌え。
詩135:4 主はおのがためにヤコブを選び、イスラエルを選んで、おのれの所有とされた。
詩135:5 わたしは主のおおいなることと、われらの主のすべての神にまさることとを知っている。
詩135:6 主はそのみこころにかなう事を、天にも地にも、海にもすべての淵にも行われる。
詩135:7 主はちのはてから雲をのぼらせ、雨のためにいなずまを造り、その倉から風を出される。
詩135:8 主は人から獣にいたるまで、エジプトのういごを撃たれた。
詩135:9 エジプトよ、主はおまえの中に、しるしと不思議とを送って、パロとそのすべてのしもべとに臨まれた。
詩135:10 主は多くの国民を撃ち、力ある王たちを殺された。
詩135:11 すなわちアモリびとの王シホン、バシヤンの王オグ、ならびにカナンのすべての国々である。
詩135:12 主は彼らの地を嗣業とし、その民イスラエルに嗣業として与えられた。
詩135:13 主よ、あなたのみ名はとこしえに絶えることがない。主よ、あなたの名声はよろずよに及ぶ。
詩135:14 主はその民をさばき、そのしもべらにあわれみをかけられるからである。
詩135:15 もろもろの国民の偶像はしろがねと、こがねで、人の手のわざである。
詩135:16 それは口があっても語るができない。目があっても見るができない。
詩135:17 耳があっても聞くができない。またその口には息がない。
詩135:18 これを造る者と、これに信頼する者とはみな、これと等しい者になる。
詩135:19 イスラエルの家よ、主をほめよ。アロンの家よ、主をほめよ。
詩135:20 レビの家よ、主をほめよ。主を恐れる者よ、主をほめまつれ。
詩135:21 エルサレムに住まわれる主は、シオンからほめたたえらるべきである。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩136: 詩篇 第136篇

詩136:1 主は感謝せよ、主は恵みふかく、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:2 もろもろの神の神に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:3 もろもろの主の主に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:4 ただひとり大いなるくすしきみわざをなされる者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:5 知恵をもって天を作られた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:6 地を水の上に敷かれた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:7 大いなる光を作られた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:8 昼をつかさどらすために日を造られた者に感謝せよ。そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:9 夜をつかさどらすために月と、もろもろの星とを造られた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:10 エジプトのういごを撃たれた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:11 イスラエルをエジプトびとの中から導き出された者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:12 強い手と伸ばした腕とをもって、これを救いだ去れた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:13 紅海を2つに分けられた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:14 イスラエルにその中を通らせられた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:15 パロとその軍勢とを紅海で打ち破られた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:16 その民を導いて荒野を通らせられた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:17 大いなる王たちを撃たれた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。
詩136:18 名ある王たちを殺された者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:19 アモリびとの王シホンを殺された者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:20 バシヤンの王オグを殺された者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:21 彼らの地を嗣業として与えられた者に感謝せよ。そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:22 そのしもベイスラエルに嗣業としてこれを与えられた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:23 われらが卑しかった時にわれらを、みこころにとめられた者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:24 われらのあだからわれらを助け出された者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:25 すべての肉なる者に食物を与えられる者に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩136:26 天の神に感謝せよ、そのいつくしみはとこしえに絶えることがない。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩137: 詩篇 第137篇

詩137:1 われらはバビロンの川のほとりにすわり、シオンを思い出して涙を流した。

詩137:2 われらはその中のやなぎにわれらの琴をかけた。

詩137:3 われらをとりこにした者が、われらに歌を求めたからである。われらを苦しめる者が楽しみにしようと、“われらにシオンの歌を一つうたえ”と言った。

詩137:4 われらは外国にあって、どうして主の歌をうたえようか。

詩137:5 エルサレムよ、もしわたしがあなたを忘れるならば、わが右の手を衰えさせてください。

詩137:6 もしわたしがあなたを思い出さないならば、もしわたしがエルサレムをわが最高の喜びとしないならば、わが舌をあごにつかえさせてください。

詩137:7 主よ、エドムの人々がエルサレムの日に、“これを破壊せよ、これを破壊せよ、その基までも破壊せよ”と言ったことを覚えてください。

詩137:8 破壊者であるバビロンの娘よ、あなたがわれらにしたことを、あなたに仕返する人はさいわいである。

詩137:9 あなたのみどりごを取って岩になげうつ者はさいわいである。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩138: 詩篇 第138篇

詩138: *-* ダビデの歌

詩138:1 主よ、わたしは心をつくしてあなたに感謝し、もろもろの神の前であなたをほめ歌います。

詩138:2 わたしはあなたの聖なる宮にむかって伏し拝み、あなたのいつくしみと、まことゆえに、み名に感謝します。あなたはのみ名と、み言葉すべてのものにまさって高くされたからです。

詩138:3 あなたはわたしが呼ばわった日にわたしに答え、わが魂の力を増し加えられました。

詩138:4 主よ、他のすべての王はあなたに感謝するでしょう。彼らはあなた口のもろもろの言葉を聞いたからです。

詩138:5 彼らは主のもろもろの道について歌うでしょう。主の栄光は大きいからです。

詩138:6 主は高いらせられるが低い者をかえりみられる。しかし高ぶる者を遠くから知られる。

詩138:7 たといわたしが悩みのなかを歩いても、あなたはわたしを生かし、み手を伸ばしてわが敵の怒りを防ぎ、あなたの右の手はわたしを救われます。

詩138:8 主はわたしのために、みこころをなしとげられる。主よ、あなたのいつくしみはとこしえに絶えることはありません。あなたのみ手のわざを捨てないでください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩139: 詩篇 第139篇

詩139:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩139:1 主よ、あなたはわたしを探り、わたしを知りつくされました。

詩139:2 あなたはわがすわるをも、立つをも知り、遠くからわが思いをわきまえられます。

詩139:3 あなたはわが歩むをも、伏するをも探り出し、わがもろもろの道をことごとく知っておられます。

詩139:4 わたしの舌に一言もないのに、主よ、あなたはことごとくそれを知られます。

詩139:5 あなたは後から、前からわたしを囲み、わたしの上にみ手をおかれます。

詩139:6 このような知識はあまりに不思議で、わたしには思いも及びません。これは高くて達することはできません。

詩139:7 わたしはどこへ行つて、あなたの御霊を離れましょうか。わたしはどこへ行つて、あなたのみ前をのがれましょうか。

詩139:8 わたしが天にのぼつても、あなたはそこにおられます。わたしが陰府に床を設けても、あなたはそこにおられます。

詩139:9 わたしがあげぼの翼をかって海のはてに住んでも、

詩139:10 あなたのみ手はその所でわたしを導き、あなたの右のみ手はわたしをささえられます。

詩139:11 "やみはわたしをおおい、わたしを囲み光は夜となれ"とわたしが言つても、

詩139:12 あなたには、やみも暗くはなく、夜も昼のように輝きます。あなたには、やみも光も異なることはありません。

詩139:13 あなたはわが内臓をつくり、わが母の胎内でわたしを組み立てられました。

詩139:14 わたしはあなたをほめたたえます。あなたは恐るべく、くすしき方だからです。あなたのみわざはくすしく、あなたは最もよくわたしを知っておられます。

詩139:15 わたしが隠れた所で造られ、地の深い所でつづり合わされたとき、わたしの骨はあなたに隠れることがなかった。

詩139:16 あなたの目は、まだできあがらないわたしのからだを見られた。わたしのためにつくられたわがよわいの日のまだ1日もなかったとき、その日はことごとくあなたの書にしるされた。

詩139:17 神よ、あなたのもろもろのみ思いは、なんとわたしに尊いことでしょう。その全体はなんと広大なことでしょう。

詩139:18 わたしがこれを数えようとすれば、その数は砂よりも多い。わたしが目ざめるとき、わたしはなおあなたと共にいます。

詩139:19 神よ、どうか悪しき者を殺してください。血を流す者をわたしから離れ去らせてください。

詩139:20 彼らは敵意をもってあなたをあなたどりに、あなたに逆らつて高ぶり、悪を行う人々です。

詩139:21 主よ、わたしはあなたを憎む者を憎み、あなたに逆らつて起り立つ者をいとうではありませんか。

詩139:22 わたしは全く彼らを憎み、彼らをわたしの敵とします。

詩139:23 神よ、どうか、わたしを探つて、わが心を知り、わたしを試みて、わがもろもろの思いを知ってください。

詩139:24 わたしに悪しき道のあるかないかを見て、わたしをとこしえの道に導いてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩140: 詩篇 第140篇

詩140:*-* 聖歌隊の指揮者によってうたわせたダビデの歌

詩140:1 主よ、悪しき人々からわたしを助け出し、わたしを守つて、乱暴な人々からのがれさせてください。

詩140:2 彼らは心のうちに悪い事をはかり、絶えず戦いを起します。

詩140:3 彼らはへびのようにおのが舌を鋭くし、そのくちびるの舌にはまむしの毒があります。

詩140:4 主よ、わたしを保つて、悪しき人の手からのがれさせ、わたしを守つて、わが足をつまずかせようとする乱暴な人々からのがれさせてください。

詩140:5 高ぶる者はわたしのためにわなを伏せ、綱をもって綱を張り、道のほとりにわなを設けました。

詩140:6 わたしは主に言います。"あなたはわが神です。主よ、わが願いの声に耳を傾けてください。

詩140:7 わが救の力、主なる神よ、あなたは戦いの日に、わがこうべをおおわれました。

詩140:8 主よ、悪しき人の願いをゆるさないでください。その悪しき計画をとげさせないでください。
詩140:9 わたしを困む者がそのこうべをあげるとき、そのくちびるの害悪で彼らをおおってください。
詩140:10 燃える炭を彼らの上に落としてください。彼らを穴に投げ入れ、再び上がることのできないようにしてください。

詩140:11 悪口を言う者を寄に立たせないでください。乱暴な人をすみやかに災に追い捕えさせてください。
詩140:12 わたしは主が苦しむ者の訴えをたすけ、貧しい者のために正しいさばきを行われることを知っています。
詩140:13 正しい人は必ずみ名に感謝し、直き人はみ前に住むでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩141: 詩篇 第141篇

詩141:*-* ダビデの歌

詩141:1 主よ、わたしはあなたに呼ばわれます。すみやかにわたしをお助けください。わたしがあなたに呼ばれるとき、わが声に耳を傾けてください。

詩141:2 わたしの祈を、み前にささげる薫香のようにみなし、わたしのあげる手を、夕べの供え物のようにみなしてください。

詩141:3 主よ、わが口に門守を置いて、わがくちびるの戸を守ってください。

詩141:4 悪しき事にわが心を傾けさせず、不義を行う人々と共に悪しきわざにあずからせないでください。また彼らのうまさ物を食べさせないでください。

詩141:5 正しい物にいつくしみをもってわたしを打たせ、わたしを責めさせてください。しかし悪しき者の油をわがこうべにそそがせないでください。わが祈は絶えず彼らの悪しきわざに敵しているからです。

詩141:6 彼らはおのれを罪に定める者にはわたされるとき、主のみ言葉のまことなることを学でしょう。

詩141:7 人が岩を裂いて血の上に打ち砕くように、彼らの骨は陰府の口にまき散らされるでしょう。

詩141:8 しかし主なる神よ、わが目はあなたに向かっています。わたしはあなたに寄り頼みます。わたしを助けるものもないままに捨ておかないでください。

詩141:9 わたしを守って、彼らがわたしのために設けたわなと、悪を行う者のわなとをのがれさせてください。

詩141:10 わたしのがれると同時に、悪しき者をおのれの網に陥らせてください。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩142: 詩篇 第142篇

詩142:*-* ダビデがはら穴にいた時によんだマスキールの歌、祈

詩142:1 わたしは声を出して主に呼ばわり、声を出して主に願い求めます。

詩142:2 わたしはみ前にわが嘆きを注ぎ出し、み前にわが悩みをあらわします。

詩142:3 わが霊のわがうちに消えうせようとする時も、あなたはわが道を知られます。彼らはわたしを捕えようとわたしの行く道にわなを隠しました。

詩142:4 わたしのみぎの方の目を注いで見回したが、わたしに心をとめる者はひとりもありません。わたしに避け所がなく、わたしをかえりみる人はありません。

詩142:5 主よ、わたしはあなたに呼ばわれます。わたしは言います、“あなたはわが避け所、生ける者の地でわたしの受くべき分です。

詩142:6 どうか、わが叫びにみこころをとめてください。わたしは、はなはだしく低くされています。わたしを責める者から助け出してください。彼らはわたしにまさって強いのです。

詩142:7 わたしをひとやから出し、み名に感動させてください。あなたが豊かにわたしをあしらわれるので、正しい人々はわたしのまわりに集まるでしょう。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩143: 詩篇 第143篇

詩143:*-* ダビデの歌

詩143:1 主よ、わが祈を開き、わが願いに耳を傾けてください。あなたの真実と、あなたの正義とをもって、わたしにお答えください。

詩143:2 あなたの僕のさばきにならずさわらないでください。生ける者はひとりもみ前に義とされないので。

詩143:3 敵はわたしをせめ、わがいのちを地に踏みにじり、死んで久しく時を経た者のようにわたしを暗い所に住まわせました。

詩143:4 それゆえ、わが霊はわがうちに消えようとし、わが心はわがうちに荒れさびれています。

詩143:5 わたしはいにしえの日を思い出し、あなたが行われたすべての事を考え、あなたのみ手のわざを思いま

す。

詩143:6 わたしはあなたにむかって手を伸べ、わが魂は、かわききった地のようあなたを慕います。

詩143:7 主よ、すみやかにわたしにお答えください。わが霊は衰えます。わたしにみ顔を隠さないでください。さ

もないと、わたしは穴にくだる者のようになりますでしょう。

詩143:8 あしたに、あなたのいつくしみを聞かせてください。わたしはあなたに信頼します。わが歩むべき道を教

えてください。わが魂はあなたを仰ぎ望みます。

詩143:9 主よ、わたしをわが敵から助け出してください。わたしは避け所を得るためにあなたのもとにのがれました。

詩143:10 あなたのみにむねを行うことを教えてください。あなたはわが神です。恵みふかい、みたまをもってわたしを平らかな道に導いてください。

詩143:11 主よ、み名のために、わたしを生かし、あなたの義によって、わたしを悩みから救いだしてください。

詩143:12 また、あなたのいつくしみによって、わが敵を断ちわがあだをことごとく滅ぼしてください。わたしはあなたのしもべです。

詩***:

詩144: 詩篇 第144篇

詩144:*-* ダビデの歌

詩144:1 わが岩なる主はほむべきかな。主は、いくさすることをわが手に教え、戦うことをわが指に教えられます。

詩144:2 主はわが岩、わが城、わが高きやぐら、わが救主、わが盾、わが寄り頼む者です。主はもろもろの民をおのれに従わせられます。

詩144:3 主よ、人は何ものなので、あなたはこれをかえりみ、人の子は何ものなので、これをみこころに、とめられるのですか。

詩144:4 人は息にひとしく、その日は過ぎゆく影にひとしいのです。

詩144:5 主よ、あなたの天を垂れてくだり、山に触れて煙を出させてください。

詩144:6 いたずまを放って彼らを散らし、矢を放って彼らを打ち敗ってください。

詩144:7 高き所からみ手を伸べて、わたしを救い、大水から、異邦人の手からわたしを助け出してください。

詩144:8 彼らの口は偽りを言い、その右の手は偽りの右の手です。

詩144:9 神よ、わたしは新しい歌をあなたにむかって歌い、十弦の盾琴にあわせてあなたをほめ歌います。

詩144:10 あなたは王たちに勝利を与え、そのしもべダビデを救われます。

詩144:11 わたしを前任なつぎから救い、異邦人の手から助け出してください。彼らの口は偽りを言い、その右の手は偽りの右の手です。

詩144:12 われらのむすこたちはその若い時、よく育った草木のようです。われらの娘たちは宮の建物のために刻まれたすみの柱のようです。

詩144:13 われらの倉は満ちて様々の物を備え、われらの羊は野でちよろずの子を産み、

詩144:14 われらの家畜はみごもって子を産むに誤ることなく、われらのちまたには悩みの叫びがありません。

詩144:15 このような祝福をもつ民はさいわいです。主をおのが神とする民はさいわいです。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩145: 詩篇 第145篇

詩145:*-* ダビデのさんびの歌

詩145:1 わが神、王よ、わたしはあなたをあがめ、世々かぎりなくみ名をほめまつります。

詩145:2 わたしは日ごとにあなたをほめ、世々かぎりなくみ名をほめたたえます。

詩145:3 主は大いなる神で、大いにほめたたえらるべきです。その大いなることは測り知ることができません。

詩145:4 この代はかの代にむかってあなたのみわざをほめたたえ、あなたの大能のはたらきを宣べ伝えるでしょう。

詩145:5 わたしはあなたの威厳の光栄ある輝きと、あなたのくすしみわざとを深く思います。

詩145:6 人々はあなたの恐るべきはたらきの勢いを語り、わたしはあなたの大いなることを宣べ伝えます。

詩145:7 彼らはあなたの豊かな恵みの思い出を言いあらわし、あなたの義を喜び歌うでしょう。

詩145:8 主は恵みふかく、あわれみに満ち、怒ることおそく、いつくしみ豊かです。

詩145:9 主はすべてのものに恵みがあり、そのあわれみはすべてのみわざの上にあります。

詩145:10 主よ、あなたのすべてのみわざはあなたに感謝し、あなたの聖徒はあなたをほめまつるでしょう。

詩145:11 彼らはみ国の栄光を語り、あなたのみ力を宣べ、

詩145:12 あなたの大能のはたらきと、み国の光栄ある輝きとを人の子に知らせるでしょう。

詩145:13 あなたの国はとこしえに国です。あなたのまつりごとはよろずよに絶えることはありません。

詩145:14 主はすべて倒れんとする物をささえ、すべてかがむ者を立たせられます。

詩145:15 よろずのもの目はあなたを待ち望んでいます。あなたは時にしたがって彼らに食物を与えられます。

詩145:16 あなたはみ手を開いて、すべての生けるものの願いを飽かせられます。

詩145:17 主はそのすべての道に正しく、そのすべてのみわざに恵みふかく、

詩145:18 すべて主を呼ぶ者、誠をもって主を呼ぶ者に主は近いのです。

詩145:19 主はおのれを恐れる者の願いを満たし、またその叫びを聞いてこれを救われます。

詩145:20 主はおのれを愛する者をすべて守られるが、悪しき者をことごとく滅ぼされます。

詩145:21 わが口は主の誉を語り、すべての肉なる者は世々かぎりなく、その聖なるみ名をほめまつるでしょう。

詩***:

詩147: 詩篇 第147篇

詩147:1 主をほめたたえよ。われらの神をほめうたうことはよいことである。主は恵みふかい。さんびはふさわしいことである。

詩147:2 主はエルサレムを築き、イスラエルの追いやられた者を集められる。

詩147:3 主は心の打ち砕かれた者をいやし、その傷を包まれる。

詩147:4 主はもろもろの星の数を定め、すべてそれに名を与えられる。

詩147:5 われらの主は大いなる神、力も豊かであって、その知恵ははかりがたい。

詩147:6 主はしえたげられた者をささえ、悪しき者を地に投げ捨てられる。

詩147:7 主に感謝して歌え、琴にあわせてわれらの神をほめうたえ。

詩147:8 主は雲をもって天をおおい、地のために雨を備え、もろもろの山に草をはえさせ、

詩147:9 食物を獣に与え、また鳴く小がらすに与えられる。

詩147:10 主は馬の力を喜ばれず、人の足をよみせられない。

詩147:11 主はおのれを恐れる者と、そのいつくしみを望む者とをよみせられる。

詩147:12 エルサレムよ、主をほめたたえよ。シオンよ、あなたお神をほめたたえよ。

詩147:13 主はあなたの門の貫の寄を堅くし、あなたのうちにいる子らを祝福されるからである。

詩147:14 主はあなたを安らかにし、最も良い麦をもってあなたを飽かせられる。

詩147:15 主はその戒めを地に下される。そのみ言葉はすみやかに走る。

詩147:16 主は雪を羊の毛のように降らせ、霜を灰のようにまかれる。

詩147:17 主は氷をパンくずのように投げうたれる。だれがその寒さに耐えることができますか。

詩147:18 主はみ言葉を下してこれを溶かし、その風を吹かせられると、もろもろの水は流れる。

詩147:19 主はみ言葉をヤコブに示し、そのもろもろの定めと、おきてとをイスラエルに示される。

詩147:20 主はいずれの国民をも、このようにはあしらわれなかった。彼らは主のもろもろのおきてを知らない。主をほめたたえよ。

詩***:

詩148: 詩篇 第148篇

詩148:1 主をほめたたえよ。もろもろの天から主をほめたたえよ。もろもろの高き所で主をほめたたえよ。

詩148:2 その天使よ、みな主をほめたたえよ。その万軍よ、みな主をほめたたえよ。

詩148:3 日よ、月よ、主をほめたたえよ。輝く星よ、みな主をほめたたえよ。

詩148:4 いと高き天よ、天の上にある水よ、主をほめたたえよ。

詩148:5 これらのものに主のみ名をほめたたえさせよ。これらは主が命じられると造られたからである。

詩148:6 主はこれらをとこしえに堅く定め、越えることのできないその境を定められた。

詩148:7 海の獣よ、すべての淵よ、地から主をほめたたえよ。

詩148:8 火よ、あられよ、雪よ、霜よ、み言葉を行うあらしよ、

詩148:9 もろもろの山、すべての丘、実を結ぶ寄、すべての香柏よ、

詩148:10 野の獣、すべての家畜、這うもの、翼ある時よ、

詩148:11 地の王たち、すべての民、君たち、地のすべてのつかさよ、

詩148:12 若い男子、若い女子、老いた人と幼い者よ、

詩148:13 彼らをして主のみ名をほめたたえさせよ。そのみ名は高く、たぐいなく、その栄光は地と天の上にあるからである。

詩148:14 主はその民のために1つの角をあげられた。これはすべての聖徒のほめたたえるもの、主に近いイスラエルの人々のほめたたえるものである。主をほめたたえよ。

詩***:

詩149: 詩篇 第149篇

詩149:1 主をほめたたえよ。主にむかって新しい歌をうたえ。聖徒のつどいで、主の誉を歌え。

詩149:2 イスラエルにその造り主を喜ばせ、シオンの子らにその王を喜ばせよ。

詩149:3 彼らに踊りをもって主のみ名をほめたたえさせ、鼓と琴とをもって主をほめ歌わせよ。

詩149:4 主はおのが民を喜び、へりくだる者を勝利をもって飾られるからである。

詩149:5 聖徒を栄光によって喜ばせ、その床の上で喜び歌わせよ。

詩149:6 そののどには神をあがめる歌があり、その手にはもろ刃のつるぎがある。

詩149:7 これはもろもろの国にあだを返し、もろもろの民を懲らし、

詩149:8 彼らの王たちを鎖で縛り、彼らの貴人たちを鉄のかせで縛りつけ、

詩149:9 しるされたさばきを彼らに行うためである。これはそのすべての聖徒に与えられる誉れである。主をほめたたえよ。

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩***:

詩150: 詩篇 第150篇

詩150:1 主をほめたたえよ。その聖所で神をほめたたえよ。その力のあらわれる大空で主をほめたたえよ。

詩150:2 その大能のはたらきのゆえに主をほめたたえよ。そのすぐれて大いなることのゆえに主をほめたたえよ。

詩150:3 ラッパの声をもって主をほめたたえよ。立琴と琴とをもって主をほめたたえよ。

詩150:4 鼓と踊りとをもって主をほめたたえよ。緒琴と笛とをもって主をほめたたえよ。

詩150:5 音の高いシンバルをもって主をほめたたえよ。鳴りひびくシンバルをもって主をほめたたえよ。

詩150:6 息のあるすべてのものに主をほめたたえさせよ。主をほめたたえよ。